SEA-DOO®

FISH PROシリーズ

オペレーターズガイド2020

安全性、車両およびメンテナンスに関する情報が記載されています

⚠ 警告

このガイドをよくお読みください。
重要な安全情報が含まれています。
推奨されるオペレーターの最少年齢: 16才
このオペレーターズガイドはウォータークラフトに保管してください。

２１９　００２　０５３_ＪＡ　　原本

⚠ 警告

本オペレーターズガイド、*安全講習ビデオ*および製品に貼付されている警告ラベルに記載の安全注意事項や指示を無視すると、死亡事故や負傷の原因となる場合があります。

⚠ 警告

ウォータークラフトのリアプラットフォームやカーゴアクセサリーに荷物を載せる場合は、速度を下げ、操縦の仕方を調整して、ウォータークラフトから放り出される危険性や、荷物に接触してケガをする危険性を減らしてください。スキーヤーやウェイクボーダーを牽引している場合、絶対に荷物を載せないでください。重傷事故や死亡事故につながるおそれがあります。

米国カリフォルニア州規制「PROPOSITION 65」に基づく警告

⚠ 警告

このレクリエーション用船舶の操縦、整備、保守を行うことで、排気ガス、一酸化炭素、フタル酸エステル塩および鉛など、がん、先天性障害またはその他の生殖障害を発生させると米国カリフォルニア州政府が発表している化学物質にさらされる可能性があります。化学物質への曝露を最小限に抑えるために、排出ガスの吸入を避け、換気のよい場所で整備を行い、この船舶を整備するときは、手袋を着用するか、頻繁に手を洗うようにしてください。

カナダの製品代理店は、ボンバルディ エレクリエーショナルプロダクツ（BRP）です。

米国内の製品代理店はBRP US Inc.です。

以下の商標は、ボンバルディ　エレクリエーショナルプロダクツまたはその関連会社に帰属します：

ACE™	iBR™	Rotax®	VTS™
D.E.S.S.™	iControl™	Sea-Doo®	XPS™
FISH PRO™	iTC™	T.O.P.S.™	

219002053
®™ また、BRPのロゴはBombardier Recreational Products Inc.および提携機関の登録商標です。
©2019 ボンバーディア・リクレーショナル・プロダクト・インコーポレッド）および BRP US Inc が複製権を所有しています

はじめに

オペレーターズガイド2020

Fish Pro 170

Deutsch	Dieses Handbuch ist möglicherweise in Ihrer Landessprache verfügbar. Bitte wenden Sie sich an Ihren Händler oder besuchen Sie: www.operatorsguides.brp.com
English	This guide may be available in your language. Check with your dealer or go to: www.operatorsguides.brp.com
Español	Es posible que este manual esté disponible en su idioma. Consulte a su distribuidor o visite: www.operatorsguides.brp.com
Français	Ce guide peut être disponible dans votre langue. Vérifier avec votre concessionnaire ou aller à: www.operatorsguides.brp.com
Italiano	Questa guida potrebbe essere disponibile nella propria lingua. Contattare il concessionario o consultare:www.operatorsguides.brp.com
中文	本手册可能有您的语种的翻译版本。请向经销商问询，或者登录 www.operatorsguides.brp.com 查询。
日本語	このガイドは、言語によって翻訳版が用意されています。. ディーラーに問い合わせるか、次のアドレスでご確認ください： www.operatorsguides.brp.com
Nederlands	Deze handleiding kan beschikbaar zijn in uw taal. Vraag het aan uw dealer of ga naar: www.operatorsguides.brp.com
Norsk	Denne boken kan finnes tilgjengelig på ditt eget språk. Kontakt din forhandler eller gå til: www.operatorsguides.brp.com
Português	Este manual pode estar disponível em seu idioma. Fale com sua concessionária ou visite o site: www.operatorsguides.brp.com
Русский	Воспользуйтесь руководством на вашем языке. Узнайте о его наличии у дилера или на странице по адресу www.operatorsguides.brp.com
Suomi	Käyttöohjekirja voi olla saatavissa omalla kielelläsi. Tarkista jälleenmyyjältä tai käy osoitteessa: www.operatorsguides.brp.com
Svenska	Denna bok kan finnas tillgänglig på ditt språk. Kontakta din återförsäljare eller gå till: www.operatorsguides.brp.com

新しいSea-Doo®パーソナルウォータークラフト（PWC）をご購入いただき、ありがとうございます。本製品のサポートは、BRPの保証サービス、お客様が必要とされる部品、サービスやアクセサリーを取りそろえているSea-Dooパーソナルウォータークラフトの認定ディーラー・ネットワークが行っています。

各ディーラーとも、お客様が満足されるように努めています。ディーラーは、初期調整やウォータークラフトの点検を行うためのトレーニングを受けており、お客様が本製品を所有される前の最終調整も行っています。詳しいサービス情報をご希望の場合は、最寄りのディーラーまでお問い合わせください。

納入時に、お客様に保証範囲をお知らせし、新しいウォータークラフトがご満足いただけるものであることを保証するために*納入前チェックリスト*

*(PREDELIVERY CHECK LIST)*にご署名を頂いています。

操作前に確認すべきこと

お客様や他の乗員が負傷したり死亡する危険の回避方法を学ぶために、ウォータークラフトの操作前に以下のセクションをよくお読みください。

- *安全に関する情報*
- *ウォータークラフトについての情報。*

ウォータークラフトに貼付されているすべての警告ラベルをよく読んで理解し、https://www.sea-doo.com/safetyに掲載されている*安全講習ビデオ*をよくご覧ください。

『オペレーターズガイド』の指示内容に従わない場合は、重傷や死亡事故を招く恐れがあります。

BRPでは、お客様に安全な航路を取っていただくよう注意を促しています。お客様の地域のディーラーまたは地元の監督官庁などにご確認ください。

地域によっては、プレジャーボートを操縦するために、オペレーター能力カードの所有が義務付けられています。

⚠ 警告

これまでに操作された他のPWCの性能を上回っている可能性があります。このPWCについてよく理解してください。

安全上の警告

この『オペレーターズガイド』では、特定の情報を強調するために次のような警告記号と文章を用います。

安全警告記号⚠は、人が負傷する恐れがあることを示しています。

⚠ 警告

この指示に従わない場合、重傷や死亡事故を招く恐れがあることを示しています。

⚠注意 指示に従わなかった場合、中度または軽度の負傷を招く潜在的な恐れがあることを示します。

注記 指示に従わなかった場合は、ウォータークラフトの構成部品やその他に重大な損傷を招く恐れがあることを示します。

このオペレーターズガイドについて

『オペレーターズガイド』は、このパーソナルウォータークラフトとそのさまざまな操作、メンテナンス、そして安全な乗船のための注意事項について、オーナー/オペレーターあるいは同乗者の方によく知っていただくために作成されています。

この『オペレーターズガイド』はウォータークラフトとともに保管し、通常の操作、他の人員の指導、メンテナンスおよびトラブルシューティングの際に参照してください。

本ガイドは、各言語に翻訳されています。内容に不一致が生じた場合は、英語版の内容が正しいものと見なされます。

オペレーターズガイドの閲覧やコピーを希望する場合は、ウェブサイト**www.operatorsguides.brp.com**にアクセスしてください。

本書に記載されている情報は、発行時点で正確なものです。ただし、BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改善を施す義務を負うことなく、製品を継続的に改善する方針を維持します。その後の変更により、製造された製品と本ガイドに記載の説明または仕様との間に差異が生じる場合があります。BRPは何らの義務を負うことなく、いかなるときでも製品の仕様、設計、機能、型式、装置などを変更したり、製造を終了する権利を留保します。

ウォータークラフトを売却するときは、このオペレーターズガイドを必ずウォータークラフト内に入れておいてください。

目次

はじめに.....1
操作前に確認すべきこと.....2
安全上の警告.....2
このオペレーターズガイドについて.....2

安全に関する情報

一般的な注意.....8
一酸化炭素中毒の防止.....8
ガソリンによる火事や危険などの防止.....8
高温部分による火傷の防止.....9
アクセサリおよび改造.....9
特別な安全上の警告.....10
安全な運転に関して覚えておくこと.....10
ウォータースポーツ(ウォータークラフトによる曳航).....13
ウォータークラフトでのフィッシング.....15
低体温.....15
安全な航路.....16
荷物の運搬.....16
アクティブテクノロジー(iCONTROL).....17
はじめに.....17
ITC （インテリジェントスロットルコントロール）.....17
IBR （インテリジェントブレーキ＆リバースシステム）.....18
安全器材.....19
必要な安全器材.....19
追加で推奨される装置.....21
練習の実施.....22
練習を行う場所.....22
練習の実施.....22
無視してはならない重要な要素.....23
航行規則.....24
運航規則.....24
燃料.....26
給油の手順.....26
燃料に関する要件.....27
トレーラーによる運搬情報.....28
重要な製品に貼付されたラベル.....29
ハングタグ.....29
ウォータークラフトの警告ラベル.....31
適合ラベル.....37
成型安全ピクトグラム.....39
日常点検.....40
ウォータークラフトを水に浮べる前に実施するべきこと.....40
ウォータークラフトを水に浮べた後に実施するべきこと.....44

ウォータークラフトについての情報

コントロール.....48
1) ハンドルバー.....48
2) スロットルレバー.....48
3) IBR（インテリジェントブレーキおよびリバース）レバー.....48

4) エンジンカットオフスイッチ....49
5) エンジンスタート/ストップボタン....50
6) VTS (可変トリムシステム)ボタン....51
7) モードボタン....51
8) スピードコントロールボタン....51
9) 上下左右矢印ボタンおよびOKボタン....52
7.6インチデジタルディスプレイ....53
多機能ゲージの説明....53
インジケーターランプ....54
設定....56
設定メニュー....56
装備類....57
1) グローブボックス....57
2) ストレージビン....58
3) 消火器ホルダー....59
4) 安全キットホルダー....59
5) シート....60
6) 同乗者用グリップ....61
7) ボーディングラダー....61
8) 乗降用プラットフォーム....62
9) フロントおよびリアのアイレット....62
10) 係船クリート....63
11) ビルジドレンプラグ....63
12) ステアリングチルトハンドル....63
13) BRPオーディオプレミアムシステム（装備されている場合）....64
14) フィッシュファインダーソナーおよびマウント....65
15) クーラー....66
慣らし期間....69
慣らし期間中の運転....69
使用上の諸注意....70
ウォータークラフトへの乗船....70
エンジンの始動方法....74
エンジンの停止方法....74
ウォータークラフトの操船方法....75
ニュートラルにする方法....75
前進にする方法....76
リバースの使用方法....76
ブレーキの使用方法....77
可変トリムシステム(VTS)の使用方法....79
一般的な操作の推奨....81
動作モード....83
ツーリングモード....84
スポーツモード....84
ECOモード....84
スピードコントロールモード....84
ラーニングキーモード....86
特殊手順....87
ジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃....87
ウォータークラフトが転覆したとき....88
ウォータークラフトが水没したとき....89
エンジン内に水を吸い込んだとき....90

水上でのウォータークラフトの曳航....90

メンテナンス

メンテナンスのスケジュール....92
メンテナンスの手順....95
エンジンオイル....95
エンジンクーラント....97
イグニッションコイル....98
スパークプラグ....99
排気システム....100
ライドプレートとウォーターインテークグレート....102
犠牲陽極....102
ヒューズ....102
ウォータークラフトのお手入れ....105
使用後のお手入れ....105
ウォータークラフトの清掃....105
保管、シーズン前の準備....106
保管....106
シーズン前の準備....108

技術情報

ウォータークラフトの識別....110
ハル識別番号....110
エンジン識別番号....110
エンジンメーカー識別表示....110
RF D.E.S.S. キー....111
プレミアムオーディオサウンドシステム....112
多機能ゲージの法規制に関する情報....113
エンジンの排出ガスに関する情報....116
製造者の義務....116
ディーラーの義務....116
オーナーの義務....116
EPA排出ガス規制....116
蒸発ガス処理システム....116
EAC適合宣言書....117
仕様....118

トラブルシューティング

トラブルシューティングのガイドライン....124
モニタリングシステム....129
故障コード....129
インジケーターライトおよびメッセージ表示の情報....130
ブザーのコード情報....132

保証

BRP限定保証 –米国およびカナダ: 2020 SEA-DOO® パーソナル ウォータークラフト パーソナル ウォータークラフト.....136

米国 EPA 排出ガス関連保証.....139

2020年型のSEA-DOO® パーソナルウォータークラフトに対するカリフォルニア州およびニューヨーク州の排出ガス制御保証規定 パーソナルウォータークラフトに対するカリフォルニア州およびニューヨーク州の排出ガス制御保証規定.....141

カリフォルニア州蒸発ガス処理システム保証規定.....145

BRP国際限定保証: 2020 SEA-DOO® パーソナル ウォータークラフト パーソナル ウォータークラフト.....146

欧州経済地域、独立国家共同体の加盟国およびトルク向けBRP限定保証： 2020 SEA-DOO® パーソナル ウォータークラフト パーソナル ウォータークラフト.....150

顧客情報

個人情報.....156

お客様窓口.....157

アジア.....157
ヨーロッパ.....157
北米.....157
オセアニア.....158
南米.....158

住所と所有者の変更.....159

安全に関する情報

一般的な注意

一酸化炭素中毒の防止

どのエンジンの排気ガスにも、致命的なガスである一酸化炭素が含まれています。一酸化炭素を吸うと、頭痛、めまい、眠気、吐き気、錯乱を招き、場合によっては死に至ることがあります。

一酸化炭素は、エンジンの排気ガスを見たりその匂いを感じないとしても、存在する恐れがある、無色、無臭、無味のガスです。一酸化炭素は極めて早く致死濃度に達することがあり、急速にその影響を受けて、自身を守ることができなくなります。また、閉じた場所や換気が悪い場所では、一酸化炭素の致死濃度が数時間から数日に長引くことがあります。一酸化炭素中毒の徴候を感じたら、すぐにその場所を離れ新鮮な空気を吸い、医師にご相談ください。

一酸化炭素による重傷や死亡を防ぐには：

- ボートハウス、堤防または他のボートの付近のように換気が悪いか、部分的に閉じた地域では、決してウォータークラフトを運転しないでください。エンジン排気を通気しようとしていても、一酸化炭素が危険なレベルに速く達する場合があります。
- 窓やドアなどの開口を通してエンジン排気が建物に吸い込まれる恐れがある場所では、決して屋外でウォータークラフトを運転しないでください。
- エンジンが稼動している時は、決してウォータークラフトの後ろにいないでください。稼動しているエンジンの後に人が立つと、高濃度の排気ガスを吸い込む恐れがあります。一酸化炭素を含む排気ガスを高濃度で吸入すると、CO中毒、深刻な健康障害や死亡に至ることがあります。

ガソリンによる火事や危険などの防止

ガソリンは可燃性が極めて高く、爆発性する可能性が高いものです。燃料の蒸気は拡散し、エンジンから遠く離れた火の粉や炎によって引火することもあります。火事や爆発の危険性を減らすために、以下の指示に従ってください：

- 燃料の保存には、承認された赤いガソリン容器だけを使ってください。
- *給油*セクションの指示は厳密に守ってください。
- エンジンコンパートメントにガソリンの液やガソリンの蒸気の臭気がある場合は、決してウォータークラフトを始動しないでください。
- 決して、燃料キャップが正しく取り付けられていない状態で、エンジンを始動、運転しないでください。
- フロントストレージコンパートメントにガソリン容器を入れて運搬しないでください。
- BRPが承認した、正しく取り付けられて固定されているLinQフューエルキャディのみを使用してください。フューエルキャディを取り付けた状態で水上スキーヤーやウェイクボーダーを絶対に牽引しないでください。PWC上でフューエルキャディに給油しないでください。陸上で給油してください。

ガソリンは有毒で、傷害や死亡を引き起こす場合があります。

- 決して口でガソリンを吸い出さないようにしてください。
- ガソリンを飲み込んだり、目に入ったり、ガソリンの蒸気を吸い込んだ場合は、すぐに医者にかかってください。

ガソリンが体にかかった場合は、石鹸と水で完全に洗い、衣服を着替えてください。

高温部分による火傷の防止

特定のコンポーネントは操作中に熱くなる可能性があります。火傷を防止するために、運転中や運転直後に触らないでください。

アクセサリおよび改造

承認を受けていない改造や、BRPが認定していないアクセサリーの使用は止めてください。これらの変更はBRPによる試験を受けていないので、事故や負傷の危険性を高め、ウォータークラフトの水上での使用が不正となる場合があります。

ウォータークラフトで使用できるアクセサリーについては、認定Sea-Dooディーラーにご相談ください。

特別な安全上の警告

安全な運転に関して覚えておくこと

このウォータークラフトは、これまでのウォータークラフトの性能を大きく上回る性能を備えています。初めて運行する場合や同乗者を乗せる場合は、事前に『オペレーターズガイド』をよく読んで理解し、ウォータークラフトの制御や操船に十分慣れておくようにしてください。そのような機会が持てなかった場合は、他の遊泳者や水上交通のない場所を選んで1人乗りで練習をし、各操作装置の感覚や応答に慣れてください。アイドリング以上に回転を上げる場合は、事前にすべての操作装置の扱いに十分慣れるようにしてください。すべてのPWCの操縦性が同じであるとは限りません。操縦性はモデルごとに異なり、大きく異なる場合も少なくありません。

スロットルレバーをアイドルポジションに戻すと方向制御がしにくくなることを常に覚えておいてください。ウォータークラフトを旋回させるときは、ステアリングとスロットルの両方が必要です。障害物を回避しようとするときは、スロットルを離さないでください。操船にはスロットルが必要です。エンジンが停止すると、方向制御がまったくできなくなります。

大半のウォータークラフトにはブレーキはありませんが、テクノロジーの進歩によりiBR™システムと呼ばれるブレーキシステムを備えたモデルをご提供できるようになりました。他の交通がない安全な場所でブレーキ操作を練習して、ブレーキ動作時の取扱いや、様々な動作状況での停止距離に精通してください。

停止距離は走行速度、積載荷重、風、乗員の人数や水面の状況などによって異なります。iBRレバー（インテリジェントブレーキおよびリバース）を使用するオペレーターが指令するブレーキ力の強さも停止距離に影響します。

ブレーキをかける場合、乗員は減速力に対して注意を払い、ウォータークラフト上で前に移動したり、バランスを失うのを防がなければなりません。

iBRを装備したウォータークラフトを操作する場合は、後続あるいは近くで動作している他のボートは同じように迅速には停止できないことに注意してください。

高速で航行していて初めてブレーキをかけると、ウォータークラフトの後方の空中に水柱が急上昇し、後続のウォータークラフトのオペレーターが、あなたのPWCをしばらく見失うことがあります。船団の形式で後続しようとしているウォータークラフトのオペレーターには、あなたのPWCのブレーキや操船能力、水柱が示す意味、ウォータークラフト間に十分な距離を保つべきであることを知らせておくことが重要です。

ウォータークラフトがかなりの速度で前進しているときにiBRコントロールレバーを作動させると、制動モードになり、iBRレバーのポジションに比例して減速します。iBRレバーを引っ張るほど、より大きな減速力が発生します。iBRレバーを徐々に作動させてブレーキ力を調整し、同時にスロットルレバーを戻すことに注意してください。

テザーコードクリップは常にオペレーターのPFDまたは手首（リストストラップが必要）につないでおくとともに、ハンドルバーにからまないようにしてください。これにより、オペレーターが転落した場合にエンジンを自動的に停止することができます。ライディング後は、子供や他の人がエンジンを始動させてしまうことのないように、エンジンカットオフスイッチからテザーコードを外してください。テザーコードを推奨通りにつなげていないと、オペレーターが転落してもウォータークラフトのエンジンが停止しません。

自身の限界と技量の範囲内での操船を心がけてください。

制御不能、落水、衝突などのリスクを減らすため、急激な操作は避けてください。ウォータークラフトの性能を十分に理解し、無理をしないようにしてください。

非常に波が荒い場合の乗船や、波や航跡でジャンプするなどの極端な操船は避けてください。

iBRシステムのブレーキ機能によって、PWCが流れや風により漂うのを防ぐことはできません。後方への速度には制動効果はありません。また、ブレーキを使用するにはエンジンが稼動していなければならないことにも注意してください。

ウォータークラフトのジェットスラストで負傷する恐れがあります。ジェットポンプが漂積物を巻き上げて後方へ飛ばし、人が負傷したり、ジェットポンプや他の部分に損傷を与える場合があります。

すべての警告ラベルの指示を順守してください。それらの指示は、安全で楽しい運行のために記載されています。

特に保管用に設計されていないエリアには、何も保管しないでください。

BRP LinQ認定アクセサリーで適切に固定されている場合を除き、荷物をリアプラットフォームに載せないでください。BRPが認定していないアクセサリーは、この用途に適していないと考えられる場合もあります。

同乗者を乗せる場合や浮き具を曳航する場合はPWCの操作性が異なり、より高い操船技能が求められます。

一部のモデルのPWCには浮き具用の引き綱を付けるのに使用できる曳航用アイレットが装備されています。パラセイルや他の船舶を牽引するために、これらの固定ポイントやウォータークラフトの他のどの部分も使わないでください。人の負傷や重大な損傷に至る恐れがあります。

内燃エンジンの運転には空気が必要です。したがって、このPWCを完全防水にすることはできません。連続した急旋回、波を通して船首を激しく上下させたり、ウォータークラフトを転覆させると、吸気口の開口が水没し、水の吸入による重大なエンジントラブルの原因になることがあります。この『オペレーターズガイド』に記載されている、*「使用上の諸注意」*セクションの*ウォータークラフトの操船方法*や*「保証」*セクションを参照してください。

エンジン排気には一酸化炭素(CO)が含まれ、大量に吸入すると深刻な健康障害または死亡に至る場合があります。狭い場所でPWCを運転したり、係留中やラフティング中などは一酸化炭素(CO)がPWCの周囲や閉じた場所などに溜まらないようにしてください。他のPWCの排気による一酸化炭素(CO)の危険性に注意してください。

さらに、水域自体に関する知識も必要です。海流、潮汐、早瀬、隠れた障害物、航跡や波などが、安全な運航に影響します。波が荒い場合や悪天候下でのウォータークラフトの使用は推奨できません。

水深の浅い場所では十分な注意を払い、ごく低速で走行してください。座礁や急激な停止は事故を招き、ウォータークラフトを損傷させます。また、水底の砂や異物がジェットポンプにより巻き上げられて後方へ飛ばされ、人や物に当たる恐れがあります。

常に責任と安全に留意して操船してください。常識と節度を心がけてください。

低速航行水域、環境およびその水域を利用する他の人々の権利に十分な注意を払ってください。PWCの「オペレーター」および「オーナー」として、PWCの航跡による他のウォータークラフトへの損害に責任を持たなければなりません。誰にも海中にゴミを放り投げさせないでください。

ウォータークラフトは十分な高速性能を有していますが、高速走行は理想的な条件が整い、なおかつ高速走行が許されるような場合だけに限るよう強く推奨いたします。速度が大きくなるほど高い技量が求められ、重大な事故が発生する可能性も高くなります。

旋回、波や航跡の通過、荒れた水面上での走行、ウォータークラフトからの転落などによってライダーの体にかかる力は、特に高速の場合、骨折あるいはそれ以上の重傷を招く恐れがあります。常に余裕のある走行を心がけ、急旋回は避けるようにしてください。

また、PWCは夜間使用するようには設計されていません。

航行前に

安全上の理由と適切な整備のために、ウォータークラフトを使用する前に、必ず『オペレーターズガイド』に定める日常点検を行ってください。

使用されているウォータークラフトの積載量や定員を超過しないでください。過積載は操縦性、安定性、性能に悪影響を及ぼす可能性があります。なお、荒海の場合は積載能力が低下します。積載量や定員プレートは、常識や良好な判断の行使を怠る弁解にはなりません。

PWC、ハル、エンジン、安全器材や他の全てのボート用具を定期的に点検し、安全な作動状態に保ってください。

最低限必要な安全器材、PFDや船旅に必要な全ての追加用具が揃っていることを確認してください。

消火器を含む全ての救命器材が安全な作動状態にあり簡単に利用できることを確認してください。全ての乗員にPWCに保管されている安全器材の場所を示し、全員が使用方法を知っていることを確認してください。

消火器にはいくつかの分類があります。船舶用として、当社は分類が5 B:Cの適切なサイズのものを使用するよう推奨しています。

また、消火器はULC、ULまたはUSCGの認証を受けているものでなければなりません。所有者には消火器に十分配慮することが義務付けられています。

消火器に適切な作動圧力がかかっているかどうか頻繁に点検し、自身や同乗者が使用方法を理解していることを確認してください。メンテナンス、修理および充填は、メーカーの説明書に従って資格を有する人だけが行えます。月次の消火器のメンテナンスについては、消火器を逆さまにして激しく揺すり、消火器内の化学物質が固まらないようにします。

消火器を揺するときは十分注意してください。PWC上に固定するときは、機構部（ノズル、ダイアル、ハンドルなど）を損傷しないように注意してください。

天候に注意してください。出航前に地元の天気予報を確認してください。状況の変化に気を配ってください。

乗船中は航行域の正確で最新の水路図を保ってください。航行前に、予定している航行域の天候状況を確認してください。

予定している旅程に十分な燃料を保ってください。出航前や航行中は、常に燃料レベルを確認してください。燃料の1/3は目的地のため、1/3は帰還のため、残りの1/3は予備という原則を守ってください。天候の悪化または他の遅れによる変化を考慮に入れてください。

オペレーターおよび同乗者が注意すべきこと

Sea-Doo PWCを操作する前に、PWCのすべてのセーフティラベル、オペレーターズガイドおよびその他の安全関連資料を熟読のうえ理解し、*セーフティビデオ*を注意して視聴してください。

適用される法律を遵守してください。ウォータークラフトを使用する場合は、その水域に適用される地元および国の船舶関連法令を確認してください。地元の航行規則を学んでください。その水域で使用されている航行システム（ブイや標識）についても十分に調べ、内容をよく理解しておかなければなりません。

太陽、風、疲労あるいは病気は判断力や反応時間を損なう場合があることを覚えておいてください。

16才未満の人、あるいは視力、反応時間、判断力または制御操作に障害がある人による、このPWCの操作は推奨されません。

ウォータークラフトを運行するときは、常にテザーコードを使用し、全ての同乗者がその使用方法に精通していることを確認してください。

オペレーターおよび同乗者が泳げること、水中からPWCに戻る方法を知っていることを確認してください。水深の深いところでウォータークラフトに乗るには、かなりの努力を要します。これは特に、クーラーなどのアクセサリーがボーディングプラットフォームに取り付けられている場合に重要です。ウォータークラフトを使用したり、水深の深い場所に乗り入れたりする場合は、事前に胸の高さ程度の水深の場所で水中からウォータークラフトに戻る練習をしてください。オペレーターおよびすべての同乗者は常にPFDを着用し、航行時には特別な注意を払う事を忘れないでください。

誰かがウォータークラフトの後部付近にいるときは、絶対にハンドルバーを回さないでください。ステアリング用可動部品（ノズル、iBRゲート、リンケージ等）には人を近づけないでください。

付近の水中やウォータークラフトの後部付近に人がいる場合は、決してウォータークラフトを始動、操作しないでください。

エンジンの始動、停止の際やiBRレバーを使用するときは、iBRゲートの動きに気をつけてください。ゲートの自動的な動きによって、後部につかまっている人やPWCに乗っている人の指やつま先を挟み込むことがあります。

ウォータークラフトの始動時はオペレーターも同乗者もシートに正しく座り、しっかりつかまり、走行中はつねにその状態を保ってください。同乗者には、備え付けのグリップを使うか、

前の人の腰につかまるようにさせてください。きちんと着席すれば、各々の同乗者は各自の両足を足下の平らな空間にしっかりと置けるはずです。波の上を走る場合、同乗者は水面からの衝撃を和らげるために、足を使って体を席から多少上げることが推奨されます。

ブレーキをかけたり減速する場合、乗員は減速力に対して注意を払い、ウォータークラフト上で前に移動したり、バランスを失うのを防がなければなりません。

特に同乗者を乗せた状態でPWCを加速する場合は、発進時か走行中かに関わらず、徐々に加速するようにしてください。急加速を行うと同乗者がバランスを崩したり、ウォータークラフト後方に落水する恐れがあります。急加速時には同乗者にその旨を知らせるか、同乗者が急加速を予測できるようにしてください。

落水やジェットスラストノズルに近づくことによって体腔内に水が入ると、内臓に重大な損傷を与える恐れがあります。したがって、ウェットスーツの下半身部分の着用を強く推奨いたします。

エンジンがかかっているときは、インテークグレートに近づかないでください。長い髪、ゆったりした衣服、救命胴衣(PFD)のストラップなどが可動部分に絡むことがあります。

ブレーキをかけている間にスロットルレバーを握ると、iBRシステムがユーザーによるスロットルの指令を無効にします。スロットルレバーを握ったままiBRレバーを放すと、スロットルの指令が再び制御を取り戻し、短い遅延の後に加速が生じます。加速が不要なら、スロットルレバーを放してください。

再搭乗する場合は、エンジンがオフであり、テザーコードをエンジンカットオフスイッチから取り外してあることを確認してください。

人がウォータークラフトに乗ろうとしている場合や近くにいる場合、あるいはインテークグレートから海草や異物を取り外す場合は、誤ってエンジンを始動してしまうことのないよう、必ずエンジンカットオフスイッチから　テザーコードを外してください。

PWC使用時は、旋回半径を小さくするために足を水中に入れないでください。

未成年者による操縦

未成年者によるウォータークラフトの操縦は、常に成人が監視してください。最低年齢に関する法律や未成年者の免許に関する要件は、法域によって異なります。使用を考えている法域におけるPWCの合法的な操船に関する情報は、必ず地域の船舶運行に関する当局に問い合わせてください。BRPは、ウォータークラフトの操作は 16 才以上に限ることを推奨いたします。

薬物やアルコール

薬物やアルコールを摂取した場合は、決してPWCを使用しないでください。自動車の運転と同様に、ウォータークラフトの操船には冷静で、注意深く、機敏であることが必要です。酔っている場合や、薬物の影響を受けている場合にウォータークラフトを操縦することは危険であるだけでなく、重大な罰則を伴う連邦法の違反にもなります。これらの法律は、厳しく適用されます。薬物やアルコールの使用は、単独であれ組み合わせであれ、反応時間を低下させ、判断力を鈍らせ、視覚を損ねて、安全にウォータークラフトを操縦する能力を阻害します。

⚠ 警告

アルコールとボートは別にお楽しみください！薬物またはアルコールの影響を受けて操縦することは、同乗者、他の船の乗員およびあなた自身の命を危険にさらします。連邦法は、アルコールまたは薬物の影響を受けた状態でウォータークラフトを操縦することを禁止しています。

ウォータースポーツ(ウォータークラフトによる曳航)

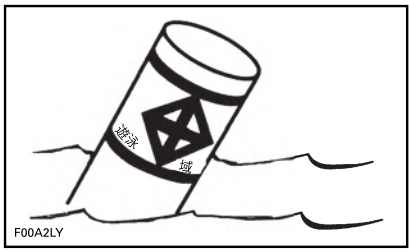
⚠ 警告

怪我を避けてください！PWCは他の船舶、パラセイル、カイト、グライダーまたは離陸するような物体を牽引するように設計されていませんし、そのような用途で使用すべきではありません。ウォータークラフトは、設計の対象であるウォータースポーツでのみ使用してください。

水上スキー、ウェイクボード、または膨らませて使う装置を牽引して乗ることなどが、ポピュラーなウォータースポーツの一例です。どんなウォータースポーツに参加する場合でも、参加者やウォータークラフトのオペレーターはより安全を認識する必要があります。今までにPWCの後に誰かを牽引した経験が無い場合は、観察者として数時間を過ごすのが良いアイデアであり、経験豊かなオペレーターから学びましょう。また、牽引される人のスキルや経験を意識することも重要です。

ウォータースポーツに参加する人は、以下のガイドラインを守らなければなりません：

- 同乗者を乗せたり、チューブ、水上スキー、ウェイクボードを曳航したりするとウォータークラフトのハンドリングが変化し、より高い操縦技量が求められます。
- 走行時は、同乗者、およびスキーやウェイクボードの利用者の安全と快適性を常に考慮してください。
- チューブ、水上スキー、ウェイクボードなどを曳航する場合は必ず監視役を乗せ、牽引されている人を監視し、仲間の手信号を運転者に知らせるようにしてください。オペレーターは常にウォータークラフトの操縦と前方の水域に集中しなければなりません。
- 必要な速度を超えないようにするとともに、監視役の指示に従って走行してください。
- チューブ、水上スキー、ウェイクボードを曳航する場合、止むを得ない場合を除き、急な旋回やブレーキの使用はしないでください。このPWCには高い操縦性や停止機能がありますが、牽引されている人が障害物や牽引しているPWCを避けられないことがあることを覚えておいてください。
- 上手に泳げる人だけが、ウォータースポーツに参加できます。
- 常に、認定された救命胴衣(PFD)を着用してください。適切にデザインされたPFDを着用していれば、気絶したり意識を失っても水上に浮かんでいられます。
- 水域を共有する他の人達に十分配慮してください。
- ウォータースポーツを楽しむ場合は、オペレーターと観察者は引き綱の位置を注視しなければなりません。緩んだ引き綱は、PWC上や水中で人や物体に絡むことがあり、急転したり、旋回する際に深刻な負傷を引き起こすことがあります。
- どんなウォータースポーツであれ、人が高濃度の排気ガスを吸入してしまうような短い引き綱で人を牽引しないでください。一酸化炭素を含む排気ガスを高濃度で吸入すると、CO中毒、傷害や死亡に至ることがあります。
- 引き綱は十分な長さと太さのものを使用し、適切な方法でしっかりとウォータークラフトに接続されていることを確認します。使用しない時は引き綱を保管しておいてください。一部のウォータークラフトでは特別製の引き綱を取り付けることができる場合もありますが、PWCに牽引ポールを取り付けることは避けてください。その上に人が倒れたりすると怪我をする恐れがあり、危険です。
- 人が落下した場合には、直ちに注意してください。人は単独で水中にいると弱りやすく、他のボートからも見えないことがあるかもしれません。
- 水中にいる人には、風下の側（風の方向の反対側に）から接近してください。人に接近する前に、モーターを切ってください。
- ウォータースポーツは安全な水域でのみお楽しみください。他のボート、航路、浜辺、制限区域、遊泳者や航行量が多い水路や水中の障害物から離れていてください。
- 泳ぐ場合は、事前にエンジンを停止し、ウォータークラフトを錨で固定してください。
- 泳いでも安全であると示されている水域でのみ泳いでください。通常は、遊泳域を示すブイでマークされています。一人で、あるいは夜間は、泳がないでください。



遊泳域を示すブイ

- 日没から日の出の間は水上スキーをしないでください。大部分の地域で違法です。
- 水上スキーヤー、チューブやウェイクボードに乗っている人のすぐ後でウォータークラフトを運転しないでください。 時速40 km/h で走行している場合、ウォータークラフトは、60 m 前方で水に落ちた人を約5秒で追い越してしまいます。
- 近くの水中に人がいる場合は、エンジンを切って、テザーコードをエンジンカットオフスイッチから取り外します。
- ダイバーの潜水フロートがある水域からは、少なくとも45 m離れてください。

怪我を避けてください！エンジンがオフであっても、推進システムやインテークグレートの近くには人が近寄らないようにしてください。長い髪、ゆったりした衣服、救命胴衣のストラップなどが可動部分に絡んで、重大な怪我を負ったり、溺れたりする恐れがあります。浅瀬では、貝、砂、小石または他の物がジェットポンプに吸い込まれ、後方に吹き飛ばされる場合があります。

潜水中のダイバーのフロート

認定された合法で安全なウォータースポーツに関する詳細情報については、ウォータースポーツの実行を考えている地域の法的権限を持つ当局に問い合わせてください。

ウォータークラフトでのフィッシング

⚠ 警告

このPWCは、沖合や荒波の中でのフィッシング用に設計されたものではありません。

フィッシングを行うときは付近の遊泳者に注意してください。

特にトローリングをしているときや低速モードを使用しているときなど、エンジンが動作している間はPWCの操作を止めないでください。

オペレーターおよび同乗者が泳げること、水中からPWCに戻る方法を知っていることを確認してください。また、水中でPWCに戻る道筋を確保する際のアクセサリーの取り外し方を自身および同乗者が理解していることを確認してください。

フィッシングフックなどのすべての釣り具類は、使用していないときや走行中はけがを防止するために適切な方法で収納してください。

フロントストレージビンやLinQアクセサリーを含むPWCの最大積載量を守ることは、良好な制御および操作性を確保することになります。

停止するときは周辺に注意してください。警戒していないと、他の船舶が生じさせた波により、自身や同乗者が投げ出される場合もあります。

低体温

低体温、正常以下の体温にいたる体熱の損失は、ボートの事故における死亡の重要な原因です。人は低体温になると、意識を失い、溺れます。

PFDは、その断熱効果により、生存可能時間を長くできます。

当然、水がより暖かければ、断熱はあまり必要ではありません。冷たい水中（4°C以下）で行動する場合、ベストスタイルのPFDより体を広くカバーするコートまたはジャケットスタイルのPFDの着用を考慮してください。

低体温に対する保護について覚えておくべきポイント：

- 水中に浮いている間、近くのボート、仲間の生存者、あるいは掴まったり登ることができる浮遊物に達するため以外は、泳ごうとしないでください。不要に泳ぐと、体熱損失率を上昇させます。冷たい水中で、頭を水に入れることを必要とする溺れ防止法は推奨されません。頭は、常に水上に出しておいてください。これは、大いに体熱損失を少なくし、生存可能時間を長くします。
- 生存と救出について積極的な態度を保ってください。こうすることで、救出までの生存時間を長くさせる可能性を向上させます。あなたの生きる意志が違いを生じさせます！
- 水中に複数の人がいる場合は、一緒にいることが推奨されます。この行動は、熱損失の率を減らして、結果として生存時間を長くさせる傾向があります。
- 常にPFDを着用してください。水中にいるときに着用していないと、低体温症の影響を退けるのを助けてくれません。

安全な航路

多くの国が、安全なコースで航海することを推奨、要求しています。地元の所管官庁に相談してください。

ウォータークラフトを使用する場合は、その水域に適用される地元および国の船舶関連法令を確認してください。地元の航行規則を学んでください。その水域で使用されている航行システム（ブイや標識）についても十分に調べ、内容をよく理解しておかなければなりません。

荷物の運搬

ウォータークラフトのリアプラットフォームやカーゴアクセサリーに荷物を載せる場合は、速度を下げ、操縦の仕方を調整して、ウォータークラフトから放り出される危険性や、荷物に接触してケガをする危険性を減らしてください。

ウォータースポーツを行う場合は、リアプラットフォームに荷物を積まないでください。荷物がロープの移動を阻んだり、ロープをほどいてしまい、スキーヤーやウェイクボーダーの邪魔をするおそれがあります。

最大積載量については*仕様*を参照してください。

乗船時は快適な乗り心地を確保するために、シート（一番前）に最も近いLinQアタッチメントポイントを使用するよう強く推奨します。一時的により大きなスペースが必要な場合は、アタッチメントポイントの2番目のセットを使用できますが、VTSを調整して最高の制御性が得られるようにしてください。

⚠ 警告

BRP LinQ認定アクセサリーで適切に固定されている場合を除き、荷物をリアプラットフォームに載せないでください。正しく取り付けられると、アクセサリーは固くしっかり固定されます。アクセサリーを前後左右に「揺すって」、正しく取り付けられていることを確認してください。BRPが認定していないアクセサリーは、この用途に適していないと考えられる場合もあります。

⚠ 警告

水上スキーヤーやウェイクボーダーを牽引している場合、絶対に荷物を載せないでください。重傷事故や死亡事故につながるおそれがあります。

アクティブテクノロジー(iCONTROL)

はじめに

注：このセクションで説明する機能や特徴はすべてのモデルのPWCに当てはまるわけではありませんし、オプションとして利用できる場合もあります。

iControl™（インテリジェント制御システム）は、ハンドルバーから手を放さなくてもオペレーターが多くのシステムを制御できる環境を提供します。

オペレーターは指で全てを制御でき、ボタンを押すか、レバーを引くことによって起動します。このため、オペレーターは水面に集中して操船を続けられます。

各々の制御は電子式であり、設定されたパラメータの範囲内でそのシステムの適切な動作を保証する機能を備えた電子モジュールに命令信号を提供します。

iControlの様々なシステムは次のようにグループ化されます。

- iTC™（インテリジェントスロットルコントロール）
- iBR（インテリジェントブレーキおよびリバース）

これらのシステムは協調して機能し、クルーズコントロール、低速モード、ブレーキ、オペレーターからの入力に対するウォータークラフト応答の改良、操作性と制御の向上などの機能を提供します。

オペレーターは、この『オペレーターズガイド』に記載されている全ての情報を読み、このウォータークラフト、そのシステム、制御、能力と制限を理解することが極めて重要です。

iTC（インテリジェントスロットルコントロール）

このシステムは、ECM（エンジンコントロールモジュール）への指令信号を提供する電子的スロットルコントロール(ETC)を使用しています。このシステムでは、従来型のスロットルケーブルは不要です。

iTCには、以下のような動作モードがあります：

- ツーリングモード
- スポーツモード
- ECOモード
- スピードリミッターモード
- 低速モード

ツーリングモード

ツーリングモードは、デフォルトの操船モードです。

ツーリングモードでは、完全な停止状態からの加速時や特定の状況で低エンジン出力範囲で稼働する場合、使用できるエンジンの出力や加速が低減します。

ECOモード

ECOモードを選択するとエンジンの回転数が制限され、燃費経済性を最適化するためにスロットルの応答が最適化されます。このモードは、クルージングや最高の燃料効率が必要な場合に最適です。

詳細な説明は、*動作モード*を参照してください。

スポーツモード

スポーツモードでは、エンジンの動作範囲を通じて最大のエンジン出力を使用できます。

詳細な説明は、*動作モード*を参照してください。

スピードリミッターモード

スピードリミッターモードを使用すると、オペレーターは15 km/h以上で動作している場合に希望する最高速度を設定できます。

スピードリミッターモードは、ウォータークラフトの速度を制限しますが、一定の速度を維持するわけではありません。アクセルペダルを放しても一定の速度を維持する自動車用のクルーズコントロールとは違って、オペレーターは前進速度を維持するためにスロットルレバーを握り続けなければなりません。

一定の航行速度設定で前進し続けるので、スロットルレバーは一杯に押したままで、状況に関する注意力をよい状態で保ち続けます。

詳細な説明は、*動作モードのスピードリミッターモード*を参照してください。

低速モード

低速モードは、オペレーターが1.6 km/h～11 km/hのウォータークラフト速度に対応するアイドリング速度を調整、設定できるクルーズコントロール機能です。低速モードで動作している間は、スロットルレバーは押してはなりません。

詳細な説明は、*動作モード*を参照してください。

Learning Key

Sea-Doo LK™ラーニングキーは、ウォータークラフトの速度を制限して、初めて操縦する人や経験の浅いオペレーターが、不安を感じたりコントロールを失ったりせずにウォータークラフトの操縦方法を学べるようにします。

制限

ラーニングキーを使用していても、初心者のウォータークラフト操作能力を超える場合があります。

ラーニングキーの使用やプログラミングに関する情報は、*7.6インチデジタルディスプレイ*を参照してください。

iBR（インテリジェントブレーキ＆リバースシステム）

このウォータークラフトでは、iBRシステム（インテリジェントブレーキおよびリバース）と呼ばれる電子的制御のブレーキおよびリバースのシステムを使用しています。

iBRモジュールは、iBRゲートのポジションを制御して、前進スラスト（推力）、後退スラスト、ブレーキスラストおよびニュートラルを提供します。

オペレーターは、前進スラストの場合はスロットルレバーを、ニュートラル、後退およびブレーキの場合にはiBRレバーを使用して、iBRゲートのポジションを制御します。

注： iBRレバーを使用してゲートのポジションを変更する指令が出せるのは、エンジンが稼動している間だけです。

直進、回転、高速または低速、あるいはドック入りの際のウォータークラフトの後退や非常に狭い場所での操船など、どんな場合でも使用できるので、iBRシステムの使用によってウォータークラフトの停止距離を短縮し、操作性を大きく向上できます。

熟練したオペレーターがiBRシステムを搭載したウォータークラフトを操縦する場合、理想的な条件下であれば、80 km/hから停止するまでの距離が常に約33%短くなります。

制限

iBRシステムを装備していても、ウォータークラフトには陸上の乗り物のような能力はありません。

初速、荷重、風、水流、水面の状況やブレーキの量などにより、停止距離は大きく変化します。

iBRシステムは後方への動きには全く効果がありません。

ウォータークラフトが水流や風によって漂うのを防ぐことはできません。

⚠ 警告

- 船団の形式で後続しようとしているウォータークラフトのオペレーターには、あなたのPWCのブレーキや操船能力、水柱が示す意味、ウォータークラフト間に十分な距離を保つべきであることを知らせておくことが重要です。
- 近くで後続または航行している他のボートは、同じように迅速には停止できないかもしれないことに注意してください。

安全器材

必要な安全器材

オペレーターと同乗者には、PWCでの使用に適した認定の救命胴衣（PFD)の着用が義務付けられています。

オペレーターと同乗者は、乗船状況や個人の好みに合わせて、飛散防止のメガネを使用できるようにしておく必要があります。

風や水しぶき、虫、高速走行などによって、目が水に濡れたり視界がぼやけてしまうことがあります。

ウォータークラフトの所有者として、あなたには全ての必要な安全装備をボートに備える責任があります。さらに、あなた自身や同乗者の安全のために必要と思われる追加装備の用意も検討するべきです。必要な安全装備に関する国や地域の規制を確認してください。

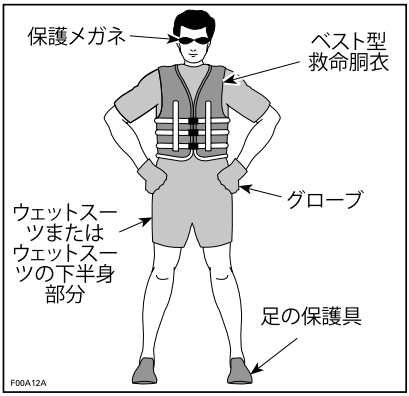
規制によって要求される安全装備は必須です。地域の規制が追加の装備を要求する場合、それは所管官庁によって認定されたものでなければなりません。最低限度必要な装備としては以下があります。

- 救命胴衣(PFD)
- 最低15 mの浮力を持つ投げ綱
- 防水懐中電灯または認定発炎筒
- 信号装置
- 音響発生装置（エアホーンまたはホイッスル）。

推奨される保護用具

PWCのオペレーターと同乗者は、以下のような身体を保護用具を必ず着用してください。

- ウェットスーツの下半身部分、あるいは織り目が細かく体に合った服で、同等の保護効果が期待できるもの。例えば、薄手の自転車用ショーツは適切でありません。落水やジェットスラストノズルに近づくことによって体腔内に水が入ると、内臓に重大な損傷を与える恐れがあります。通常の水着では、男女を問わず、高圧の水が下半身から体内へ浸入するのを十分に防ぐことはできません。
- 靴、グローブ、安全ゴーグルまたはメガネの着用を推奨いたします。足にも軽量かつ柔軟な保護具を着用するようにしてください。これは、水中の鋭い岩などによる怪我の防止に役立ちます。



救命胴衣(PFD)

ウォータークラフトに乗船する場合、必ず全員が救命胴衣(PFD)を常に着用する必要があります。PFDが、使用する国の規制に適合していることを確認してください。

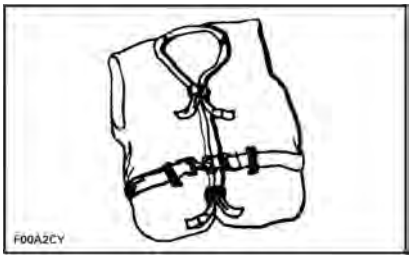
PFDは頭や顔を水上に出しておくのを助け、水中にいる間、安全な姿勢でいるのを助ける浮力を提供します。PFDを選ぶ際は、体重と年齢を考慮してください。PFDが提供する浮力は、水中で体重を支えられる程度でなければなりません。PFDのサイズは着用者に合っていなければなりません。PFDのサイズを決めるのに使用する一般的な方法は体重と胸囲です。連邦法や地域の規制に適合する適切な数とタイプのPFDが船上に装備されており、同乗者が保管場所や使用方法を知っているこ

とを保証するのはオーナーの責任です。

PFDのタイプ

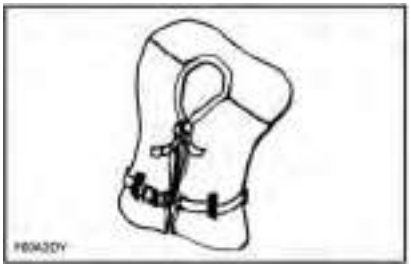
5種類の認定済みPFDがあります。

PFDタイプ I、着用型、このタイプは最大の浮力を備えています。そのデザインは、水中で大部分の意識を失った人をうつ伏せの位置から、垂直または少し後方に、仰向けの位置まで回転させることを考慮しています。そのため、生存の可能性を大いに高めることができます。タイプIは、すべての水域、特に救出が遅れる可能性がある沖合の場合に最も効果的です。また、波が荒い場合にも最も効果的です。



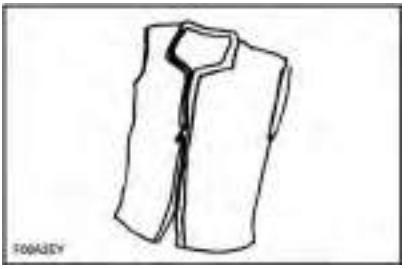
タイプI—着用型

PFDタイプ II、着用型、タイプIと同様に着用者を回転させますが、タイプI ほど効果的ではありません。タイプII が同じ条件下で回転させられる人数は、タイプIと同じではありません。例えば、一般的に他の人も水中での活動に熱中しており、迅速に救出される可能性がある区域では、このPFDの使用が好ましいかもしれません。



タイプII—着用型

PFD タイプ III、着用型、着用者を垂直、あるいはわずかに後方の位置に配置させます。着用者を回転させません。着用者を垂直、あるいはわずかに後方の位置で支え、うつ伏せには回転させません。タイプII のPFDと同程度の浮力であり、他の人々がウォーターアクティビティを楽しんでいるような区域に適しています。



タイプIII—着用型

PFD タイプV、着用型、着用しなければなりません。膨らますと、タイプI、II またはIII のPFDに相当する浮力を提供します。しかし、しぼんでいる場合は、人々をサポートできません。

タイプV—着用型

ヘルメット

重要な注意点

ヘルメットは、頭部への衝撃を緩和できるように設計されています。ほとんどのモータースポーツにおいては、ヘルメットの着用がその欠点を補って余りあることは明らかです。しかし、パーソナルウォータークラフトなどのようなモーターウォータースポーツの場合、水上であることに伴う特別なリスクがあるため、このような利点は必ずしもあてはまりません。

利点

ヘルメットは、衝突の際に相手のウォータークラフトに当たる場合など、頭部表面への衝撃による怪我のリスクを低下させます。同様に、チンガードの付いたヘルメットは顔面、顎、歯などの負傷防止に役立ちます。

リスク

一方で、ウォータークラフトから転落した場合など一部の状況では、ヘルメットが「バケツ」のように水を捉えてしまい、首や脊椎に大きな力が加わる恐れがあります。これは窒息、首や脊椎の重大な損傷や回復不能な損傷を招き、最悪の場合は死亡に至ります。

また、ヘルメットが周囲の視界や聴覚を妨げたり疲労をもたらすことによって、衝突の危険が増す恐れもあります。

リスクと利点の兼ね合い

ヘルメットを着用すべきか否かの判断にあたって最も望ましいのは、具体的な航行環境や個人的経験を考慮することです。交通の多い水域であるか？どのようなライディングスタイルか？などです。

結論

どのような選択をした場合でも、ある種のリスク最小限に抑えることはできる一方、他のリスクは増大します。従ってヘルメットを着用するかどうは、具体的な状況に基づいてその都度判断を下す必要があります。

ヘルメットを着用することにした場合は、さらに、その状況にはどのタイプが最も適しているかを判断しなければなりません。ヘルメットはDOT規格またはスネル規格を満たすものを探し、可能であればモーターウォータースポーツ用に設計されたものを選んでください。

追加で推奨される装置

安全で、楽しい航行のために、追加の装置も入手することを推奨いたします。このリストは、すべては含んでいませんが、入手を検討すべきアイテムを含んでいます。

- 地域の地図
- ファーストエイドキット
- 曳航用ロープ
- 発炎筒
- 係船コード。

この用途のために設計されている防水コンパートメントに携帯電話を置いておくと、遭難したときや、陸上と連絡を取りたいときに役に立ちます。

練習の実施

練習して、水上へ出る前にウォータークラフトのすべての制御、機能および操船の特性に習熟しておくことは非常に良いアイデアです。

必ず、テザーコードをエンジンカットオフスイッチに、クリップをPFDかリストストラップにしっかりつないでください。

練習を行う場所

練習を行うのに適している場所を見つけてください。以下の条件を満たす場所でなければなりません：

- 水上交通がない
- 障害物がない
- 遊泳者がいない
- 流れがない
- 操作するのに十分なスペース
- 水深が適切である。

練習の実施

一人で以下の練習を行います。

旋回

低速で、両方向へ丸く旋回する練習をします。自信が付いてきたら、難度を上げて「8」の字を描いてみましょう。

これをマスターしたら、速度を上げて、上記の練習を行います。

停止距離

様々な速度とブレーキ力で、直線でウォータークラフトを停止させる練習をしてみます。

停止距離は、ウォータークラフトの速度、水面、水流や風によって影響を受けることを覚えておいてください。

リバース

リバース操作を練習して、リバースではウォータークラフトがどのように動作するか、ステアリングの入力にどのように反応するかを学びます。

注：必ず、この練習を低速で行ってください。

障害物の回避

スロットルを維持しながら、ウォータークラフトのステアリングを操作して、障害物（水上に仮想のポイントを選びます）を回避する練習を行います。

練習を繰り返しますが、旋回中にスロットルを放してみます。

さらに、iBRレバーを作動させながら練習を繰り返します。iBRシステムもスロットルの制御を行っていることに注意してください。

注：この練習で、ウォータークラフトの方向を変えるにはスロットルが必要であることを学びます。

ドック入れ

スロットル、iBRレバーおよびステアリングを使用してドック入れを練習することで、PWCの反応に習熟し、コントロールの技量を磨きます。

注：後退時、反対側にステアリングを切ることを覚えておいてください。

低速モードおよびスピードリミッターモード

ウォータークラフトがこれらのモードである場合の動作を理解し、他の人を乗せて操船する前にこうした特徴に慣れておいてください。

⚠ 警告

スピードリミッターモードは自動操縦ではありません。あなたの代わりにウォータークラフトを運転するわけではありません。

無視してはならない重要な要素

さらに、以下の条件はウォータークラフトが様々な操作に対してどのように反応するかに直接影響することを必ず覚えておいてください。

- 積載荷重
- 流れ
- 風
- 水面の状況

必ずこれらの状況に気を配り、適切に対応してください。可能であれば、さらにこうした状況で練習してください。

難しい操作の場合、最善の助言は必ず最低速度まで減速することです。

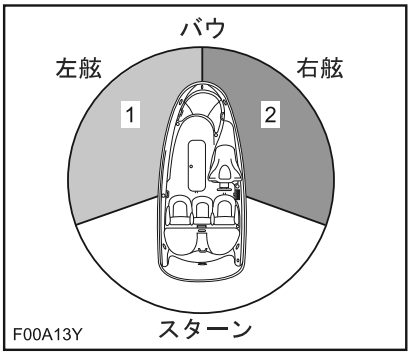
航行規則

運航規則

ウォータークラフトによる走行は、標識のない高速道路や道路上の走行に例えることができます。他の船舶との衝突の防止あるいは回避のために、運航規則には必ず従ってください。これは単なる常識ではなく、法令で定められています！

通常は右側を航行し、他のウォータークラフト、ボート、遊泳者や障害物との間に安全な距離を保ちながら回避します。

下の図は、方向の参照点として使われるボートの異なる部分を示しており、船首(バウ)がボートの正面です。ボートの左舷側（左側）は赤色灯によって、右舷の側（右側）は緑色灯によって視覚的に認識されます。



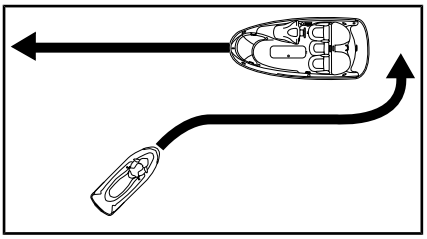
代表的な例 - 方向の参照点

1. *赤色灯*
2. *緑色灯（回避方向）*

交差

前方およびあなたの右側の船舶に進路の権利があります。決して船舶の前を横切らず、相手の赤色灯を見て、相手にはこちらの緑色灯が見えるようにします（相手側に進路の権利があります）。

パーソナルウォータークラフト（PWC）にはこうした色灯はありませんが、規則は適用されます。



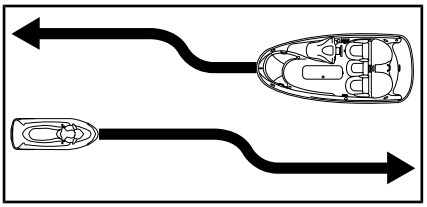
代表例

街路の交通信号と同様に、**赤い**灯が見える場合は、**停止して**、進路を譲ります。他の船舶が右にあり、**相手に**進路の権利があります。

緑の灯が見える場合は、**注意しながら通り過ぎます**。他の船舶が左にあり、あなたに進路の権利があります。

対向の場合

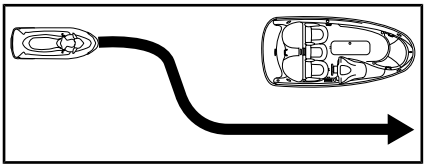
互いに右へ回避。



代表例

追い越し

他の船舶に進路を譲り、距離を保ちます。



代表例

航行システム

標識やブイなどの航行支援設備は、安全な水路の確認に役立ちます。ブイは、そのブイの右側 （右舷） を通過すべきか左側 （左舷） を通過すべきか、あるいは、どの水路を進むべきかを示します。ブイは、低速航行水域や減速水域などの制限水域や管理水域に入りつつあるかどうかも示します。また、危険や特別な航行情報を示すこともあります。標識は岸や水上に設置さ

れています。これらの標識でも、速度制限、無動力船舶や無動力航行、停泊、その他の有効な情報を表わすことができます。（各種標識は形状で、ある程度識別できます）。

ウォータークラフト使用水域において水路に適用される航行システムをよく理解しておくようにしてください。

衝突回避

障害物を回避しようとするときは、スロットルを離さないでください。エンジンのパワーやジェットポンプの推進力がウォータークラフトの操船に必要です。

他の遊泳者、ボート、障害物などに対する見張りを常に怠らないでください。自分自身の視界が制限されたり、他の人から見えにくくなったりするような状態に陥らないよう、十分な注意が必要です。

レクリエーションを楽しむ他の人々や周囲の人々の権利を尊重し、常に他の船舶、ボート、人や障害物などから安全な距離を保ってください。

航跡や波のジャンプ、波打ち際の走行、ウォータークラフトのしぶきを他の人にかける、といった行為は禁物です。ウォータークラフトの能力や自分自身の技量に関する判断を誤り、他のボートや人に衝突する恐れがあります。

このウォータークラフトは他のボート類よりも小さな半径で旋回することができますが、緊急の場合を除き高速での急旋回は行わないでください。このような操作は、第三者から見た場合の回避や進路予測を困難にします。また、オペレーターや同乗者が落水してしまう恐れもあります。

大半の他のウォータークラフトとは異なり、このPWCにはブレーキシステム(iBR)があります。

iBRを装備したウォータークラフトを操作する場合は、後続あるいは近くで動作している他のボートは同じように迅速には停止できないことに注意してください。

速度が出ていて、最初にブレーキをかけると、ウォータークラフトの後方で空中まで水柱が立ち上がり、ブレーキが動作していることを示します。

船団の形式で後続しようとしているウォータークラフトのオペレーターには、あなたのPWCのブレーキや操船能力、水柱が示す意味、両者の間に十分な距離を保つべきであることを知らせておくことが重要です。

停止距離は走行速度、積載荷重、風、水面の状況などによって異なります。

障害物を回避する望ましい操作は、スロットルを開けながら操縦することですが、一杯にブレーキを入れてiBRを使用することで、障害物を回避できる方向へ旋回することもできます。

燃料

給油の手順

⚠ 警告

燃料は、一定の条件下で可燃性および爆発性を持ちます。常に換気のよい場所で作業を行ってください。近くで喫煙したり、裸火や電気スパークを近づけたりしてはいけません。

エンジンを止めます。

⚠ 警告

給油を行う前に必ずエンジンを止めてください。

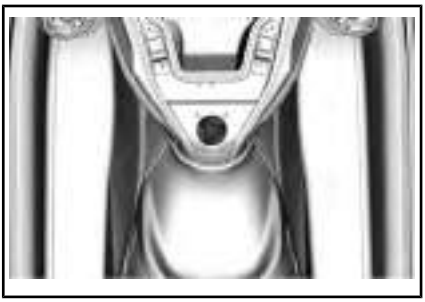
必ず全員がウォータークラフトから降りてください。

ウォータークラフトを給油用桟橋にしっかりと係留します。

手近なところに消火器を用意してください。

2個のリリースボタンを押し、ハンドルバーを持ち上げて、ストレージコンパートメントを開けます。

燃料キャップを取り外します。



燃料タンクキャップの位置

⚠ 警告

燃料タンクには圧力がかかっているので、ラッチを保持しているキャップを外すときは燃料キャップの上に片方の手を置いてください。

ガソリンポンプの噴出口をフィラーネックに挿入し、燃料タンクを満たしてください。

⚠ 警告

燃料をこぼさないために、燃料タンクから空気が逃げるようにゆっくりと燃料タンクに注いでください。

ガソリンポンプのノズルハンドルがリリースされたらただちに給油を止めて、少し待ってから噴出口を抜きます。より多くの燃料を燃料タンクに入れるために、ガスポンプのノズルを引き込むことはしないでください。

⚠ 警告

燃料を入れすぎたり、給油口ぎりぎりまでガソリンを入れたり、ウォータークラフトを日の当たる場所に長時間置かないようにしてください。温度上昇につれて、燃料が膨張し流出する可能性があります。

燃料タンクのキャップを締めて、正しくラッチされていることを確認します。

⚠ 警告

給油時にこぼれた燃料は必ずウォータークラフトから拭き取ってください。

燃料補給後は、必ずシートを取り外して、エンジンコンパートメント内にガソリン蒸気の匂いがしないことを確認してください。

⚠ 警告

ガソリンの液やガソリンの蒸気の匂いがある場合は、決してウォータークラフトを始動しないでください。

スキーパイロン穴は燃料キャップのように見えますが、燃料補給口では**ありません**。

⚠ 警告

スキーパイロン穴に絶対にガソリンを注入しないでください。穴は燃料システムにつながっていません。

燃料に関する要件

注記 必ず新しいガソリンを使用してください。ガソリンは酸化します。酸化すると、オクタン、揮発性化合物の喪失、およびガム質やワニスの蓄積が起こり、燃料システムを損傷することがあります。

アルコール燃料の混合は、国および地域によって異なります。車両は、推奨燃料を使用して動作するように設計されていますが、次のことに注意してください。

- 国の規制によって定められた割合を超えるアルコールを含んだ燃料の使用は、推奨されていません。使用した場合、燃料システムコンポーネントに次のような問題が発生することがあります。
  - 始動および操作時の困難。
  - ゴムまたはプラスチック部品の劣化。
  - 金属部品の腐食。
  - エンジンの内部部品の損傷。
- ガソリンのアルコール含有量が国の規制を超えていると疑われる場合は、燃料漏れまたはその他の燃料システムの異常がないか頻繁に点検してください。
- アルコールを混ぜた燃料は水分を引き寄せて保持するため、燃料の相分離が生じ、エンジン性能の問題やエンジンの損傷を引き起こす可能性があります。

推奨燃料

10%以下のエタノールを含む無鉛ガソリンを使用してください。ガソリンは次の最低オクタン値を満たす必要があります：

170エンジン

オクタン価が87のAKI（RON+MON)/2、または91のRONを含んだ通常の無鉛ガソリンを使用してください。

注記 他の燃料を試さないでください。不適切な燃料を使用すると、エンジンまたは燃料システムの損傷を引き起こす場合があります。

注記 E85のラベルがある燃料ポンプからの燃料は絶対に使用しないでください。

E15のラベルの燃料の使用は、U.S.EPA（米国環境保護庁）の規制により禁止されています。

トレーラーによる運搬情報

注記 バンクの幅を含むトレーラーの木製バンクの幅は、ハルの全長を支えられるように調整しなければなりません。トレーラーの木製バンクの両方の端は、ウォータークラフトの長さを上回ってはいけません。

ウォータークラフトの重量を適切に支えられるように、ウォータークラフトの重心が車輪の少し前に来るようにトレーラーの車輪の位置を確認してください。

⚠ 警告

このウォータークラフトを立てて運搬するのはやめてください。通常の使用時の姿勢でウォータークラフトを運搬することを推奨いたします。

その地域におけるトレーラーの牽引に適用される法律や規制、特に次のような点を確認してください。

- ブレーキシステム
- 牽引車両の重量
- ミラー

ウォータークラフトを牽引トレーラーで運搬する場合は、次のような点に注意してください：

- メーカーが推奨する、牽引車両の最大重量とタング重量限度を遵守してください。
- ウォータークラフトを前後（バウ/スターン）のアイレットを使って拘束し、トレーラーにしっかり固定してください。必要があれば、さらに追加の固定ベルトを使用してください。
- 燃料タンクのキャップ、前面のストレージコンパートメントのカバー、グローブボックスのカバー、ボーディングプラットフォームやシートなどが適切に固定されていることを確認してください。
- トレーラー牽引の安全に関する注意事項を守ってください。
- Fish PRO™モデルでは、クーラーが正しく取り付けられてラッチがかかっていることを確認してください。誤って取り付けられたアクセサリーは、道路を走行しているときに落下して、衝突の原因となる路上の危険物になる場合があります。安全を確保するために、牽引前にクーラーを取り外しておくことが重要です。

注記 それらの部分が完全に損傷する恐れがあるので、シートまたはグラブハンドルの上にロープや固定ベルトをかけないでください。ロープや固定ベルトがウォータークラフトのボディに触れる可能性のある場所では、布くずや同等のプロテクターなどでロープまたはベルトを包んでください。

⚠ 警告

トレーラー輸送の前に、シートのラッチがしっかりかかっていることを確認してください。

Sea-Dooカバーを取り付けるとウォータークラフトを保護することができます。特に未舗装路を牽引する場合は、エアインテークからの埃の侵入を防ぎます。

⚠ 警告

また、バンジーコードには張力が働いているため、外れたときに鞭のように勢いよく戻って、近くにいる人に当たる恐れがあります。十分に注意して取り扱ってください。

注：ウォータークラフト2槽をトレーラーで運搬する時、内部ウェイクボードラックを取り外さなければならないこともあります。

⚠ 警告

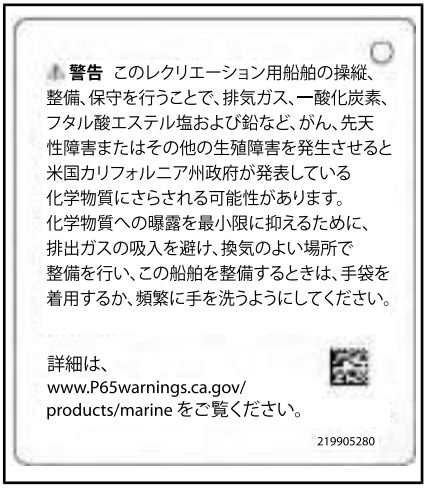
クーラーをボーディングプラットフォームに取り付けたときは、正しく取り付けられていることを確認してください。誤って取り付けられたアクセサリーは、道路を走行しているときに落下して、衝突の原因となる路上の危険物になる場合があります。

重要な製品に貼付されたラベル

ハングタグ

このPWCには、重要な安全情報が記載されているハングタグおよびラベルが付属しています。

この車両に乗る人は、必ずこの情報をよく読み理解した上で乗車してください。


警告 このレクリエーション用船舶の操縦、整備、保守を行うことで、排気ガス、一酸化炭素、フタル酸エステル塩および鉛など、がん、先天性障害またはその他の生殖障害を発生させると米国カリフォルニア州政府が発表している化学物質にさらされる可能性があります。化学物質への曝露を最小限に抑えるために、排出ガスの吸入を避け、換気のよい場所で整備を行い、この船舶を整備するときは、手袋を着用するか、頻繁に手を洗うようにしてください。
詳細は、www.P65warnings.ca.gov/products/marine をご覧ください。
219905280

ウォータークラフトの警告ラベル

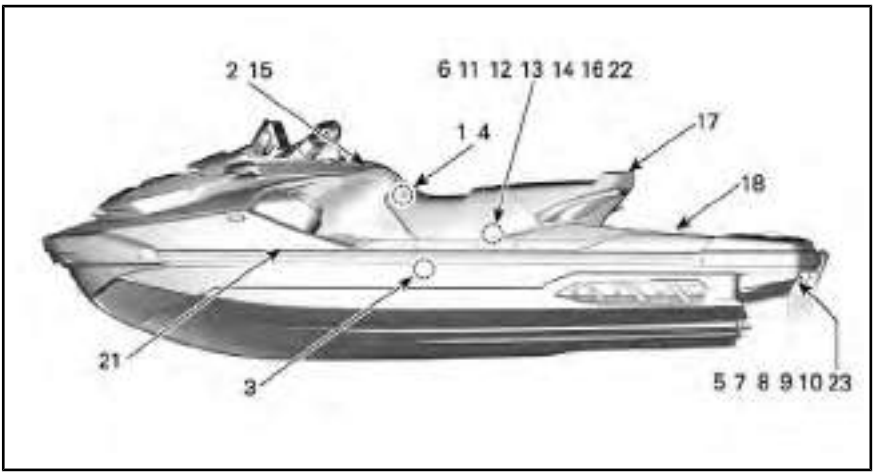
これらのラベルは、オペレーター、同乗者（2アップまたは3アップ）、または周囲の人々の安全のためにウォータークラフトに貼付されています

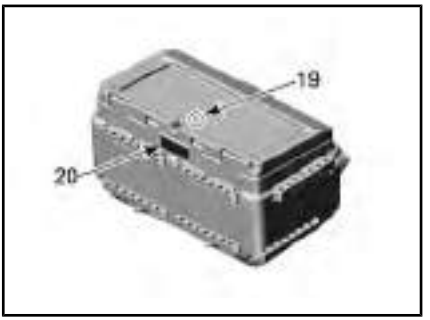
ウォータークラフトには、以下のページに示すようなラベルが記載されています。ラベルが剥がれたり読めなくなったりした場合は、新しいラベルに無料で交換できます。Sea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。

ウォータークラフトを操縦する前に、これらの各ラベルを注意深く読んでください。

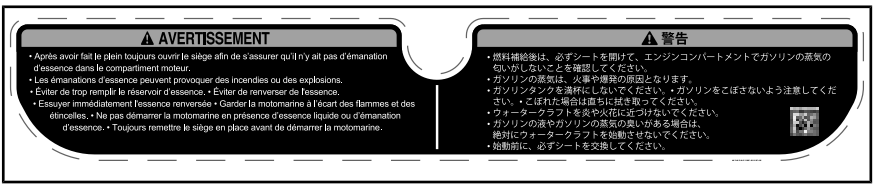
注： 最初のウォータークラフトの図は、様々なラベルのおおよその位置を示しています。点線はそのラベルが外側の表面にはないことを示し、一部のシートまたはカバーは開けないとラベルが見えません。

注： このガイドおよび製品に何らかの矛盾がある場合、製品の警告ラベルがこのガイドのラベルよりも優先されます。





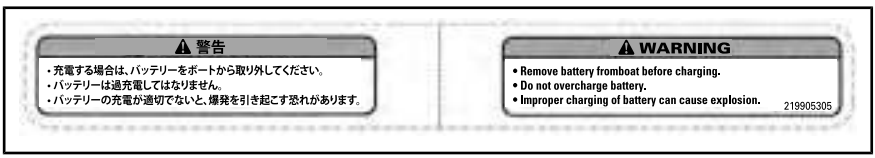
FISH PROクーラー



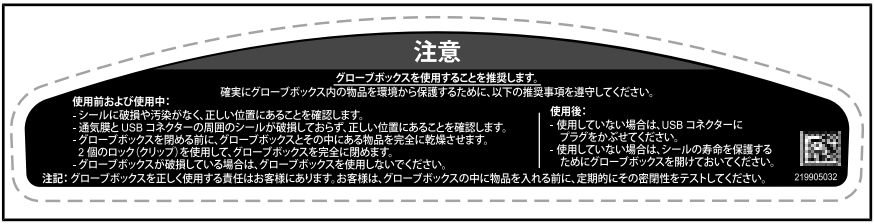
ラベル1

⚠警告
船舶を正しく操縦する必要があります
不適切な操縦は重傷や死亡事故を引き起こす恐れがあります。
16+
オペレーターには資格が必要です
オペレーターが16才以上で、船舶の安全講習を受講していることを確認してください。居住する地域によっては、さらに多くの規制がある場合があります。
衝突を回避しなければなりません
常に、人、物、および他の船舶に注意してください。
周囲の人から十分な距離をとり、惰性で進んで安全に停止できるようにしてください。
障害物を回避しようとするときは、スロットルを離さないでください。他の船舶と同じように、操船にはスロットルが必要です。
オペレーターズガイドをお読みください
安全講習ビデオをご覧ください
(https://www.sea-doo.com/owners/safety/safety-video.html)
すべての乗員を保護してください
ネオプレン製（ウェットスーツの素材）のショーツと認定された救命胴衣（PDF）を着用してください。
この警告ラベルの「乗員の安全」を参照してください。
乗員に「乗員の安全」の内容を読むよう伝え、乗員が適切な衣類を着用していることを確認してください。
乗船しているときやPWCの後方に人がいる場合は、絶対にスロットルを開けないでください。
乗員が正しく着席して船舶につかまっていることを確認してください。
乗員が振り落とされる原因となる激しい操船、急旋回、および突然の加速は避けてください。
波や航跡でジャンプしないでください。ジャンプは、背中や脊椎の損傷（麻痺）などのけがの原因となります。
無謀な操縦をしないでください
他人に近づいてしぶきをかけたりしないでください。また、他の船舶に近づきすぎたり、他の船舶が行き交う中でスピードを出しすぎたりしないでください。
薬物やアルコールを摂取した場合は、絶対に乗らないでください。
乗員の安全
落水は重傷や死亡事故の原因になります
ネオプレン製（ウェットスーツの素材）のショーツを着用し、後方に落水したときにジェット噴流が体内に入らないようにしなければなりません。
ネオプレン製ショーツを着用していない乗員が深刻な内臓損傷を負い、後遺症が残る事例が発生しています。
認定された救命胴衣(PFD)を着用する必要があります。
必ず正しく着席して船舶につかまってください。
突然の加速や激しい操船の際に、PWCから乗員が振り落とされる場合があります。
薬物やアルコールを摂取した場合は、絶対に乗らないでください。
適切な衣類を着用していない場合は乗船しないでください。
救命胴衣（PFD）の着用
ネオプレン製ショーツの着用
オペレーターズガイドを参照
特許情報：
www.brp.com/en/about-brp/patents.html
5632_JA

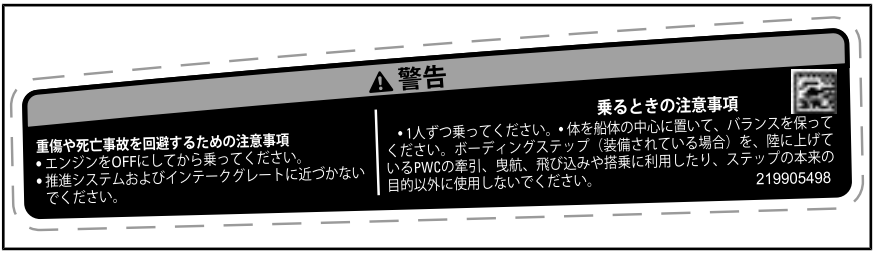
ラベル2


⚠警告
・充電する場合は、バッテリーをボートから取り外してください。
・バッテリーは過充電してはなりません。
・バッテリーの充電が適切でないと、爆発を引き起こす恐れがあります。
⚠ WARNING
• Remove battery fromboat before charging.
• Do not overcharge battery.
• Improper charging of battery can cause explosion.
219905305

ラベル3



ラベル4



ラベル5

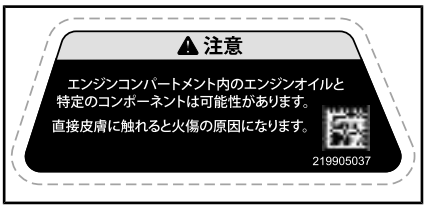
ラベル 6：代表例

ラベル8

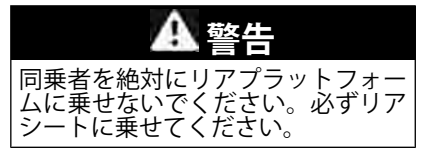
ラベル7

ラベル9

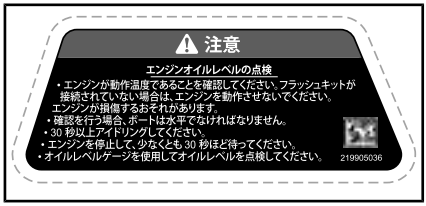
ラベル10



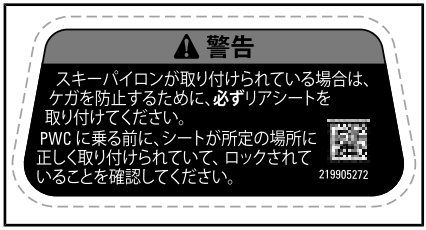
ラベル11



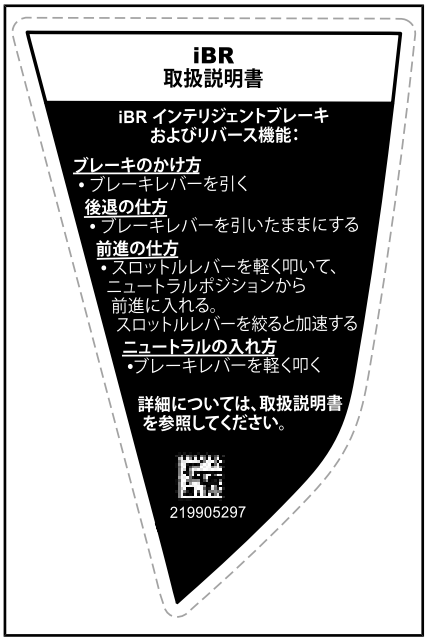
ラベル12



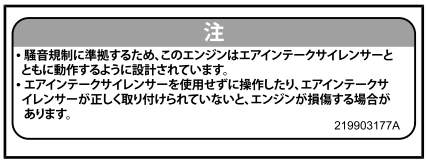
ラベル13



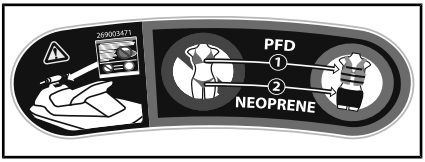
ラベル14



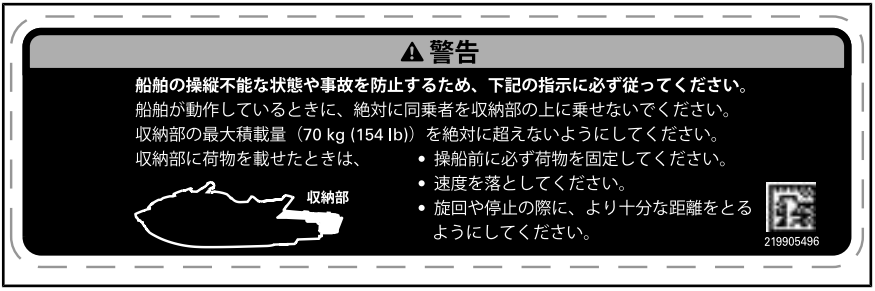
ラベル15



ラベル16



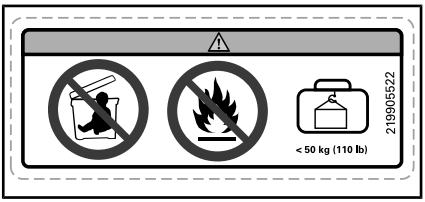
ラベル17



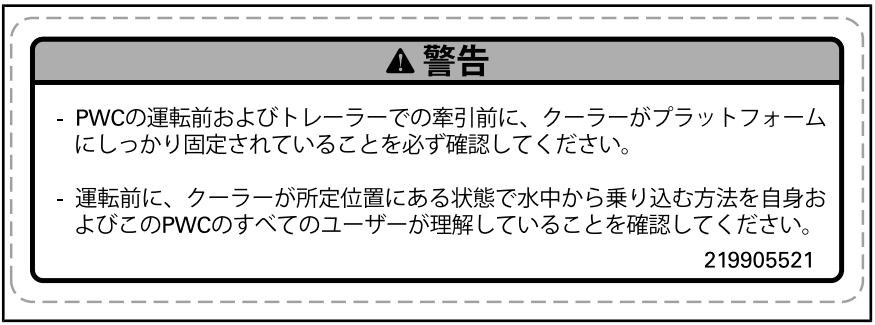
ラベル18

⚠ 警告

- 絶対に子供やペットをクーラーに入れないでください。クーラーの蓋には気密性があり、窒息を招きます。
- 絶対に可燃物または危険物を運搬しないでください。可燃物または危険物の運搬で爆発を引き起こす可能性がある。
- 50 kgの最大積載量を超えるものをクーラーに入れないでください。



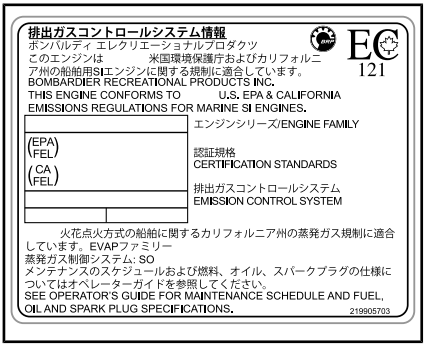
ラベル19



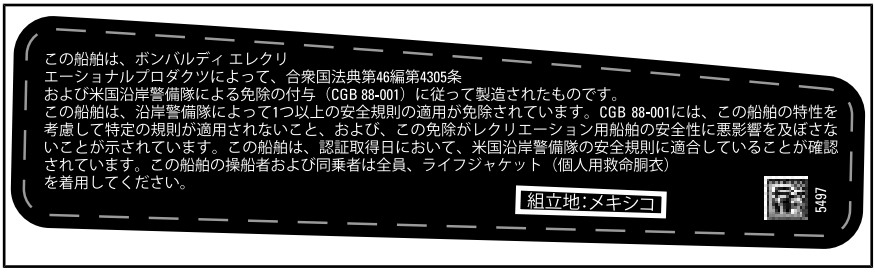
ラベル20

適合ラベル

ラベル21

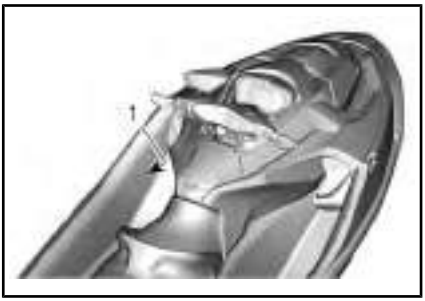


ラベル 22 - カナダと米国向けの全モデルが該当する。カナダと米国以外の地域においては、認定された当社モデルと等しいモデルが該当する。米国環境保護庁基準



ラベル23

EPA適合ラベルは左側、フットレストの近くにあります。



1. EPAラベルの位置

北米以内のウォータークラフト

CANADIAN COMPLIANCE NOTICE
カナダ適合性通知

MAXIMUM RECOMMENDED SAFE LIMITS
最大推奨安全限度

最大 = **X** **XX kg**

最大 + = **XX kg**

カテゴリー／CATEGORY: C
最大波高さ／MAXIMUM WAVE: **2.0 m**
最大風速／MAXIMUM WIND SPEED: **33.0ノット／knots**

BOMBARDIER RECREATIONAL PRODUCTS INC.
VALCOURT, QUÉBEC, CANADA（YDV）
モデル／**MODEL**: **XXXXX**

製造者は、この船舶が、船舶の製造が開始された日の、または船舶が輸入された日の小型船舶規制の製造要件に適合していることを宣言します。

THE MANUFACTURER DECLARES THAT THIS PRODUCT COMPLIES WITH THE CONSTRUCTION REQUIREMENTS OF THE SMALL VESSEL REGULATIONS, AS THEY READ ON THE DAY ON WHICH THE CONSTRUCTION OF THE VESSEL WAS STARTED OR ON THE DAY ON WHICH THE VESSEL WAS IMPROTED.

最大重量
上記の情報は米国にも当てはまります

CAN ICES-2 / NMB-2"

北米以外のウォータークラフト

CANADIAN COMPLIANCE NOTICE
カナダ適合性通知

MAXIMUM RECOMMENDED SAFE LIMITS
最大推奨安全限度

最大 = **kg**

最大 + = **kg**

カテゴリー／CATEGORY: C
波の最大高さ／MAXIMUM WAVE: 2.0 m
最大風速／MAXIMUM WIND SPEED: 33.0ノット／knots

BOMBARDIER RECREATIONAL PRODUCTS INC.
570 Montagne, Valcourt, Qc, CA, JOE 2LO
Skaldenstraat 125, Gent, 9042, BE (YDV)

モデル／MODEL:

製造者は、この船舶が、船舶の製造が開始された日の、または船舶が輸入された日の小型船舶規制の製造要件に適合していることを宣言します。

THE MANUFACTURER DECLARES THAT THIS PRODUCT COMPLIES WITH THE CONSTRUCTION REQUIREMENTS OF THE SMALL VESSEL REGULATIONS, AS THEY READ ON THE DAY ON WHICH THE CONSTRUCTION OF THE VESSEL WAS STARTED OR ON THE DAY ON WHICH THE VESSEL WAS IMPROTED.

MAXIMUM CAPACITIES
上記の情報は米国でも適用されます。

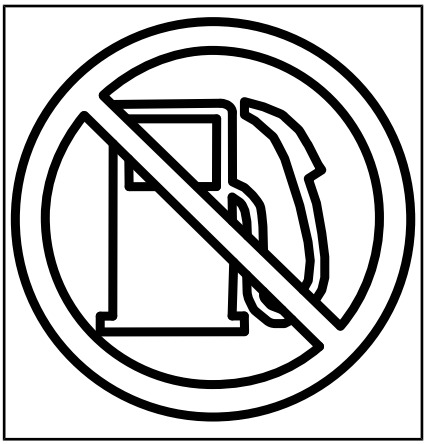
E10

位置：燃料キャップ付近

成型安全ピクトグラム

⚠ 警告

スキーパイロン穴にガソリンを注入しないでください。ガソリンは可燃性が極めて高く、爆発性する可能性が高いものです。燃料蒸気は拡散して、何フィートも離れているところの火花や炎で着火する可能性があります。



スキーパイロン穴付近

日常点検

車両の「12ヶ月安全点検」を受けていただくことをお勧めします。詳細については最寄りのディーラーまでご連絡ください。可能な限り、BRP正規ディーラーでシーズン前点検を受けていただくようお勧めします。BRP正規ディーラーで定期的に保守を受けていただければ、安全に関するサービスキャンペーンなどをいち早くお伝えすることができます。安全に関するサービスキャンペーンのお知らせが届いた場合は、できるだけ早くBRP正規ディーラーにお問い合わせいただくようお勧めします。

⚠ 警告

毎回乗車前に、操作中に発生する可能性がある問題を検出するために日常点検を実施します。日常点検により、問題になる前に摩耗や劣化を監視できます。発見した問題に対処して、故障や事故のリスクを低減します。

日常点検を実施する前に、*コントロール*のセクションを読んで、理解してください。

ウォータークラフトを水に浮べる前に実施するべきこと

⚠ 警告

次の各項目の確認を行うまではエンジンをかけず、必ずテザーコードキャップをエンジンカットオフスイッチから外しておいてください。全項目の点検を終え、正しく作動することを確認してから、ウォータークラフトを始動してください。

注： エンジンを始動して発進にする前に、ウォータークラフトの後部を縦方向に揺さぶって、推進システムとリバースシステム付近に蓄積された砂を振り落としてください。

ウォータークラフトを水に浮べる前に、次のテーブルに一覧表示されている項目を点検してください。

項目	作業内容	✓
ハル	ハル、ライドプレートおよびウォーターインレットグレートの損傷の点検	
ジェットポンプウォーターインテーク	点検/清掃	
ドレンプラグ	締め付け	
燃料タンク	補充	
エンジンコンパートメント	目に見える燃料漏れやガソリンの蒸気の臭いを点検。	
エンジンオイルレベル	点検/補充	
エンジンクーラントレベル	点検/補充	
ステアリングシステム	動作の点検	

項目	作業内容	✓
iTC レバー	作動を点検（レバーが支障なく動くか確認するために、押したり放したりしてみる。摩擦が感じられる場合は、レバーを取り外して清掃し、磨耗や潤滑の点検を行う。）	
iBRレバー	作動を点検（レバーが支障なく動くか確認するために、押したり放したりしてみる。摩擦が感じられる場合は、レバーを取り外して清掃し、磨耗や潤滑の点検を行う。）	
フロントストレージコンパートメントカバー、グローブボックスやシート	しっかり閉じられ、ラッチがかかっていることを確認する。	
ストレージビンオーガナイザー（装備されている場合）	ウォータークラフトに正しく設置されているか確認する。	
エンジンスタート/ストップボタン	動作の点検	
エンジンカットオフスイッチおよびモニタリングシステムブザー	動作の点検	
バッテリーの状態と接続	月一度	
犠牲陽極	月一度の点検（海水で使用の場合は頻度を増やす）、必要に応じて交換。	
クーラー	ウォータークラフトに正しく設置されラッチがかかっていることを確認する。	
フィッシングロッドホルダー	クーラーに正しく取り付けられていることを確認する。	
ソナー	ウォータークラフトに正しく設置されているか確認する。	

ハル

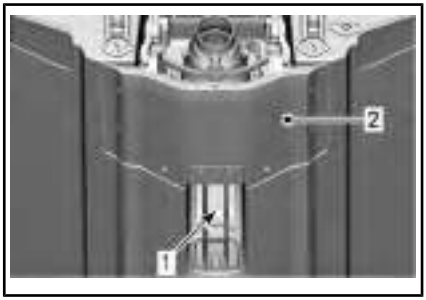
ハルにひび割れやその他の損傷がないか点検してください。

クーラー（装備されている場合）

ラックが正しく取り付けられラッチがかかっていることを確認する。

ジェットポンプウォーターインテーク

水草、貝殻、異物などを取り除いてください。これらは水の流れを妨げ、推進ユニットを損傷する可能性があります。必要に応じて清掃してください。どうしても除去できないものがある場合は、Sea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

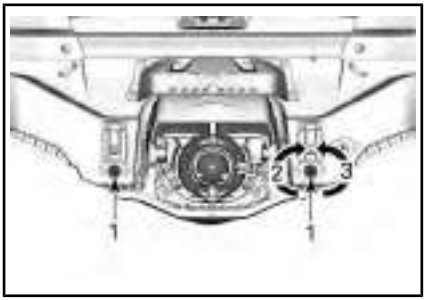


これらのエリアを点検する

1. *ウォーターインテーク*
2. *ライドプレート*

ドレンプラグ

ビルジドレンプラグをしっかりと締めてください。



ビルジドレンプラグの位置

1. *ビルジドレンプラグ*
2. *締まる*
3. *緩む*

警告

ウォータークラフトを水に浮べる前に、ビルジドレンプラグが正しくしっかりと締まっていることを確認してください。

燃料タンク

燃料タンクに給油します。

警告

*給油の手順*セクションの指示は厳密に守ってください。

エンジンコンパートメント

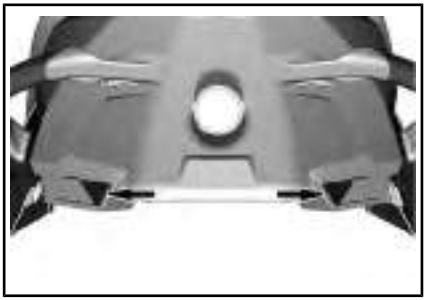
エンジンコンパートメントで燃料の蒸気の匂いがしないか点検してください。

警告

漏れがあったりガソリンの臭気が感じられる場合は、電源を入れたり、エンジンを始動しないでください。Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、担当整備士による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された*「米国 EPA 排出ガス関連保証」*を参照してください。

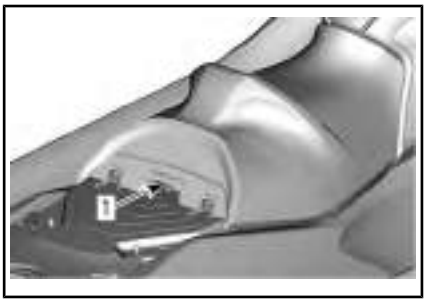
エンジンコンパートメントにアクセスするには、シートを取り外します。

シートを取り外すには、2個のリリースボタンを押し、シートの後端部を持ちあげます。



リリースボタン

次に、ラッチハンドルを引き上げ、シートをウォータークラフトから取り外します。



1. ラッチハンドル

エンジンオイル

オイルレベルがメンテナンスの*手順*のセクションで指定された範囲内にあることを確かめてください。

エンジンクーラント

クーラントレベルがメンテナンスの*手順*のセクションで指定された範囲内にあることを確かめてください。

エンジン本体、ビルジ内、ライドプレートにクーラントの漏れがないか点検してください。

注意 ウォータークラフトを水から上げた状態でエンジンを回すと、エンジンやライドプレートのヒートエクスチェンジャーがたいへん熱くなります。火傷の恐れがありますので、エンジン部品やライドプレートには触れないようにしてください。

ステアリングシステム

誰かに手伝ってもらいながら、ステアリングが自由に動くことを確認します。

ハンドルバーが水平（直進状態）になっているとき、ジェットポンプノズルは真直ぐのポジションにあるはずです。ジェットポンプノズルが軸を中心にスムーズに動き、ハンドルバーの操作と同じ向きに動くことを確かめてください（例えば、ハンドルバーを左に回転させると、ノズルの開口はウォータークラフトの左側を指すはずです）。

警告

エンジンを始動する前に、ハンドルバーとステアリングノズルの動きが一致していることを確かめてください。誰かがウォータークラフトの後部付近にいるときは、絶対にハンドルバーを回さないでください。ステアリング用可動部品（ノズル、iBRゲート、リンケージ等）には人を近づけないでください。

スロットルレバー

電子的スロットルコントロール(ETC)レバーが引っかかりなくスムーズに作動するか点検してください。レバーから手を放したときは、すぐにレバーが元のポジションに戻らなければなりません。

警告

スロットルレバーの作動の点検は、エンジンを始動する前に行ってください。スロットルレバーに摩擦が感じられる場合は、Sea-Doo認定ディーラーにお問い合わせください。

iBRレバー

iBRレバーが引っかかりなくスムーズに作動するか点検してください。レバーから手を放したときは、すぐにレバーが元のポジションに戻らなければなりません。

⚠ 警告

iBRレバーの作動の点検は、エンジンを始動する前に行ってください。iBRレバーに摩擦が感じられる場合は、Sea-Doo認定ディーラーにお問い合わせください。

ストレージコンパートメント、ボーディングプラットフォームおよびシート

全ての必要な安全および救命装置と追加の積荷が、ストレージビンに適切に保管されていることを確認します。

ストレージビンカバー、グローブボックス、ボーディングプラットフォーム、アクセスパネル、およびシートが閉まっていて、ラッチがかかっていることを確認します。

⚠ 警告

シート、ボーディングプラットフォーム、アクセスパネルや全てのストレージコンパートメントのカバーにしっかりラッチがかかっていることを確認します。

エンジンカットオフスイッチおよびエンジンの[スタート/ストップ]ボタン

エンジンカットオフスイッチにテザーコードを取り付けないで一度だけスタートボタンを押します。

エンジンカットオフスイッチにテザーコードキャップを取り付けます。

[スタート/ストップ]ボタンを押してエンジンを始動させ、次にもう一度[スタート/ストップ]ボタンを押してエンジンを停止させます。

エンジンを再始動させ、エンジンカットオフスイッチからテザーコードを取り外して停止させます。

⚠ 警告

テザーコードキャップのはめ合いが緩かったり、エンジンカットオフスイッチから外れてしまうような場合は、危険を避けるためただちにテザーコードを交換してください。エンジンカットオフスイッチからテザーコードキャップを取り外したり、[スタート/ストップ]ボタンを押してもエンジンが停止しない場合は、決してウォータークラフトを使用しないでください。 Sea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。

ウォータークラフトを水に浮べた後に実施するべきこと

ウォータークラフトを水に浮べたら、出発する前に以下のテーブルの項目を点検してください。

項目	作業内容	✓
インフォメーションセンター	作動を点検	
インテリジェントブレーキ＆リバースシステム(iBR)	作動を点検	
可変トリムシステム(VTS)	作動を点検	

インフォメーションセンター（ゲージ）

1. スタート/ストップボタンを押して、エンジンカットオフスイッチにテザーコードを取り付けます。
2. インフォメーションセンターがセルフテスト機能を繰り返し、全ての表示が点灯することを確認します。

⚠ 警告

網コードのクリップを必ず使用されているPFDまたは手首（リストストラップが必要）に取り付けてください。

iBRシステム

注記 iBRシステムをテストする際は、衝突を避けるためにウォータークラフトの前後に十分な空間があることを確認してください。テスト中、ウォータークラフトは動きます。

1. ウォータークラフトをドックに固定している係留ラインを取り外します。
2. エンジンを始動させ、ウォータークラフトが動かないことを確認します。
3. 左のハンドルバーのiBRレバーを完全に押し込むと、ウォータークラフトはゆっくりと後進するはずです。
4. iBRレバーを放すと、後退スラスト（推進力）はなくなるはずです。

⚠ 警告

ウォータークラフトで航行する前に、必ずiBRシステムが適切に作動することを確認してください。

可変トリムシステム(VTS)

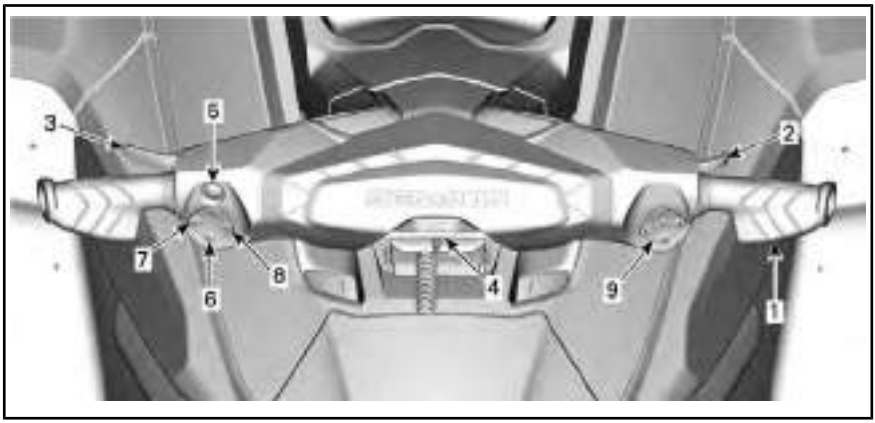
エンジンを前進スラストで動作させ、VTS™システムを使用して、ジェットポンプノズルを上下に動かしてVTSの作動を確認してください。インフォメーションセンターのVTSポジションインジケーターの動きを確認してください。

このページは
意図的に空白になっています

ウォータークラフトについての情報

コントロール

注： 一部の車体の警告ラベルは図に表示されていません。艇体の警告ラベルについては、*ウォータークラフトの警告ラベル*を参照してください。



代表例

注： このセクションで説明する表示、機能や特徴はすべてのモデルのPWCに当てはまるわけではありませんし、オプションとして利用できる場合もあります。

1) ハンドルバー

ハンドルバーはウォータークラフトの進行方向を制御します。前進中に、ハンドルバーを右に回すとウォータークラフトは右へ旋回し、左に回すと左へ旋回します。

⚠ 警告

エンジンを始動する前に、ハンドルバーとステアリングノズルの動きが一致していることを確かめてください。誰かがウォータークラフトの後部付近にいるときは、絶対にハンドルバーを回さないでください。推進システムに近づかないでください。

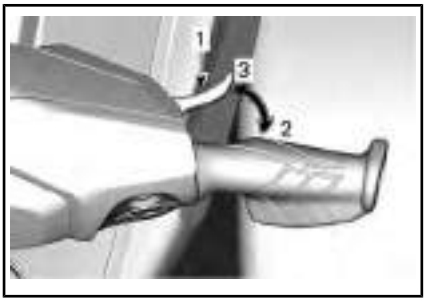
後進中は、ステアリングの方向が逆になります。後進中にハンドルバーを右に回すと、ウォータークラフトは左へ旋回します。

2) スロットルレバー

右手のハンドルバーにあるスロットルレバーは、エンジン速度を電子的にコントロールします。

ウォータークラフトの速度を上昇させるか、維持するには、スロットルレバーを指で引きます。

ウォータークラフトの速度を下げるには、スロットルレバーを放します。



1. *スロットルレバー*
2. *加速時*
3. *減速時*

スロットルレバーにはばねが付いていて、押していないと静止位置（アイドリング）に戻ります。

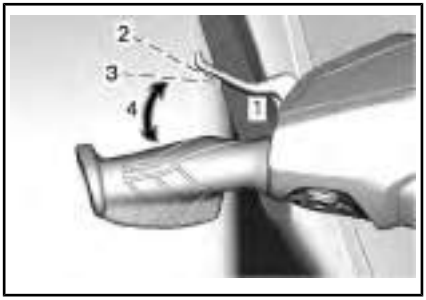
3) iBR（インテリジェントブレーキおよびリバース）レバー

左手のハンドルバーにあるiBRレバーは、次のような電子的な指令を出します。

- ブレーキ

- リバース
- ニュートラル。

注： iBR機能を有効にするには、最低で25%のiBRレバーのストロークが必要です。



代表例

1. *iBRレバー*
2. *レバーの静止位置*
3. *iBR機能を有効にするには25%のストロークが必要*
4. *変動範囲*

14 km/h以上の速度では、iBRレバーを引くとブレーキが作動します。

注： 水流が14 km/h以上の場合、リバースの基準速度を超えているため、リバースにすることはできません。

14 km/h以下の速度では、iBRレバーを引くとリバースに入ります。

なります（装備されて、ニュートラルになります。

⚠ 警告

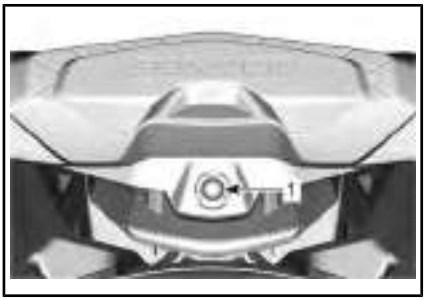
iBRレバーを放したときにスロットルレバーを引いていると、少し遅れて前進が始まります。加速が不要なら、スロットルレバーを放してください。

注：iBRシステムをトリムすることで、ニュートラルの位置を微調整できます。

詳細については、*使用上の諸注意*を参照してください。

4)エンジンカットオフスイッチ

エンジンカットオフスイッチはハンドルバーの中央にあります。



代表例

1. *エンジンカットオフスイッチ*

エンジンを始動するには、テザーコードキャップをエンジンカットオフスイッチにしっかり投げ入れることが必要です。

⚠ 警告

網コードのクリップは必ずオペレーターの救命胴衣 (PFD) または手首（リストストラップが必要）に取り付けてください。

代表例

1. *エンジンカットオフスイッチのテザーコードキャップ*
2. *オペレーターの救命胴衣(PFD)につながれたテザーコード*

エンジンを止めるには、テザーコードキャップをエンジンカットオフスイッチから引き外します。

⚠ 警告

エンジンを停止すると、ブレーキ機能や全てのウォータークラフトの方向制御はできなくなります。

⚠ 警告

ウォータークラフトを使用しないときは、誤ってエンジンを始動したり、他人や子供が許可なく使用したり、盗まれないように、必ずテザーコードを外してください。

ラジオ周波数デジタル暗号化セキュリティシステム（RF D.E.S.S.）

テザーコードキャップには、固有の電子シリアルナンバーを発信する電子回路D.E.S.S.™キー)が組み込まれています。これが従来のキーと同じ役割をします。

D.E.S.S.システムは、エンジンカットオフスイッチに取り付けられたキーを読み取り、キーを認識できる場合にだけエンジンの始動を許可します。

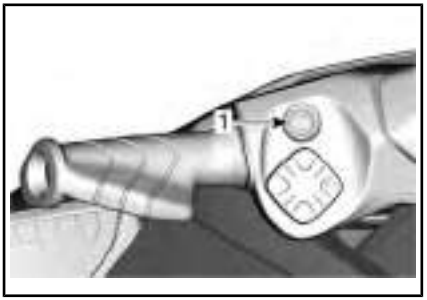
D.E.S.S.システムには高い柔軟性があります。追加のテザーコードを購入すれば、それをあなたのウォータークラフト用のD.E.S.S.キーとしてプログラムすることができます。

合計で10個までのD.E.S.S.をプログラムできます。

あなたのウォータークラフト用にキーをプログラムするには、BRP認定Sea-Dooディーラーにご相談ください。

5) エンジンスタート/ストップボタン

エンジンのスタート/ストップボタンは左手のハンドルバーにあります。



代表例

1. スタート/ストップボタン

エンジンの始動と停止

エンジンの始動と停止に関する完全な手順については、*使用上の諸注意*を参照してください。

電装システムの起動

エンジンカットオフスイッチにテザーコードを取り付けずに、一度だけ[スタート/ストップ]ボタンを押します。

こうすることで電装システムの電源が入ります。インフォメーションセンターはセルフテスト機能を実行します。

START/STOP（始動/停止）ボタンを押してから約75秒の間、電気システムの電源は入ったままです。

テザーコードがエンジンカットオフスイッチに取り付けられている場合、システムは60分間給電されます。

START/STOP（始動/停止）ボタンを押すたびに、カウントダウンが再起動します。これにより、BRPオーディオプレミアムシステムを聴くことが可能になります（装備されている場合）。バッテリー電圧が12.3 Vより低くなった場合、LOW BATTERY（低電圧）インジケーターランプが点灯し、75秒後に電気システムが遮断されます。

ポストドライブバッテリーマネジメント

この機能により、電気システムの起動状態が維持され、エンジンを停止したときにアクセサリーの使用が可能となります。また、アクセサリー使用時にバッテリーが過度に消耗するのを防止します。バッテリー電圧が12.3 Vより低くなると、システムが自動的に停止

して、エンジンを始動できる状態を確保します。

エンジン停止中に、START/STOP（始動/停止）ボタンを短押しして電気システムを起動させた場合、起動時間が次のように管理されます。

- キーOFF：システムは75秒後に停止します。

-キーON：システムは、60分後または基準電圧値に達したときに停止します。

6) VTS (可変トリムシステム) ボタン

このウォータークラフトには、高性能のVTSが装備されています。

注：VTSボタンはニュートラル調整のために使用します。これは、ウォータークラフトのニュートラル位置を調整するためのものです。詳細は、*動作モード*を参照してください。

ジェットノズルの垂直ポジションを調整して、ウォータークラフトのピッチトリムを調整します。

VTSにより、希望する姿勢、または事前に設定された3つのトリム位置（フルアップ、中央、フルダウン）のいずれかへの電子的な位置調整が可能になります。

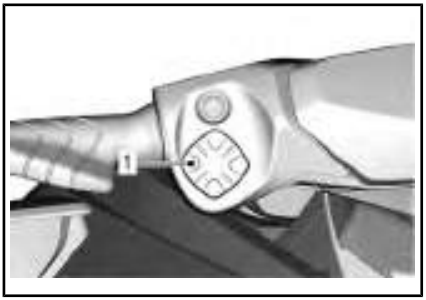
詳細については、*取扱説明書*を参照してください。

VTSコントロールボタン

1. *船首アップ*
2. *船首ダウン*

7) モードボタン

モードボタンは左手のハンドルバーにあります。



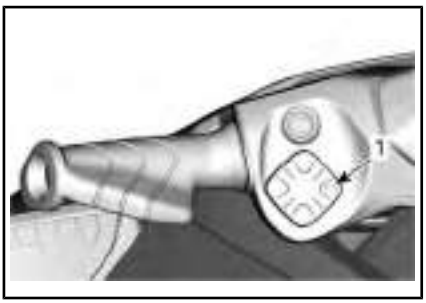
1. *モードボタン*

スポーツモードとEcoモードを切り替えるのに使用します。

詳細については*動作モード*を参照してください。

8)スピードコントロールボタン

スピードコントロールボタンは左手のハンドルバーにあります。



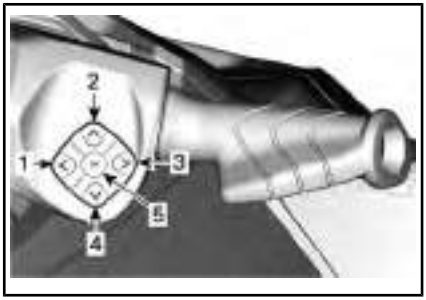
1. *スピードコントロールボタン*

これは、スピードリミッターモード、低速モードを作動させたり停止させたりするために使用します。

詳細については*動作モード*を参照してください。

9)上下左右矢印ボタンおよびOKボタン

これらのボタンは右手のハンドルバーにあり、インフォメーションセンターで利用できる各種機能をスクロールするために使用します。



代表例

1. *左ボタン*
2. *[上]ボタン*
3. *右ボタン*
4. *下ボタン*
5. *OKボタン*

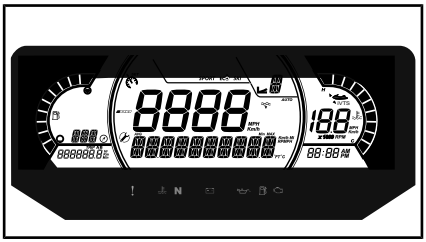
7.6インチデジタルディスプレイ

多機能ゲージの説明

⚠ 警告

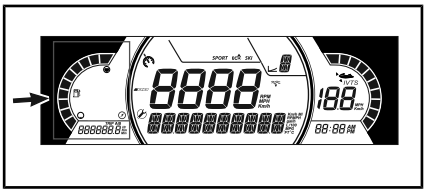
運転中はウォータークラフトを制御できなくなる可能性があるため表示を調整しないでください。

概観



多機能ディスプレイ

左側の表示



左側の表示には以下のものが含まれます：

- 燃料レベルインジケーター
- コンパス
- 走行可能距離
- 操船可能時間
- トリップメーター

ユーザーは、左下の表示部にあるトリップメーターに、次の情報の1つを表示させることができます。

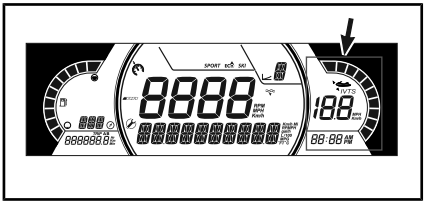
- 車両時間： 車両の総運転時間を表示します。
- トリップ（km）：最後にリセットしたときからの走行距離を表示します。
- トリップ（時間）：最後にリセットしたときからの運転時間を表示します。

注：コンパスは、PWCが動いているときにのみ表示されます。

⚠ 警告

コンパスはあくまでも目安として使用してください。正確な航法目的では使用できません。

右側の表示



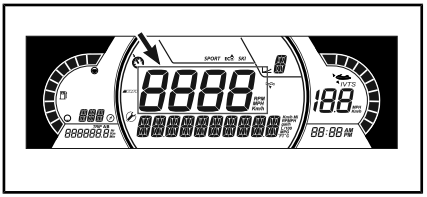
右側の表示には以下のものが含まれます：

- VTSポジション
- 目標スピードインジケーター
- 時間

このディスプレイのスピードインジケーターは、目標スピードが設定されているときにのみ作動します。

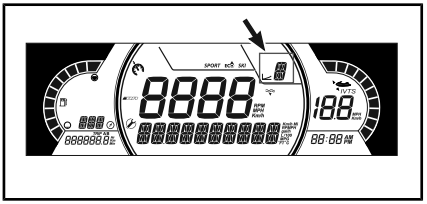
注：時計は、内蔵されているGPSが衛星から信号を受信した場合にのみ表示されます。これには、システムを起動してから数秒かかることがあります。

中央の表示



中央の表示は車速を示します。

iBRポジション表示



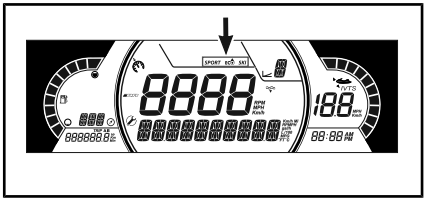
この表示はiBRのギヤポジションを示します。

- N（ニュートラル）

- F（前進）
- R（後進）

また低速モードが選択されると、スピードレベル(1～9)が表示されます。

モード表示



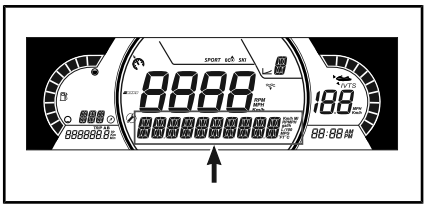
モード表示は、選択された操作モードを示します。

- スポーツ
- ECO

モードを切り替えるには、

- モードボタンを押します。
- モードボタンを押したままにして安全メッセージを確認すると、スポーツモードになります。
- 再びモードボタンを押すとECOモードになります。

下側の表示



ユーザーは、次の情報の1つを表示させることができます。

- 回転数： エンジンの回転数を表示します
- 水温（装備されている場合）： 水温を表示します
- 水深（装備されている場合）： 水深を表示します
- 設定
- メッセージ
- 速度統計（装備されている場合）： 運転しているときの平均速度や最高速度を表示します

インジケーターランプ

警告および表示ライト

警告および表示ライト	
	赤色-エンジン温度または廃棄温度が高すぎる。
	赤色-バッテリーレベルが低い。
	赤色 - 低オイルプレッシャー
	オレンジ色-低燃料レベル。
	オレンジ色-エンジンの点検
N	緑色 - ニュートラル

アイコンおよびインジーター

アイコンおよびインジーター	
SPORT	スポーツモードが選択されていることを示します。
ECO	ECOモードが選択されていることを示します。
	車両の方向を示します。**正確な航法目的では使用できません。**
	点灯：VTSが作動していることを示します。
	点灯しているときは、メンテナンスが必要であることを示しています。メンテナンスについては認定Sea-Dooディーラーまたは整備担当者にご相談ください。(1)
	スピードリミッター低速モードを示します。
	点灯しているときは、iBRシステムに不具合があることを示しています。修理については認定Sea-Dooディーラーまたは整備担当者にご相談ください。
	水深表示機能が装備されていることを示します。

注：1 メンテナンスアイコンは手動でリセット可能です。*メンテナンスのリセット*を参照してください。

設定

右または左矢印ボタンを使用して設定メニュー内を移動します。 OKボタンを使用して設定メニューに入り、選択を確認したり値をリセットしたりします。 上矢印または下矢印を使用して、選択された値を変更します。

設定メニュー

右または左矢印ボタンを使用して**設定**を選択し、OKボタンを押して設定メニューに入ります。

メンテナンスのリセット

メンテナンスのリセットを選択し、ボタンを押したままにしてメンテナンスをリセットします。

注：メンテナンスのリセットは、メンテナンスが必要なときに、ECMが起動して最初の15秒以内にしか行えません。

コードの表示

*故障コードの表示*を参照してください。

トリップメーターの設定

トリップを選択して上または下矢印ボタンを押し、**車両時間**、**トリップ（km）**および**トリップ（時間）**を切り替えます。

OKボタンを押したままにして、選択されたトリップ情報をリセットします。

設定範囲

レンジを選択して上または下矢印ボタンを押し、**操船可能距離**、**操船可能時間**または非表示を切り替えます。

注：トリップの準備中は、レンジオプションは概算としてのみ使用可能です。 表示される値は正確でない場合があります。

ラーニングキーの設定

ノーマルキーをウォータークラフトに接続します。 **Lキー番号**を選択して上または下矢印ボタンを押し、希望するラーニングキーのレベルを1～5の間で設定します。

OKボタンを押したままにして確定します。

注：デフォルトのラーニングキーレベルは1（最も低い性能）です。

単位の選択

単位を選択して上または下矢印ボタンを押し、単位を変更します。

注：単位の変更は、表示されるすべての単位に適用します。

輝度の設定

輝度を選択して上または下矢印ボタンを押し、輝度レベル（-4～4）を調整します。

時計の設定

時計を選択します。

1. 時計表示を設定するにはOKボタンを押します。
2. 上または下矢印ボタンを押して、12時間表示または24時間表示を選択します。
3. OKボタンを押して確定します。
4. 上および下矢印ボタンを押して時間を変更します。
5. OKボタンを押して確定します。

注：GPSが同期している場合にのみ、メニューが利用できます。

設定を終了するには、**終了**を選択してOKボタンを押します。

速度統計のリセット（装備されている場合）

速度統計を選択し、OKボタンを押したままにして速度統計をリセットします。

注：ゲージの電源が切れると、速度統計が自動的にリセットされます。

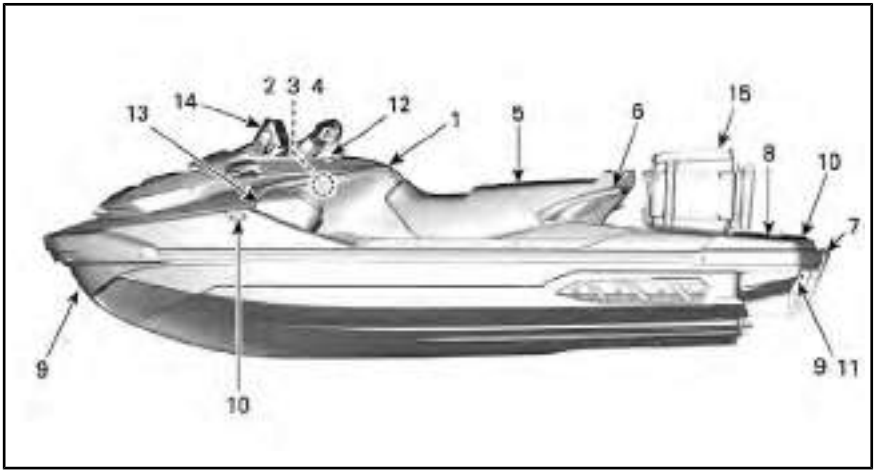
言語の設定

ゲージ表示の言語を変更することができます。利用できる言語について正規Sea-Dooディーラーに問い合わせて、好みに合わせてゲージを設定してください。

装備類

注： 図はすべてのモデルに対して必ずしも正確であるわけではなく、単なる視覚的なガイドです。

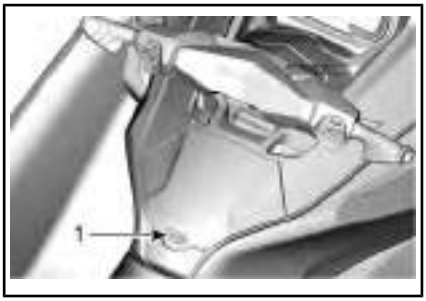
注： 一部の車体の警告ラベルは図に表示されていません。艇体の警告ラベルについては、*ウォータークラフトの警告ラベル*を参照してください。



1) グローブボックス

身の回り品を納める小さなストレージコンパートメントです。

カバーラッチを押すと、グローブボックスが開きます。



1. カバーラッチ

防水コンパートメント

所持品を収納する小型の防水ストレージコンパートメントが、グローブボックス内にあります。2個のラッチを後方に引くと開きます。

1. ラッチ

防水コンパートメント内に、電話の損傷を防止するための保護フォームがあります。スマートフォンが、レセプタクルの端にではなく、フォームにより所定の場所に保持されていること、ならびに蓋を閉めることが可能であることを確認してください。使用前に、必ずフォームが完全に乾燥していることを確認してください。

*電話機最大サイズ*チャートを参照してください。

電話機最大サイズ	
全長	160 mm
幅	85 mm

注：スマートフォンのサイズとそのケースのタイプは様々なので、蓋を閉めるとき、コネクターや電話に圧力がかかっていないことを確認してください。

充電用のUSBポートを備えるモデルもあります。USBポートを使用してスマートフォンを充電する場合、必ずケーブルの取り回しに気を付けて、ケーブルの両端に圧力がかからず、ケーブルやスマートフォンコネクターが損傷しないようにしてください。

注：最高を性能を得るために、必ずOEM USBケーブルを使用してください。市販されている低価格のケーブルにはデータラインがない場合やインピーダンスが高くない場合があり、充電性能が低下したり過熱することがあります。

スマートフォンの多くのモデルは壊れやすいメスコネクターを備えているので、防水コンパートメントに入れる場合は特にご注意ください。収納する余分なケーブルが短くて済むように、BRPでは（25 cm以下の）短いケーブルを使用するよう推奨しています。

USB充電ポートを備えていないモデルは、その代わり、防水性を保証するラバーシールを備えています。コンパートメントの内圧と外圧を均衡させる通気膜があるため、コンパートメントは、内部の水滴を吸引しなくても開きます。膜自体には防水性があります。コンパートメントの水密性は、2個のラッチを使用してコンパートメントのドアを周縁のシールに押しつけることで、最終的に確保されます。

コンパートメント内の物品を環境から保護するために、以下の推奨事項を遵守してください。

使用前および使用中：

- シールが破損も汚染もしておらず、正しい位置にあることを確認する。
- 通気膜が破損しておらず、正しい位置にあることを確認する。
- USB充電ポート周縁のシール（またはラバーシール）が破損しておらず、正しい位置にあることを確認する。
- コンパートメントを閉める前に、コンパートメントとその内部にある物品を完全に乾燥させる。
- コンパートメントを閉める場合、カバーとボックスの間に何も挟まれないことを確認する。
- 必ず2個のラッチを使用してコンパートメントを閉めること。

使用後：

- スマートフォンをコンパートメントから取り出す。
- USB充電ポートの組込型ラバーキャップを取り付けて、コネクターを覆う。
- 必ず2個のラッチを使用してコンパートメントを閉めること。

注：湿度が非常に高い環境では、結露を避けるために、水密コンパートメント内に乾燥剤を入れておくことが推奨されます。乾燥剤は頻繁に交換してください。

すべての指示事項については、*BRPオーディオプレミアムシステム*を参照してください。

2) ストレージビン

大きな所持品を収納できるストレージビンはフロントカバーの下にあります。

フロントストレージビン

ストレージビンオーガナイザーバッグ（装備されている場合）

ストレージビンオーガナイザーバッグ

ストレージビンカバーの開け方

エンジンを止めます。

⚠ 警告

ストレージビンカバーが開いている場合、ドライバーはコントロール類を使用できません。

2個のリリースボタンを押し、ハンドルバーを持ち上げて、ストレージビンを開きます。

1. リリースボタン

注記 フロントストレージビンの最大許容積載量は13 kgです（重量を均等に配分した場合）。

⚠ 警告

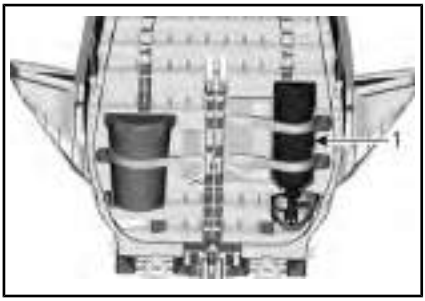
重いものや壊れものを固定せずにフロントストレージビンに入れないでください。入れすぎてはなりません。ストレージコンパートメントカバーが開いた状態、または荷物が正しく固定されていない状態で、ウォータークラフトを走行させないでください。

3) 消火器ホルダー

注： 消火器は別売りです。

消火器サポートはフロントストレージビンカバーの下にあります。

ラバー固定具を使用して、消火器を正しく固定します。



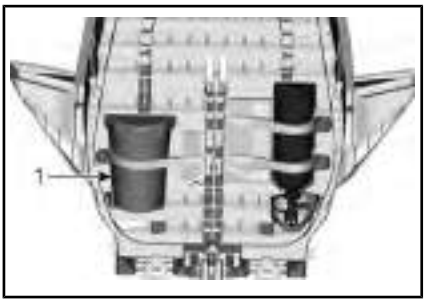
1. 消火器

4) 安全キットホルダー

注： 安全キットは別売です。

安全キットサポートは、フロントストレージビンカバーの下にあります。

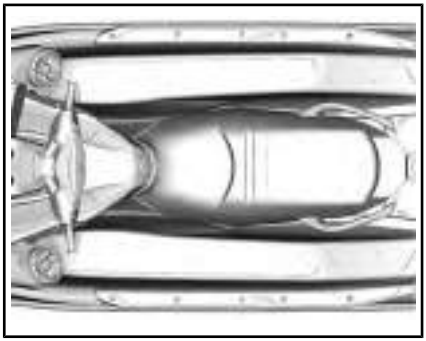
ラバー固定具を使用して、安全キットを正しく固定します。



1. 安全キット

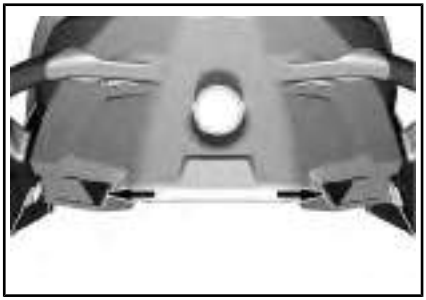
5) シート

このモデルには、両ひざで挟めるように先が細くデザインされた、人間工学に基づくシートが装備されています。これにより、フットウェルの内側に向けて両足を接地し、上半身の疲労を軽減して、コーナリングの際に体のバランスがより保ちやすくなります。



運転席の取り外し

シートを取り外すには、2個のリリースボタンを押し、シートの後端部を持ち上げます。



リリースボタン

次に、ラッチハンドルを引き上げ、シートをウォータークラフトから取り外します。

1. ラッチハンドル

運転席の取り付け

シートを取り付ける場合は、シートの前部を固定具に挿入します。

1. シートリテーナー

リアシートの前部をリテーナーに差し込みます。

シートリテーナー

シートのラッチとラッチピンを揃え、シートの後部をしっかりロックする位置までしっかり押し込みます。

ラッチピン

シートの後部を引き上げて、適切にラッチされていることを確認します。

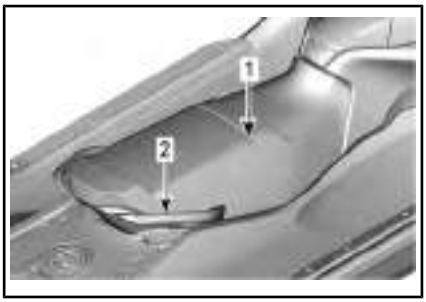
注意 ピンに適切にロックされていることを確認してください。

6) 同乗者用グリップ

シートストラップは、同乗者が乗船する際のつかみ所になります。

シートの後ろ側の鋳造されたグラブハンドルの横の部分も、同乗者のつかみ所になります。鋳造されたグラブハンドルの後部は、スキーヤー／ウェイクボーダー（該当する場合）の監視者や水中からウォータークラフトに乗船する人のつかみ所になります。

注記 この鋳造されたグラブハンドルは、曳航やウォータークラフトの吊り上げには決して使わないでください。

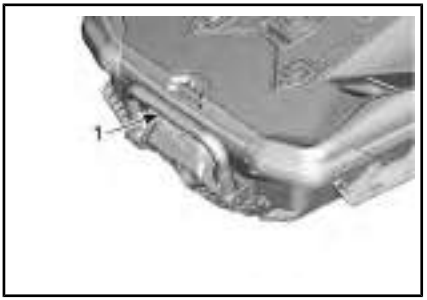


同乗者用グリップ

1. シートストラップ
2. 鋳造されたグラブハンドル

7) ボーディングラダー

水中からウォータークラフトへ乗船する際に使用する便利なラダーです。



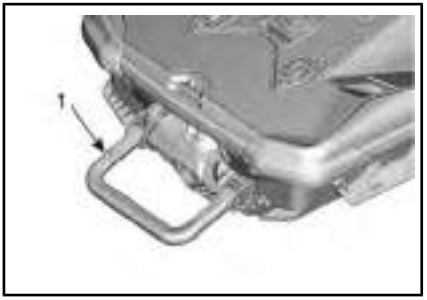
代表例

1. ボーディングラダー

警告

ボーディングラダーを使ってウォータークラフトに乗船する場合は、必ず事前にエンジンを停止してください。

手でラダーを引き下げ、足がラダーに乗るまで手で押さえておきます。



代表例

1. 下げ位置にあるボーディングラダー

注記

- 陸上にあるウォータークラフトに乗る際は、絶対にラダーを使わないでください。
- 牽引、曳航、潜水や飛び込み、あるいはボーディングラダーとしての用途以外では、ラダーを使用しないでください。
- ラダーの中央に乗ってください。
- 2人以上が同時にラダーを使用しないでください。

⚠ 警告

エンジンの始動、停止の際やiBRレバーを使用するときは、iBRゲートの動きに気をつけてください。ゲートの自動的な動きによって、後部につかまっている人やPWCに乗っている人の指やつま先を挟み込むことがあります。

8) 乗降用プラットフォーム

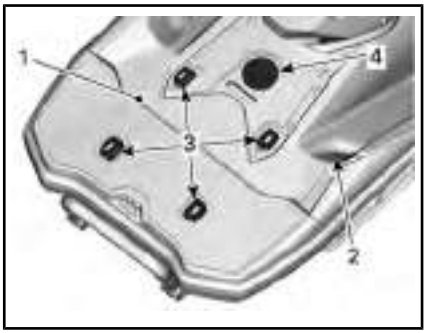
乗降用プラットフォームは、後方のデッキ部分を覆っています。

⚠**注意** 4個のLinQアタッチメントポイントはアクセサリーを載せるのに使用されます。使用していない場合は必ず格納しておいてください。

プラットフォームにある二箇所の窪みは、水上スキーヤーやウェイクボーダー、浮き具に乗っている人を曳航しているときに、後方を監視する人のためのフットレストです。

プラットフォームの中央にあるスキーパイロン穴カバーを取り外すと、スキーパイロンを取り付けることができます。スキーパイロン穴カバーは燃料キャップでは**ありません**。

⚠**注意** スキーパイロンが取り付けられていない場合は、必ずスキーパイロン穴カバーを取り付けてください。



1. *乗降用プラットフォーム*
2. *監視者用フットレスト*
3. *LinQアタッチメント*
4. *スキーパイロン穴カバー*

1. *Fish Proクーラー*
2. *フィッシングロッドホルダー*

9)フロントおよびリアのアイレット

アイレットは係留、曳航、ウォータークラフトのトレーラー輸送時の固定ポイントとして使用できます。

フロントアイレット

代表例

1. *フロントアイレット*

リアアイレット

代表例

1. *アイレット*

10) 係船クリート

これらのクリートは、給油時などの一時的なドッキングで使用できます。リアクリートは、浮き輪を牽引するために使用できます。

代表例

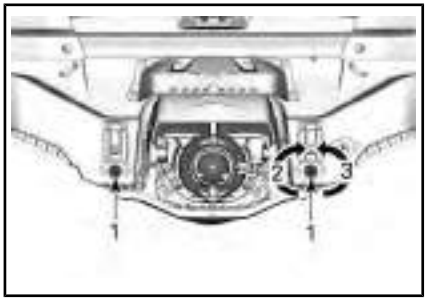
1. 係船クリート

1. 係留クリート

注記 係船クリートは、絶対にウォータークラフトの曳航や吊り上げには使わないでください。

11) ビルジドレンプラグ

ウォータークラフトをトレーラーに乗せるときは必ずドレンプラグを抜いてください。こうすると、ビルジ内に溜まった水が排出され、結露を防げます。



代表例

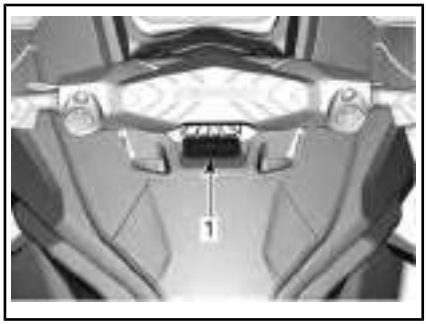
1. ドレンプラグ
2. 締まる
3. 緩める

注記 ウォータークラフトを水に浮べる前に、ドレンプラグが正しくしっかりと締まっていることを確認してください。

12) ステアリングチルトハンドル

ライダーの好みに合わせて、ハンドルバーのポジションを調整できます。

この調整を行うには、グローブボックスのすぐ前のステアリングコラムの付け根にあるリリースハンドルを引っ張り、希望するポジションまでハンドルバーを傾けます。

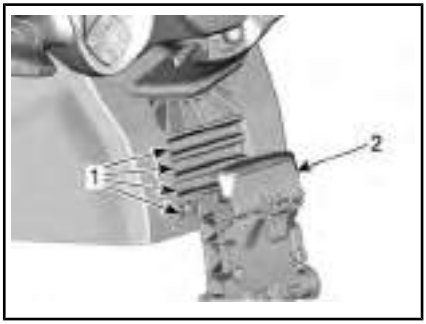


1. リリースハンドル

ハンドルバーが望む位置にある場合、ラッチハンドルを放して、ラッチパウルがステアリングサポートの溝に正しく噛み合っていることを確認します。また、ラッチハンドルが前進ポジションにあることも確認してください。

⚠ 警告

ステアリングコラムが不意に動くのを防止するために、ステアリングコラムラッチのパウルが、ステアリングサポートの溝の1つに正しく噛み合っていることを必ず確認します。



ステアリングコラム調整ラッチが固定されている

1. *ステアリングサポート溝*
2. *リリースハンドルがロックされている*

13) BRPオーディオプレミアムシステム（装備されている場合）

BRPオーディオプレミアムサウンドシステムは、2個の防水スピーカーエンクロージャーで構成されています。エンクロージャーは、Bluetoothによりスマートフォンとキーパッドに、ならびにリミテッドモデルではUSBポートに接続されます。

START/STOP（始動/停止）ボタンを押すと、システムは75秒間給電されます。テザーコードがエンジンカットオフスイッチに取り付けられている場合、START/STOP（始動/停止）スイッチを押すと、システムは60分間給電されます。これにより、BRPオーディオプレミアムシステムを長時間聴くことができます。バッテリー電圧が12.3 Vより低くなった場合、LOW BATTERY（低電圧）インジケーターランプが点灯し、10秒後に電気システムが遮断され、バッテリーの完全放電を防止します。

Bluetoothペアリングモード - 装置の電源がONになったとき、リモコンは自動的に最後に接続したデバイスとペアリングしようとします。またペアリングしたデバイスが検出されなかった場合は、ペアリングモードに入ります。システムがペアリングモードの場合、**再生/一時停止/電源**(1)ライトが点滅します。手動でペアリングモードに入るには、**再生/一時停止/電源**ボタンを1秒間押し下げたままにします。装置は小さなビープ音を2回発し、再生/一時停止/電源ボタンが点滅し始めて、ペアリングモードに入ったことを示します。BRP REMOTE（リモコン）を、ご使用のデバイスのBluetoothメニューでお探しください。

注：かつてペアリングしたことがあるデバイスが近くにある場合、それらすべてのデバイスをOFFにしておいてください。

ペアリングされている場合、ご使用のスマートフォンの音楽のプレーリストまたは他のソースを選択します。

ウォータークラフトで走行中または操縦中に、スマートフォンをペアリングしたり、デバイスのプレーリストや音楽ソースを変更したりしないでください。

⚠ 警告

走行中にスマートフォンを使用すると、またはデバイスをペアリングしようとすると、ウォータークラフトの操縦からドライバーの注意が逸らされます。必ず注意深くボタンを使用し、常に水面に注意を向け、常に周囲に目を配ってください。

1. *スピーカー*
2. *キーパッド*

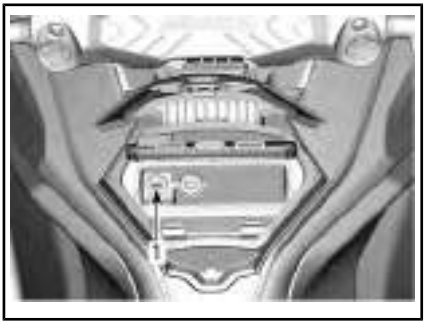
キーパッドは、サウンドシステムをコントロールするために使用します。

1. *再生/一時停止/電源*
2. *ボリュームアップ*
3. *ボリュームダウン*
4. *直前のトラック*
5. *次のトラック*

再生/一時停止/電源 - 再生/一時停止/電源ボタンを1回押すと、現在のトラックを再生または中断します。現在、装置がOFFの場合、再生/一時停止/電源ボタンを押すと、装置がONになります。現在、装置がONの場合、再生/一時停止/電源を3秒間押し続けると、装置がOFFになります。電源がOFFになるとき、装置は小さなブザー音を4回発します。装置がONの場合、すべてのボタンが点灯することを覚えていてください。

ボリュームアップおよびボリュームダウン - これらのボタンはボリューム出力を大きくまたは小さくします。装置が最小または最大出力レベルに達した場合、装置はブザー音を発して、それ以上の調整が可能でないことを示します。

グローブボックス水密コンパートメント内にあるUSBポートは、スマートフォンに充電するためだけに使用します。

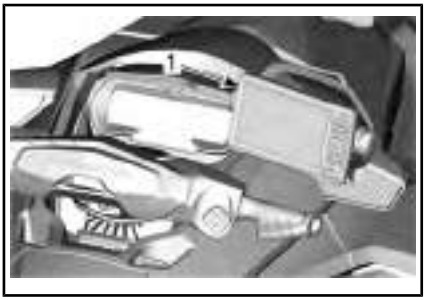


1. *USB充電ポート*

注： 音楽はBluetooth経由でのみ転送されます。USBポートは充電目的でのみ使用します。

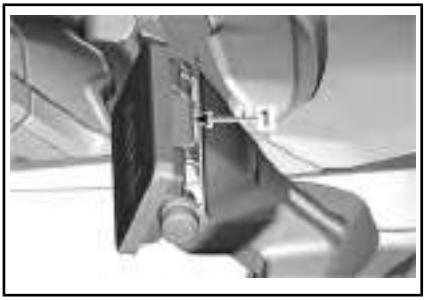
注意 音楽を長時間大音量で聴くと、聴覚障害が生じるおそれがあります。このため、45分聴いたら、10分間休むことをお勧めします。

14) フィッシュファインダーソナーおよびマウント



1. *フィッシュファインダーソナー*

ソナーを取り外すには、タブを持ち上げて電気コネクターを外します。

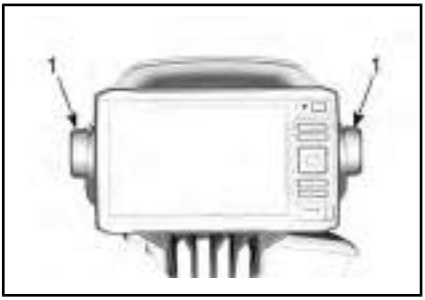


1. *タブを持ち上げて取り外す*

注：PWCにソナーが取り付けられていないときは、保護キャップを取り付けてコネクターに導電性グリースを**薄く**塗布しておくことが重要です。

手順全体については、付属しているメーカーの説明書を参照してください。

ソナーの角度を調整するには、両側のねじを緩めてソナーを希望に位置にしてからねじを締め直します。



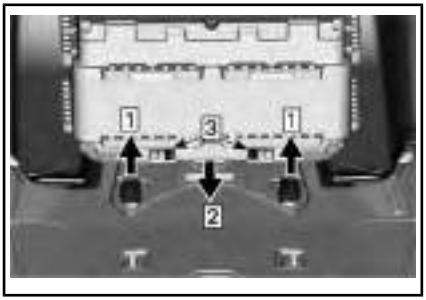
1. 角度調整ねじ

15) クーラー

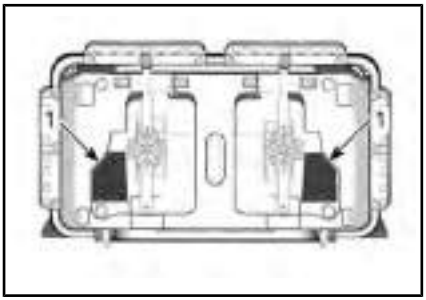
このモデルには、クーラーとフィッシングロッドホルダーが装備されています。

1. クーラー
2. フィッシングロッドホルダー

クーラーを取り付けるには次に手順に従います。



1. LinQアタッチメントを持ち上げ、それらが完全に外側に出ていることを確認します。
2. クーラーを下げ、正しい位置にあることを確認します。



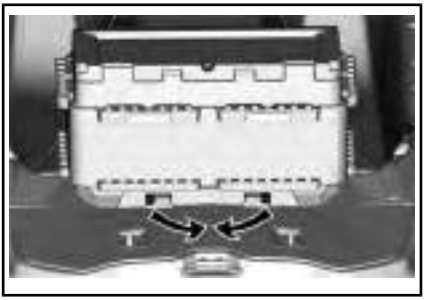
1. 正しい位置

3. アタッチメントを外側へずらしてロックします。

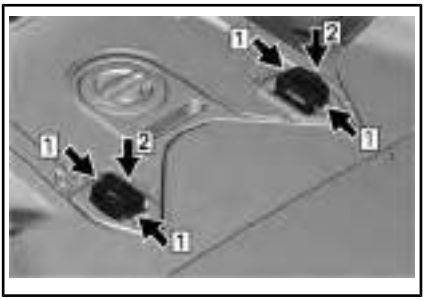
1. ロック位置
2. ロック解除位置

4. クーラーを前後左右に「揺すって」、正しく固定されていることを確認してください。

クーラーを取り外すには、固定クランプを中央へずらしてクーラーを持ち上げます。



使用していないときにLinQアタッチメントを下げるには、タブをつまみます。



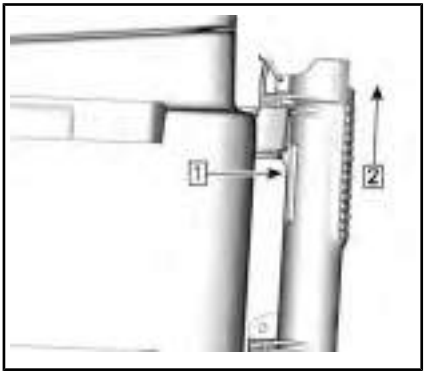
手順 1：LinQアタッチメントのタブをつまむ。
手順 2：LinQアタッチメントを下げて、それらが完全に格納されていることを確認します。

注意 けがの危険を軽減するため、使用しないときは必ずLinQアタッチメントを下げてください。

付属のロッドホルダーは、クーラー上のさまざまな位置に取り付けることができます。

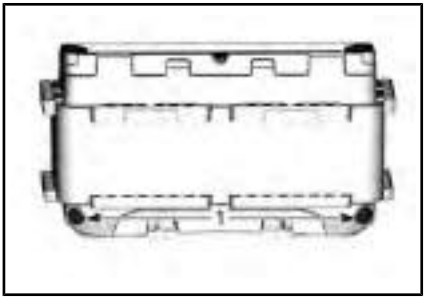
ロッドホルダーを取り付けた状態

ロッドホルダーを取り外すには、タブを押してから持ち上げます。



手順 1：タブを押す
手順 2：ロッドホルダーを持ち上げる

クーラーには、空にするための便利なドレンプラグが2つあります。



1. ドレンプラグ

カーゴネットはさまざまな小物を収納するのに使用可能です。

長距離を航行したり高速で航行するときは、ウォータークラフトの挙動を最適化するためにクーラーを一番前の位置に取り付けます。

⚠ 警告

クーラーが取り付けられているときは速度を調整してください。荷物が入ったクーラーはPWCの挙動に影響します。クーラーの上には絶対に座らないでください。アタッチメントが損傷してクーラーが落下します。航行時や牽引時は、クーラーの蓋の上に絶対に物を置かないでください。

慣らし期間

慣らし期間中の運転

10 時間の慣らし運転が終了するまでは、ウォータークラフトをフルスロットルで連続航行しないでください。

この期間中は、最大スロットルを 1/2 ～ 3/4 以上に開けないようにしてください。ただし、短時間の全力加速やスピードの変化は適切な慣らしに役立ちます。

注記 慣らし期間中に、スロットルを全開にして航行を続けたり、長時間の巡航は有害です。

慣らし運転モード

このモデルには、使用開始時にエンジンを保護するための慣らし運転モードがプログラムされています。

最初の5時間は、エンジンを保護するため、エンジンマネジメントシステムによってエンジンの最大速度が制限されます。エンジンの性能は、この時間内で大幅に向上します。

⚠ 警告

ウォータークラフトを使用する前に、必ず*日常点検*を実施してください。*安全に関する情報*および*ウォータークラフトについての情報*のセクションをよく読んで、iControlテクノロジーに習熟しておいてください。

操縦装置や注意事項についてよくわからないことがある場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

ウォータークラフトへの乗船

どんなウォータークラフトにも言えることですが、エンジンが回っていない状態で、慎重に乗り込むようにしてください。

考えられる状況において安全に乗船できるようになるまで、それぞれの乗船方法の練習を行ってください。

⚠ 警告

ウォータークラフトへの乗船時、あるいはボーディングラダーの使用時は、エンジンをオフにしなければなりません。

ドックからの乗船

ドックから乗り込むときは、ハンドルバーを押さえながら、ウォータークラフトのドックに近い方のフットボードに一方の足をゆっくりと置き、同時にもう一方の側へと体重を移動してウォータークラフトのバランスを取ります。

続いて、シートを跨ぐようにして、もう一方の足を反対側のフットボードに移してください。ドックを押して、ウォータークラフトをドックから離れさせます。

F18A01Y

水深の浅いところでの乗船

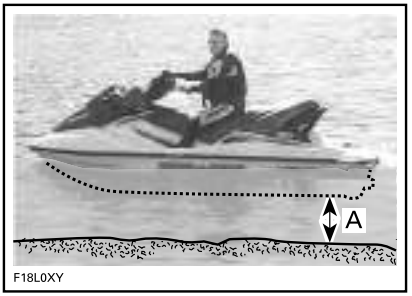
水深の浅いところでは、ウォータークラフトの側面または後方から乗り込んでください。

⚠ 警告

- ジェットノズルやインテークグレートに脚を近づけないでください。
- ウォータークラフトに乗り込むときに、推進システムを手でつかんだり、足をかけたりしないでください。

ハル後部の最低位置の下に少なくとも90 cmの水深があることを確認してください。

すべての同乗者が乗り込むと、水上ではハルが沈むことも考慮してください。ジェットポンプが砂や小石を吸い込んでしまわないように、この指定された水深を必ず保つようにしてください。



F18L0XY

A. すべての乗員が乗り込んだ状態で、ハル後部の最低位置より下の水深が90cm以上であることを確認してください

注記

- 水深の浅いところでウォータークラフトのエンジンを始動したり、航行したりすると、インペラーやその他のジェットポンプのコンポーネントを損傷する恐れがあります。
- ラダーの中央に乗ってください。
- 2人以上が同時にラダーを使用しないでください。

⚠ 警告

iBRシステム搭載のウォータークラフト：

- エンジンの始動、停止の際やiBRレバーを使用するときは、iBRゲートの動きに気をつけてください。ゲートの自動的な動きによって、後部につかまっている人やPWCに乗っている人の指やつま先を挟み込むことがあります。
- ウォータークラフトに乗り込むときに、iBRシステムを手でつかんだり、足をかけたりしないでください。

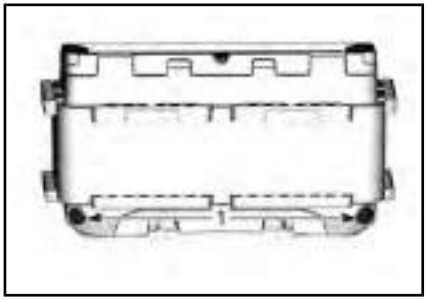
クーラーが取り付けられた状態での水中からの乗船

ボーディングラダーを使用してウォータークラフトに乗り込み、注意しながらクーラーの周りを移動してください。*水深の深いところでの乗船*を参照してください。難しい場合は次の手順に従ってください。

クーラーのロックを解除して前方に移動させ、ボーディングプラットフォームに届きやすくします。

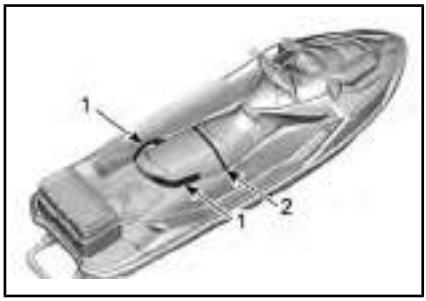
手順 1：クーラーのロックを解除する
手順 2：持ち上げて前方に押す

クーラーが重すぎる場合は、ドレンプラグを緩めて中身の一部を排出してから再び移動させてみます。



1. ドレンプラグ

それでもクーラーが重すぎる場合は、泳いで側方へ移動し、同乗者用グリップやシートストラップを使って自身の体を乗せるようにしてください。



1. 同乗者用グリップ
2. シートストラップ

水深の深いところでの乗船

⚠ 警告

- 推進システムやインテークグレートに脚を近づけないでください。
- ウォータークラフトに乗り込むときに、推進システムを手でつかんだり、足をかけたりしないでください。
- 経験の浅いオペレーターは、特にリアプラットフォームに荷物を取り付けている場合は、水深の深いところへ出る前に岸の近くで水中から乗船する方法（ここで解説するすべての方法）を練習してください。

⚠ 警告

iBRシステム搭載のウォータークラフト：

- エンジンの始動、停止の際やiBRレバーを使用するときは、iBRゲートの動きに気をつけてください。ゲートの自動的な動きによって、後部につかまっている人やPWCに乗っている人の指やつま先を挟み込むことがあります。
- ウォータークラフトに乗り込むときに、推進システムやiBRシステムを手でつかんだり、足をかけたりしないでください。

オペレーターだけの場合

ウォータークラフトの後ろまで泳いでいきます。

片手を使って、ボーディングラダーを下げます。

代表例

もう一方の手を使って、ボーディングプラットフォームの端を掴み、ボーディングラダーの上で跪けるように自分の体を引き上げてください。

代表例

注記

- ラダーの中央に乗ってください。
- 2人以上が同時にラダーを使用しないでください。

片方の手を前方へ伸ばして、シートの後の鋳造されたハンドルを掴み、ボーディングラダーの上に立ちます。

代表例

注：荷物が正しくボーディングプラットフォームに固定してあれば、リアハンドルをハンドルとして使用することもできますし、リアハンドルを取り外してフットウェルに置き、ハンドルにアクセスすることもできます。乗る前に、必ず荷物を正しく固定してください。

両手をシートの後のハンドルに載せて、ボーディングプラットフォームに上がってください。

代表例

代表例

シートのストラップを持ってバランスを保ちながら、シートのいずれかの側でフットボードの上へと前進してください。

代表例

シートを跨いで座ってください。

オペレーターと同乗者が乗り込む場合

まず、先に説明したのと同じ方法でオペレーターがウォータークラフトに上がります。

波が荒いときは、水中にいる同乗者がウォータークラフトを支えて、オペレーターの乗り込みを助けてあげるとよいでしょう。

代表例

注記

- ラダーの中央に乗ってください。
- 2人以上が同時にラダーを使用しないでください。

続いて同乗者がウォータークラフトに乗り込みます。このとき、オペレーターはできるだけコンソールの近くに座ってバランスを保ってください。

代表的な例 - ボーディングラダー付きのモデル

代表的な例 - ボーディングラダー付きのモデル

代表例

代表例

エンジンの始動方法

⚠ 警告

エンジンを始動する前に、オペレーターも同乗者も必ず以下を守ってください：

- ウォータークラフトのシートに正しく座る。
- つかみ所をしっかり掴むか、前の人の腰につかまる。
- 地元の監督官庁等が認定したPFDなどの適切な保護衣およびウェットスーツの下半身部分を着用のこと。

注記 エンジンを始動する前に、すべての乗員が乗り込んだ状態で、ハル後部の最低位置の下に少なくとも90 cmの水深があることを確認してください。水深が浅すぎると、インペラーまたはその他のジェットポンプのコンポーネントが損傷する恐れがあります。

1. 網コードのクリップを使用されているPFDまたは手首（リストストラップが必要）に取り付けてください。
2. 左手でハンドルバーをしっかりと握り、両足をフットボードに置いてください。
3. エンジンのスタート/ストップボタンを押して、電子システムを起動します。
4. インフォメーションセンターがセルフテスト機能を繰り返すので、エンジンカットオフスイッチにテザーコードを取り付けます。

⚠ 警告

ウォータークラフトを始動または操作する場合は、必ずテザーコードをオペレーターの救命胴衣または手首（リストストラップが必要）につないでください。

5. スタート/ストップボタンを軽く押して、エンジンを始動します。

注記 エンジンがすぐに始動しなくても、スターターを過熱させないために10 秒以上スタート/ストップボタンを押し続けないでください。クランキングの間の待ち時間を守り、スターターの熱を冷ましてください。 *トラブルシューティング*のセクションを参照してください。

6. エンジンが始動したら、エンジンのスタート／ストップボタンを放します。

⚠ 警告

ウォータークラフトを始動または操作する場合は、必ずテザーコードをオペレーターの救命胴衣につないでください。

エンジンの停止方法

⚠ 警告

ウォータークラフトの方向制御を維持するため、ウォータークラフトが停止するまで、エンジンを止めないでください。

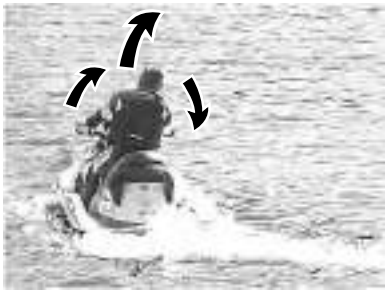
エンジンを停止するには、スタート/ストップボタンを押すか、エンジンカットオフスイッチからテザーコードキャップを引き抜きます。

⚠ 警告

ウォータークラフトから降りる場合、盗まれたり、誤ってエンジンを始動したり、子供や他人が許可なく使用したりしないように、必ずエンジンカットオフスイッチからテザーコードを取り外してください。

START/STOP（始動/停止）ボタンを使用してエンジンを止め、テザーコードがエンジンカットオフスイッチに残っている場合、バッテリーの放電を防止するために、約60分後にすべての電源が遮断されます。

ウォータークラフトの操船方法



F18J09Y

ハンドルバーを回すと、ジェットポンプノズルが軸を中心に向きを変え、ウォータークラフトの進行方向を制御します。ハンドルバーを右に切ると、ウォータークラフトは右へ旋回し、左に切れば左に旋回します。ウォータークラフトを旋回させるときはスロットルを開いてください。

⚠ 警告

ウォータークラフトの向きを変えるには、スロットルを開いた状態でハンドルバーを回してください。ステアリング効率は、スロットル開度、同乗者の人数、荷重、水面のコンディション、および風などの環境要因によっても変化します。

自動車とは異なり、ウォータークラフトを旋回させるにはある程度スロットルを開く必要があります。安全な場所でスロットルを開けながら旋回して、想像上の物体を回避する練習を行ってください。これは衝突を避けるための大切なテクニックです。

⚠ 警告

スロットルを放すと進路を制御しにくくなり、エンジンを止めると進路を制御できなくなります。

同乗者が乗っているとウォータークラフトは異なった挙動を示すようになり、より高い技術が必要になります。同乗者は必ずシートストラップ、鋳造されたグラブハンドルか前の人の腰につかまってください。速度を落とし、急旋回は避けてください。同乗者を乗せているときは、波の荒い水面を避けてください。

急回転や他の特別な操作

吸気口の開口が長い時間、水面下にあるような急回転や他の特別な操作を行うと、水がビルジにしみ込みます。

内燃 エンジン の運転には空気が必要です。したがって、このPWCを完全防水にすることはできません。

注記 狭い円で絶えず回転したり、波を通して船首を激しく上下させたり、ウォータークラフトを転覆させるなどで吸気口の開口が水面下にあると、水がビルジにしみ込み、エンジン内部の重大な損傷の原因になることがあります。このガイドに記載されている*保証*のセクションを参照してください。

ニュートラルにする方法

⚠ 警告

iBRゲートがニュートラルポジションにセットされていても、エンジンが動いているときはドライブシャフトやインペラーは常に回転しています。ウォータークラフトの推進システムには、決して近づかないでください。

ウォータークラフトを始めて始動させると、デフォルトでiBRシステムは自動的にiBRゲートをニュートラルポジションにセットします。

ゲートが前進スラストのポジションにある場合は、iBRレバーを軽く叩いてください。ゲートがニュートラルに移動します。

ブレーキあるいはリバースを使用して、スロットルを使用しないでiBRレバーを放すと、iBRゲートがニュートラルポジションに移動します。

注： iBRレバーを放したときに、iBRゲートをニュートラルポジションに移動させるには、スロットルレバーを完全に放さなければなりません。

前進または後進中にエンジンを停止すると、エンジンが止まったときにiBRゲートはニュートラルポジションに移動します。

iBRのニュートラルポジションをトリムする方法

ニュートラルの場合、ウォータークラフトが前方または後方に徐行すると、iBRシステムがトリムされます。

注：ニュートラルの状態でウォータークラフトが動くのは、風や水流によります。

注：iBRシステムを調整するには両方のキーパッドが必要です。

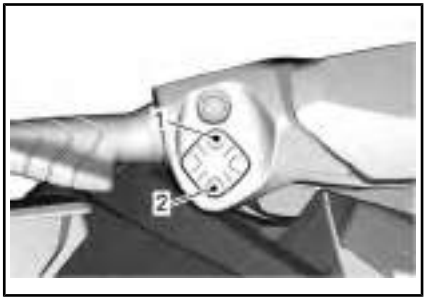
ニュートラル調整モードに入るには、ウォータークラフトがアイドリング状態であることを確認し、左キーパッドのVTS上または下ボタンを0.5秒間押したままにします。

Neutral Adjustというメッセージが表示されます。

ニュートラル位置を調整するには、

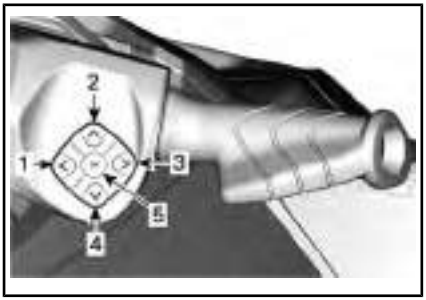
- ウォータークラフトが前方に移動している場合は、右キーパッドの下矢印ボタンを押して調整します。
- ウォータークラフトが後方に移動している場合は、右キーパッドの上矢印ボタンを押して調整します。

エンジンがアイドリング状態のときに移動しなくなるまで調整します。



VTSコントロールボタン

1. *船首アップ*
2. *船首ダウン*



代表例

1. *左ボタン*
2. *[上]ボタン*
3. *右ボタン*
4. *下ボタン*
5. *OKボタン*

ニュートラル調整を終了するには、OKボタンを押す、または25秒間待つ、またはVTSボタンをいずれかを長押しします。

前進にする方法

ニュートラルから前進スラストにするには、スロットルレバーを叩いてください。ゲートが前進スラストに移動し、ウォータークラフトは前進で加速します。

リバースから前進スラストにするには、スロットルを少し動かしている間にiBRレバーを放します。

ブレーキから再度前進スラストにするには、iBRレバーを放しながら同時にスロットルレバーを引きます。少し遅れて、ウォータークラフトは前進で加速します。

リバースの使用方法

リバースに入るのは、速度がアイドリング速度以上で、前進基準速度14 km/h 以下の場合だけです。

後退スラストにするには、左手のハンドルバーのiBRレバーを少なくとも遊びの25%は引っ張らなくてはなりません。

iBRレバーをリバースモードで操作する場合、スロットルレバーを使ってエンジンのRPM、つまり発生する後退スラストの量を制御できます。

iBRレバーとスロットルレバーの両方を同時に調節することで、後退スラストをより正確に制御できます。エンジンの回転数を上げすぎると、水の渦が発生してリバースの効率は低下します。

注： iBRレバーのポジションを変更するたびに、エンジンの出力はアイドリングへ減少します。

iBRレバーを放すと、リバース操作が終了します。

iBRレバーを放した後、後方への速度を止めるには、十分にスロットルを引いて後方への動きを止めます。

⚠ 警告

後退時は、ブレーキ機能は効果がありません。

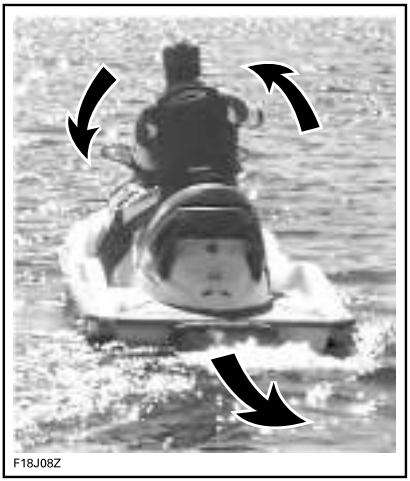
リバースモードでは利用できるエンジン出力に限りがあり、後退速度も制限されます。　ただし、状況によっては14 km/h以上の後退速度が得られる場合もあります。

⚠ 警告

リバースは低速でのみ使用し、かつできるだけ短時間にとどめてください。必ず、後退する方向に物、障害や人が存在しないことを確認してください。

リバース操作では、ウォータークラフトの後部を動かしたい方向とは反対の方向へハンドルバーを回してください。

例えば、ウォータークラフトの後部を左舷（左）へ寄せたいときには、ハンドルバーを右舷（右）へ切ります。



代表例 - 後退時、反対側にステアリングを切る

⚠注意　後退スラストでのステアリングの方向は前進スラスト時とは反対になります。後退時にスターン（船尾）を左舷（左）に操縦するには、ハンドルバーを右舷（右）へ回します。スターン（船尾）を右舷（右）に操縦するには、ハンドルバーを左舷（左）へ回します。狭い場所で操船する前に、制御やウォータークラフトのハンドリングの特性に慣れるために広い水域で後退スラストの操作を練習してください。

ブレーキの使用方法

⚠ 警告

- ブレーキを使うには、エンジンが動いていなければなりません。
- ブレーキは前進動作中だけ利用可能であり、後方への速度には効果がありません。
- ブレーキでは、PWCが水流や風によって漂うのを防ぐことはできません。

ブレーキ機能は、基準速度の 14 km/h 以上で前進している場合にだけ有効です。

左手のハンドルバーのiBRレバーを少なくとも遊びの25%以上引くと、ブレーキが利き、制御できます。

⚠ 警告

制御やウォータークラフトのハンドリングの特性に慣れるために、必ず広い水域で、徐々に速度を上げて、ブレーキを練習してください。

iBRレバーを操作すると、スロットルレバーによる指令に優先し、エンジンのスロットルの制御はiBRレバーのポジションに依存するようになります。こうして、iBRレバーだけを使用して、ブレーキを調整できます。

ウォータークラフトの原則は、ブレーキ力に比例します。より強い力でiBRレバーを引くと、より強くブレーキが利きます。

注： iBRレバーを徐々に作動させてブレーキ力を調整し、同時にスロットルレバーを戻すことに注意してください。

⚠注意 ブレーキをかける場合、乗員は減速力に対して注意を払い、ウォータークラフト上で前に移動したり、バランスを失うのを防がなければなりません。オペレーターは常に両手をハンドルバーに乗せ、全ての同乗者は必ず、つかみ所、または前に乗っている人の腰をしっかり握っていなくてはなりません。

⚠ 警告

初速、荷重、風、搭乗者の人数、水面の状況やオペレーターによるブレーキの量などにより、停止距離は大きく変化します。常に、状況に応じてライディングスタイルを調整してください。

ウォータークラフトの速度を14 km/hより低くすると、ブレーキモードが終了し、リバースモードになります。ウォータークラフトが停止したら、iBRレバーを放してください。iBRレバーを放さないと、後方への動きが始まります。

⚠注意 ウォータークラフトは停止するのに時間がかかるので、ウォータークラフト自身が作った波が追いつき、前に押し出す傾向があります。航行する方向に障害物や水遊びをしている人がいないことを確認してください。

iBRレバーを放したときにスロットルレバーを引いていると、少し遅れてウォータークラフトは前進し始めます。加速は、スロットルレバーのポジションに比例します。

⚠ 警告

ブレーキレバーを放したときに前進方向への加速を望まない場合は、スロットルレバーを放してください。

高速で航行していて初めてブレーキをかけると、ウォータークラフトの後方の空中に水柱が急上昇し、後続のウォータークラフトのオペレーターが、あなたのPWCをしばらく見失うことがあります。

⚠ 警告

- 船団の形式で後続しようとしているウォータークラフトのオペレーターには、あなたのPWCのブレーキや操船能力、水柱が示す意味、ウォータークラフト間に十分な距離を保つべきであることを知らせておくことが重要です。
- 近くで後続または航行している他のボートは、同じように迅速には停止できないかもしれないことに注意してください。

旋回中のブレーキ

方向制御を失わずに旋回するには、スロットルを利かせなければなりません。ただし、前述したように、iBRレバーを使って旋回するとブレーキを利かせられます。PWCと航跡が交差する場合は、バランスを失わないように気をつけてください。

⚠注意 旋回中にブレーキをかけてもウォータークラフトが停止するのに時間がかかるので、ウォータークラフト自身が作った波が追いつき、横に押し流す傾向があります。航跡とウォータークラフトが交差する場合は、バランスを失わないように気をつけてください。

可変トリムシステム(VTS)の使用方法

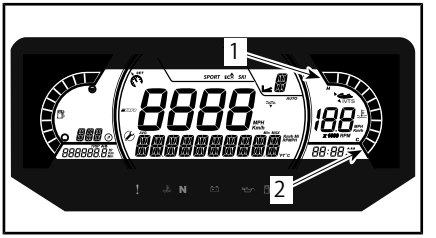
可変トリムシステム（VTS)は、ジェットポンプノズルの垂直ポジションを変えることにより、荷重、推進力、ライディングポジション、水面の状態などに応じた補正をオペレーターが手早く効果的に行えるようにするシステムです。このシステムが正しく調整されていれば、ハンドリングを改善し、ポーポシングを軽減し、ウォータークラフトの最良のライディング姿勢を維持して、最大限のパフォーマンスを引き出すことができます。

ウォータークラフトを初めて使うとき、オペレーターはさまざまな速度と水面の状態で可変トリムシステム(VTS)を操作して、その使い方に慣れておく必要があります。一般にクルージングには中間レンジのトリムを用います。コンディションに応じた最良のトリムの判断は、経験に頼るほかありません。低速での航行が推奨されているウォータークラフトの慣らし期間中は、トリムの調整とその効果について経験を積む絶好の機会になるでしょう。

ノズルを上向きのポジションにすると、水の推進力によってウォータークラフトの船首が上を向きます。このポジションは高速で航行したい場合に用います。

ノズルを下向きにすると、船首は下へ押し付けられて、ウォータークラフトの旋回能力を高めます。どんなウォータークラフトでも、ターンの角度と鋭さを決めるのは、そのときのスピードとオペレーターの体の位置や動き（動作）です。また、ノズルを下へ向け、それに応じて速度を調整すると、ボートが水面を飛び跳ねるのを減らしたり完全に消すことができます。

注：VTSのポジションは、インフォメーションセンターのバーゲージに表示されます。



インフォメーションセンター-VTSポジションインジケータ

1. 船首アップ
2. 船首ダウン

VTSシステムでは、ノズルのトリム位置を手動で調整できます。

VTSのトリム方法

可能なVTSのトリム方法	FISH PRO
VTSトリム・ボタン	X
VTSダブルクリック・トリム	X
ローンチコントロール	-
拡張型VTS	-
X = **標準**機能を示します - = Sea-Doo ディーラーにご相談ください。	

VTSボタンによるVTSのトリム

トリムポジションは9か所あります。

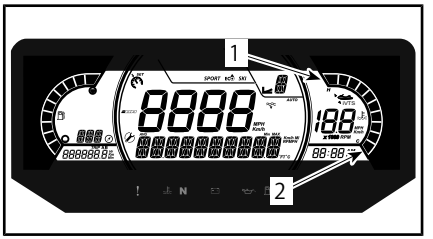
ウォータークラフトを前進スラストで動作させている場合、以下のように進めます。

注：エンジンを前進スラストで動作させないでVTSトリムポジションを押すと、表示だけが変わります。前進推力が出力されると、ノズルは選択したVTSトリムポジションに移動します。

1. VTSの[上](UP)ボタンを一度押すと、ウォータークラフトの船首(バウ)が次のトリムポジションまでトリム・アップします。
2. VTSの[下](DOWN)ボタンを一度押すと、ウォータークラフトの船首(バウ)が次のトリムポジションまでトリム・ダウンします。

VTSコントロールボタン

1. 船首アップ
2. 船首ダウン



インフォメーションセンター-VTSポジションインジケータ

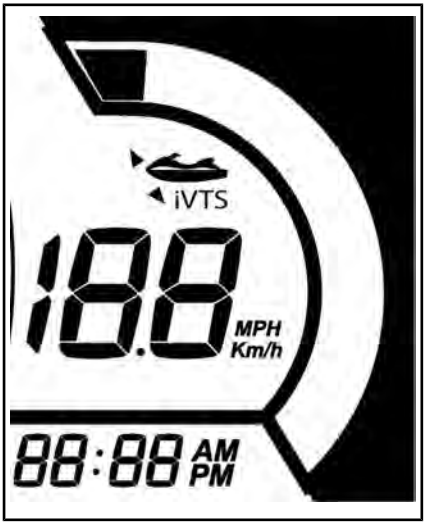
1. 船首アップ
2. 船首ダウン

注：VTSの上または下ボタンを押し続けると、希望するトリム姿勢でボタンを放すか、最大トリムポジション（上または下）に達するまで、ポンプのノズルが動き続けます。

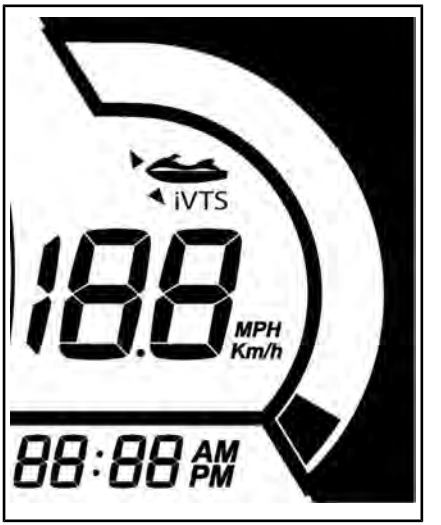
プリセットトリムポジションの使用

3つのプリセットトリムポジションを選択できます。

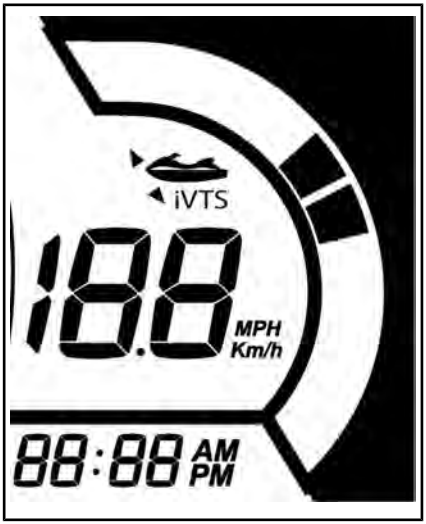
記録された最高のトリムポジションを選択するには、VTS[上]ボタン（バウアップ）をダブルクリックします。



記録された最低のトリムポジションを選択するには、VTS[下]ボタン（バウダウン）をダブルクリックします。



中央のトリム位置の選択は、実際のトリム位置によって異なります。中央のトリム位置よりも下にある場合はVTSの上ボタンをダブルクリックし、中央のトリム位置よりも上にある場合はVTSの下ボタンをダブルクリックします。



注：これらの事前設定トリム位置は調整できません。

一般的な操作の推奨

波の荒いときや視界の悪いときの航行

このように条件の悪いときはできるだけ航行を避けてください。どうしても航行しなければならない場合は、最低限の速度で警戒しながら慎重に進んでください。

波を横切るとき

オペレーターはハンドルをしっかり握り、両足をフットボード上に留めておく必要があります。

同乗者は両手で取っ手を握り、両足をフットボード上に留めておく必要があります。

速度を落としてください。

必要に応じていつでもステアリングを操作し、バランスを取れるよう構えてください。

波の上を走る場合、足を使って水面からの衝撃を和らげるために、体を席から多少上げてください。

他の船の航跡を横切るときは、必ず先行するウォータークラフトとの間に安全な距離を保ってください。

⚠ 警告

航跡を横切るときは十分に速度を落としてください。オペレーターや同乗者は自分の体を支え、衝撃を吸収できるように半立ちの姿勢でいてください。波や航跡でジャンプしないでください。

停止/ドック入れ

スロットルを放すと、ハルに対する水の抵抗でウォータークラフトは減速します。停止距離はウォータークラフトのサイズ、重量、速度、水面の状況、風や潮流の有無とその向きによって変わってきます。

iBRシステムは、減速や迅速な停止にも使用できますし、ドック入れの際の操作性を向上させるためにも使用できます。

F18A03Y

異なる状況での停止距離に慣れるために、オペレーターは広い水域で様々な速度で練習するべきです。ブレーキを部分的、あるいは全面的にかけた場合のウォータークラフトのハンドリング特性に慣れるために、特に直進や旋回でのiBRシステムを使用した停止の練習をするべきです。

⚠ 警告

広い水域でブレーキをかける場合、必ず周囲、特に後方に他のウォータークラフトやボートがいないことを確認してください。あなたがいきなり水路の他の人達の前で急停止することになり、彼らが余裕をもって操作や停止ができない場合があります。

高速で航行していて初めてブレーキをかけると、ウォータークラフトの後方の空中に水柱が急上昇し、後続のウォータークラフトのオペレーターが、あなたのPWCをしばらく見失うことがあります。

⚠ 警告

船団の形式で後続しようとしているウォータークラフトのオペレーターには、あなたのPWCのブレーキや操船能力、水柱が示す意味、両者の間に十分な距離を保つべきであることを知らせておくことが重要です。

また、オペレーターは利用できる様々なコントロール（iBRレバーやスロットルレバー）を使用して、想像上のドックでドック入れの練習もしておくべきです。

予定の上陸地点から逆算して、十分に手前からスロットルを戻してください。

アイドリング状態まで減速します。

iBRレバーとスロットルレバーを組み合わせた操作、ニュートラル、リバースや前進へのシフト変更などが必要です。

後進中は、ステアリングの方向が逆になることを覚えておいてください。後進中は、ハンドルバーを左に回すと船尾は右に動き、逆も同様です。

⚠ 警告

スロットルを戻したりエンジンを止めたりすると、ウォータークラフトの進路を制御しにくくなります。ウォータークラフトを後進させている場合、ステアリングの方向は逆になります。

浜辺に乗り上げるとき

注記 ウォータークラフトを直に浜辺に乗り上げることは推奨できません。

ゆっくりと浜辺に近づき、ハル後部の最低位置の下の水深が90 cmより浅くなる前にエンジンを停止します。そこから浜まではウォータークラフトを引いてください。

注記 水深が浅すぎる場所でウォータークラフトを走らせると、インペラー、iBRコンポーネントまたはその他のジェットポンプのコンポーネントが損傷する恐れがあります。 水深が90 cm以下になる前に必ずエンジンを止め、リバースやブレーキは決して使用しないでください。

F18A03Y

動作モード

可能な動作モード	FISH PRO
ツーリングモード	X
スポーツモード	X
ECOモード	X
スピードリミッターモード	X
低速モード	X
スキーモード	-
ラーニングキーモード	X
X = **標準**機能を示します - = Sea-Doo ディーラーにご相談ください。 N.A. = 適用できない	

動作モードを変更するには、
- モードボタンを押します。
- モードボタンを押したままにして安全メッセージを確認すると、スポーツモードになります。
- 再びモードボタンを押すとECOモードになります。

1. モードボタン

ツーリングモード

デフォルトでは、始動時はウォータークラフトはツーリング(TOURING）モードに設定されます。

スポーツモード

スポーツモードではスロットルの応答が俊敏になり、ツーリングモードよりも加速能力が向上します。

有効にすると、オペレーターが無効にするか、エンジンが停止してデフォルトでツーリング(TOURING MODE）モードに戻るまで、スポーツ(SPORT MODE）モードのままになります。

スポーツモードを起動する

スポーツモードにするには、ツーリングモードのときにモードボタンを1回押します。スポーツのアイコンが点滅し始め、警告メッセージがスクロール表示されます。安全上の理由から、警告メッセージの指示に従ってスポーツモードを起動してください。起動すると、スポーツのアイコンが点灯します。

スポーツモードの停止

モードボタンを一度押すとECOモードになります。

ECOモード（燃料節約モード）

ECOモードでは、スロットルの動きがよりスムーズになり燃費経済性が向上します。

スピードコントロールモード

スピードコントロールモードのいずれかに入るには、スピードコントロールボタンを押します。ウォータークラフトの速度によって、下記に示すモードのうちの1つだけが起動します。

希望するモードが起動したら、スピードコントロールボタンを押し、**SET LEVEL**のメッセージが作動している間に上または下矢印ボタンを使用して値を変更します。

選択されたスピードコントロールモードを終了するには、モードボタンを押すか、スピードコントロールボタンを長押しします。

スピードリミッターモード

スピードリミッターモードは、オペレーターが希望するウォータークラフトの最高速度を設定できるiTC（インテリジェントスロットルコントロール）システムの機能です。

長距離の航行、速度制限がある区域での操作、あるいは水上スキーヤーやチューブまたはウェイクボードに乗っている人を曳航している場合など、この機能は便利です。

前進速度を維持するには、オペレーターはスロットルを押し続けなければなりません。

最高速度を設定すると、オペレーターはスロットルレバーを使って、ウォータークラフトの速度をアイドリング速度から設定された速度の間で変えることができます。スロットルレバーをいっぱいまで押しても、設定された速度を超えることはありません。

一定の速度設定の下で進むため、周辺の状況に対する十分な注意を維持することができます。

減速するには、セットポイントよりもスロットルレバーを放すか、あるいはiBRレバーを引っ張ります。

ブレーキのためにiBRレバーを引くと、スピードリミッターモードよりも優先されますが、スピードリミッターモードは**無効になりません**。

iBRレバーを放してスロットルを前進スラストまで引くと、スピードリミッター機能によって、事前に設定されていたウォータークラフト速度に制限されます。

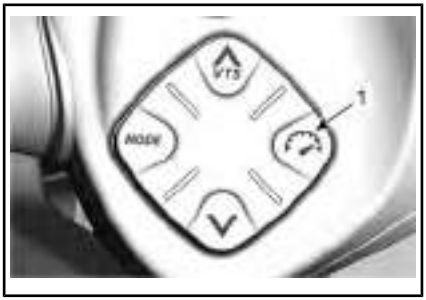
スピードリミッターモードの起動条件

ウォータークラフトが15 km/h 以上で進んでいるときにスピードリミッターモードを起動させることができます。

注：低速モードの有効時には、スピードリミッターモードは使用できません。

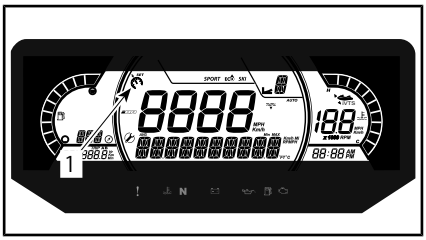
スピードリミッターモードの起動

1. 一定の速度を維持します。
2. 左キーパッドのスピードコントロールボタンを押します。



1. スピードコントロールボタン

スピードリミッターモードに入ったことを知らせるブザー音が聞こえ、スピードリミッターモードインジケーターが点灯します。



代表例

1. スピードリミッター/低速モードインジケーター

注：スピードリミッターモードの起動によって制限されるのは、スロットルレバーを握ったときの最高速度だけです。前進速度を維持するには、スロットルレバーを握り続けなければなりません。スピードリミッター機能が起動した場合、ウォータークラフトの速度は、アイドル速度から設定されたクルーズ速度までの間で変化します。ウォータークラフトの速度は、航行中の水面の状況によって変化します。

スピードリミッターモードの停止

スピードリミッターモードを停止するには、

1. スロットルレバーを放します。
2. スピードリミッターボタンを押したままにします。

スピードリミッターモードの停止は以下によって示されます。

- スピードリミッターインジケーターが消えます。

注：スピードリミッターモードを停止しようとしてボタンを押したときにスロットルレバーが完全に放されていないと、スピードリミッターモードインジケーターは点灯し続けます。スロットルレバーが完全に放されるまではスピードリミッター機能が作動したままとなり、完全に放すとスピードリミッターモードインジケーターが消えます。

低速モード

インテリジェントスロットルコントロールにより、運転者がアイドリング速度を調整、設定できる低速モードが可能になります。この機能は、運転者が障害物の回避に特別な注意を払わなくてはならない低速圏内での操作で便利です。

約14 km/hより高い速度まで加速すると、低速モードが解除されます。スロットルを放すと、エンジンはアイドリング回転数に戻ります。

危険な状況を回避するために、オペレーターが停止または急加速をしなければならなくなった場合には、iBRレバーを引くか、スロットルを引けば低速モードが無効になり、オペレーターはウォータークラフトを通常通り制御できるようになります。

低速モードの起動条件

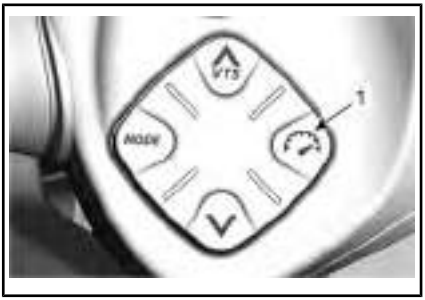
ウォータークラフトが15 km/h 以下で進んでいるときに低速モードを起動させることができます。

注：スピードリミッターモードが起動しているとき、低速モードは使用できません。

低速モードの起動

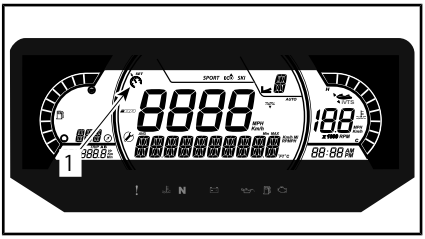
低速モードの動作を起動するには：

1. アイドリングの回転数になるまでスロットルレバーを放します。
2. 左キーパッドのスピードコントロールボタンを押します。



1. スピードコントロールボタン

多機能ディスプレイ内でスピードリミッター/低速インジケーターが点灯し、作動していることを示します。

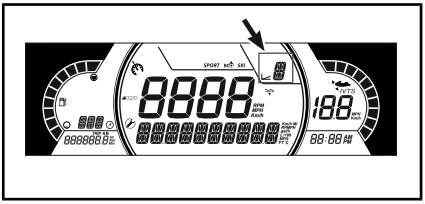


代表例

1. スピードリミッター/低速インジケーター

低速モードになっていることを通知するメッセージが多機能表示にスクロール表示されます。

初期の低速設定である5の数字がディスプレイに表示されます。



低速設定の変更

設定した低速を**上げる**または**下げる**には、右手のハンドルバーの[上]/[下]矢印ボタンを一度、あるいは繰り返し押します。

注：9つの低速設定が使用可能です（1から9まで）。低速モードを、希望する速度に調節します。

上/下ボタンを押すと、「SET LEVEL」というメッセージが表示されます。9つの低速設定（1～9）のうち1つを選択できます。

レベル5は初期設定であり、ウォータークラフトの通常のアイドリングに相当します。1～4のレベルを使用すると、ウォータークラフトの速度を下げて1.5 km/h程度の速度で進むことができます。低速モードはトローリングモードとして使用できるため、フィッシングの際に便利です。 レベルを6～9にすると、スロットルレバーに触れることなく最高で12 km/hの速度で進むことができます。

注：速度は積載量、風および波の状態によって変化します。

低速モードの停止

低速モードは、以下の方法でも停止できます：

- スピードコントロールボタンを押したままにします。
- iBRレバーを押し下げる
- 設定した低速を超える速度へ加速する

スロットルレバーを使って加速して低速モードを停止しても、iBRゲートは前進位置のままです。

iBRレバーを使用すると、iBRゲートは後退ポジションに移動し、レバーを放すとニュートラルになります。

次のようにして、低速モード(SLOW SPEED MODE）が停止したことが表示されます：

- スピードリミッターインジケーターが消えます。

ラーニングキーモード

ラーニングキーは、エンジン出力と速度を制限する動作モードを提供します。

5つの速度設定が可能です。

デフォルトでは、速度は「1」です。

調整については*7.6インチデジタルディスプレイ*を参照してください。

ジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃

⚠ 警告

エンジンがかかっているときはインテークグレートに近づかないでください。長い髪、ゆったりした衣服、救命胴衣のストラップなどが可動部分に絡むことがあります。

水草、貝殻、あるいはその他の異物が、インテークグレート、ドライブシャフトおよび／またはインペラーに引っかかったり、絡んだりすることがあります。ウォーターインテークが詰まると、次のようなトラブルの原因になります：

- **キャビテーション：**推進力が低下するため、エンジンの回転を上げてもウォータークラフトが低速でしか進まず、ジェットポンプのコンポーネントを損傷する恐れがあります。
- **オーバーヒート：** 排気システムを冷却する水の流れはジェットポンプの作動に依存しているため、インテークが詰まるとエンジンのオーバーヒートの原因になり、エンジン内部の部品が損傷する恐れがあります。

水草が詰まった部分は、次のような手順で清掃することができます：

⚠ 警告

推進システムに入っている異物を取り除くために手を入れる必要がある場合、必ずエンジンカットオフスイッチからテザーコードを取り外してください。

水中での清掃

ウォータークラフトを左右に数回揺すります。大半の場合は、これで詰まりが解消されるはずです。エンジンを始動して、ウォータークラフトが正常に作動するか確認してください。

注記 エンジンを始動する前に、すべての乗員が乗り込んだ状態で、ハル後部の最低位置の下に少なくとも90 cmの水深があることを確認してください。そうしないと、推進システムが損傷する場合があります。

また、上記の方法で効果がなければ、次のような方法も試してみてください：

- エンジンがかかっている状態で、スロットルを開ける前に、iBRレバーをリバースのポジションに入れ、すばやく数回スロットルを変動させてみます。
- 必要に応じて、この手順を繰り返します。

まだシステムが詰まっているようなら、ウォータークラフトを水中から揚げて清掃します。*陸上での清掃*を参照してください。

陸上での清掃

⚠ 警告

ジェットポンプまわりの清掃を行う場合は、誤ってエンジンを始動してしまわないように、必ずテザーコードをエンジンカットオフスイッチから取り外してください。

清掃のためウォータークラフトを横倒しにしたときにキズがつかないように、ウォータークラフトの脇に厚紙かカーペットを敷きます。

清掃のためにウォータークラフトを左右どちらかに回転させるように傾けます。

ウォーターインテークまわりを清掃してください。それでもシステムの詰まりが解消されない場合は、Sea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

注記 清掃と併せて、ウォーターインテークグレートに損傷がないか点検してください。必要があれば、Sea-Doo認定ディーラーに修理を依頼してください。

ジェットポンプまわりへアクセスしやすくするために、iBRを前方へ移動させます。詳細な方法は、*iBR優先機能*を参照してください。

iBRオーバーライド機能

iBR優先機能が有効な場合、ユーザーはVTSコントロールボタンを使って、iBRゲートやノズルを可動範囲全体で電気的に動かせます。

注： iBR優先機能が利用できるのは、エンジンが動作してない間だけです。

⚠ 警告

iBR優先機能を使用してiBRゲートを動かす場合、ウォータークラフトの後部周辺に人がいないことを確認してください。ゲートが動いて、指などを挟みこむ場合があります。

注記 iBR優先機能を使用する際にiBRシステムに物体や工具が挟まると、iBRコンポーネントの損傷の原因となります。iBRゲートを動かす前に、障害となる全ての堅い異物を取り除いてください。

⚠ 警告

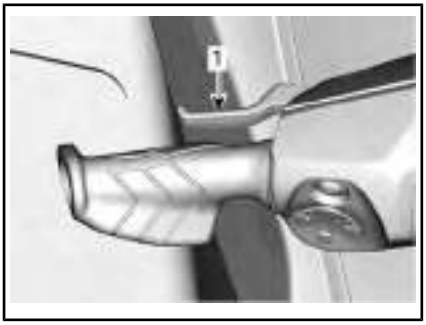
推進システムに入っている異物を取り除くために手を入れる必要がある場合、必ず事前に以下を守ってください。

- エンジンカットオフスイッチからテザーコードを取り外します。
- 5 分以上待ちます。
- [START]/[STOP] ボタンを押さないでください。[スタート/ストップ]ボタンを押してしまった場合は、5分以上待ちます。

iBRオーバーライド機能の起動

iBR優先機能を有効にするために、以下の手順を実行します。

1. [スタート/ストップ]ボタンを押して、電子システムの電源をオンにします。
2. エンジンカットオフスイッチにテザーコードを取り付けます。
3. 手順の間、iBRレバーを引いて保持しておきます。



1. iBRレバーを引いて保持した状態

4. 多機能ゲージに**IBR OVERRIDE - PRESS MODE BUTTON**というメッセージが表示されたら、モードボタンを押します。

機能が起動すると、ONメッセージが表示されます。

5. iBRレバーを押し込んだままでVTS UP/DOWNボタンを押してiBRゲートを希望する位置まで動かします。多機能ゲージ内のVTSの表示が、iBRゲートの移動とともに変わることを確認してください。iBRゲートが上方に動けば、表示が上方に動きます。
6. iBRレバーを放します。
7. エンジンカットオフスイッチからテザーコードを取り外します。

⚠ 警告

推進システムに入っている異物を取り除くために手を入れる必要がある場合、必ず事前に以下を守ってください。

- エンジンカットオフスイッチからテザーコードを取り外します。
- 5 分以上待ちます。
- [START]/[STOP] ボタンを押さないでください。[スタート/ストップ]ボタンを押してしまった場合は、5分以上待ちます。

ウォータークラフトが転覆したとき

注：一部の車体の警告ラベルは図に表示されていません。艇体の警告ラベルについては、*ウォータークラフトの警告ラベル*を参照してください。

ウォータークラフトは簡単には転覆しないように設計されています。ハルの両サイドにはスポンソン（浮き）が取り付けられており、ウォータークラフトの安定性をさらに高めています。ただし、一度転覆してしまうと、自力では復帰しません。

⚠ 警告

ウォータークラフトが転覆しているときは、エンジンの再始動を試みないでください。オペレーターと同乗者は認定された救命胴衣を着用してください。

ウォータークラフトを正立状態に戻すには、まずエンジンが停止していること、D.E.S.S.キーがポストに**ない**ことを確認してから、インレットグレートを掴み、サイドバンパーレールに足をかけ、体重を利用してウォータークラフトをどちらかの方向へ回転させてください。

注：船尾のフラッシングコネクター付近のラベルに、ウォータークラフトを正立状態に戻す方法が記載されています。ウォータークラフトが転覆した場合に正しく読めるように、ラベルは上下逆になっています。

代表例

このACEエンジンには転覆保護システム（T.O.P.S.™）が装備されています。ウォータークラフトがひっくり返ると、エンジンは自動的に停止します。

ウォータークラフトが本来の姿勢に戻ると、通常通りにエンジンを始動できます。

注記 ウォータークラフトが5分間以上転覆していた場合は、水を吸い込んでエンジンが損傷するのを避けるため、クランキングを試みないでください。できるだけ早くSea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

注記 エンジンがクランキングをしない場合は、それ以上、始動を試みないでください。エンジンを損傷する恐れがあります。できるだけ早くSea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

できるだけ早いうちにビルジ内に水が入っていないか点検してください。岸に戻ったら、必要に応じてビルジ内の排水を行います。

ウォータークラフトが水没したとき

エンジンの損傷を最小限にとどめるため、できるだけ早いうちに次の手順を行ってください。

ビルジの排水を行います。

塩水に沈んだ場合は、散水用ホースを使ってビルジとすべてのコンポーネントを真水で洗い流し、塩水による腐食を防いでください。

注記 エンジンのクランキングや始動を試みないでください。インテークマニホールドに溜まった水がエンジンに流れ込んで、エンジンの重大な損傷の原因になることがあります。

できるだけ早くウォータークラフトをSea-Doo認定ディーラーに持ち込んで、整備を依頼してください。

注記 整備を受けるまでに経過した時間が長ければ長いほど、エンジンの損傷はひどくなります。

エンジン内に水を吸い込んだとき

注記 エンジンのクランキングや始動を試みないでください。インテークマニホールドに溜まった水がエンジンに流れ込んで、エンジンの重大な損傷の原因になることがあります。

できるだけ早くウォータークラフトをSea-Doo認定ディーラーに持ち込んで、整備を依頼してください。

注記 整備を受けるまでに経過した時間が長ければ長いほど、エンジンの損傷はひどくなります。また、適切なエンジンの整備を受けないと、エンジンの重大な損傷の原因になることがあります。

水上でのウォータークラフトの曳航

Sea-Dooウォータークラフトを水上で曳航するには、いくつかの特別な注意を払う必要があります。

推奨される最高曳航速度は24 km/hです。

これによって、排気システムに水が入り、さらにその水がエンジンに流れ込んで溜まってしまうことを防ぐことができます。エンジンが回っていないときは排気の圧力がなく、エキゾーストアウトレットから水を排出できないためです。

注記 この指示を守らないとエンジンに損傷を及ぼす恐れがあります。自力走行できなくなったウォータークラフトを曳航する場合、最高曳航速度の24 km/h以下である必要があります。

推奨される最高速度を超えている速度のウォータークラフトを牽引する必要がある場合は、クロスオーバーホースを固定してください。

1. クロスオーバーホース

メンテナンス

メンテナンスのスケジュール

ウォータークラフトを安全な作動状態に保つためには、メンテナンスが非常に重要です。ウォータークラフトはメンテナンススケジュール通りに整備される必要があります。

⚠ 警告

メンテナンスのスケジュールや手順に従って適切に車両を維持しないと、安全な作動を損ねます。

EPA規制 - カナダおよび米国向け車両

修理工場、または所有者任意の個人が、排出ガス制御装置およびシステムのメンテナンス、交換、または修理を実施できます。これらの手順にはBRPまたはSea-Doo 認定ディーラーによるサービスや部品は必要ありません。

正規Sea-Dooディーラーは、車両を整備する技術上の詳細な知識とツールを備えていますが、排出ガス関連保証は、正規Sea-Dooディーラーや、BRPがビジネス関係を持つその他の機関を利用することを条件としていません。

適切なメンテナンスを行うことは、オーナーの責任です。オーナーによる不適切なメンテナンスや使用が原因で問題が起こった場合などは、保証請求が拒否されることもあります。

排出ガス関連保証の請求では、BRPは排出ガス関連部品の診断と修理をSea-Doo認定ディーラーに制限しています。詳細は、*保証*のセクションにある*米国EPA排出ガス関連保証*を参照してください。

本書の給油セクションに記載されている燃料に関する要件の指示に従ってください。エタノールの含有率が10体積%を超えるガソリンが広く販売されている場合でも、米国 EPA はエタノールの含有率が10体積%を超えるガソリンの使用を禁止しています。これは、この車両にも適用されています。このエンジンに、エタノールの含有率が 10 体積 % を超えるガソリンを使用すると、排出ガス制御システムを損傷する恐れがあります。

スケジュールどおりのメンテナンスは、日常点検や走行後の整備に代わるものではありません。

塩水、汚れた水での使用ごと
真水でエンジンコンパートメントをすすぎ、塩水を排出する
排気システムを洗浄する

毎月（塩水、汚れた水の中で使用する場合）
エンジンコンパートメントの金属部品への防錆潤滑剤の吹き付け（塩水環境の場合は10時間ごと）
ライドプレートやポンプに取り付けてある防食アノードの点検

最初の6か月後または50運転時間後（いずれか早い方）
エンジンオイルとフィルターの交換（1630 ACEエンジン）

年一度シーズン前に、または100運転時間ごと （いずれか早い方）
ライドプレートやポンプに取り付けてある防食アノードの点検
故障コードの有無の確認
「日常点検」および「使用後のお手入れ」のセクションに記載されているすべての項目の実施
エンジンオイルとフィルターの交換
エンジンラバーマウントの点検
クーリングシステムの点検（クーラントのレベル、ホースおよびファスナでの漏れ）
スロットルボディとインテークマニホールド間の接続の目視点検
エアインテークホースおよびクランプの損傷の点検
電気系コネクター類の状態と締め付け（イグニッションシステム、始動システム、燃料インジェクター、ヒューズボックスなど）の点検
カーボンリングおよびドライブシャフトラバーブーツ周辺を目視点検し、黒い炭素粉や水の飛散などの不具合の跡がないか確認する（汚れた水の中でPWCを使用する場合はより頻繁に実施）
インペラーおよびブーツの目視点検
インペラおよび摩耗リングに深い傷、欠け、溝がないかの目視点検
インペラーカバーの取り外しと浸水した跡がないかの確認
リバースゲートブッシュの過剰な遊びの目視点検
燃料キャップ、フィラーネック、燃料タンク、ストラップ、燃料ラインおよび接続部を点検する
トランスデューサーサポート内のクーラントレベルの目視点検と必要時の補充

2年に一度、または200運転時間ごと （いずれか早い方）
スパークプラグの交換
インペラーを手で回すことによるジェットポンプベアリングの状態の確認、 シャフトの半径方向の遊びや異音の確認
ドライブシャフトのスプラインおよびインペラーの確認と潤滑

5年に一度、または走行300時間ごと (いずれか早い方)
クーラントの交換

メンテナンスの手順

このセクションでは、基本的なメンテナンスの手順を説明します。

⚠ 警告

メンテナンスを行う場合は、まずエンジンを止めて、以下のメンテナンス手順に従ってください。適切なメンテナンス手順を守らないと、高温の部品、稼動部分、電気的、化学的あるいはその他の危険により負傷する恐れがあります。

⚠ 警告

ロック用部品（ロッキングタブ、セルフロッキング締め付け具など）の取り外しが必要な場合は、常に新しいものと交換してください。

注記 エンジンコンパートメントやビルジ内に物体、ウエス、工具などを入れたままにしないでください。

エンジンオイル

推奨エンジンオイル

Rotax®エンジンは、XPS™オイルを使用して開発と検証が行われました。BRPでは、XPSエンジンオイルまたは同等の使用を常に推奨しています。推奨エンジンオイルには何も添加しないでください。エンジンに適していないオイルの使用や添加剤を加えたことを原因とする損傷については、BRPの限定保証の対象にならない場合があります。

XPS推奨エンジンオイル	
北欧諸国	4T 5W40合成ブレンドオイル（EUR）（P/N 779290）
その他の市場	4T 5W40合成ブレンドオイル (P/N 779133)

XPS推奨エンジンオイル
推奨されるXPSエンジンオイルが入手できない場合
下記の潤滑油仕様を満足するかそれを超える5W40の4ストロークSAE合成エンジンオイルを使用してください。 オイルの容器に貼付されているAPIサービスラベルの分類を必ず確認し、表示されている規格のいずれかが含まれていることを確認してください。 - APIサービス分類SJ、SL、SMまたはSN

エンジンオイルレベル

注記 不適切なオイルレベルでエンジンを動作させた場合、エンジンが重度の損傷を受けるおそれがあります。

⚠ 注意 エンジンコンパートメント内の多くの部品は、極めて高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。

オイルレベルの点検は水上でも、またはウォータークラフトを水から上げた状態でもかまいません。

ウォータークラフトが水から上がっているとき

注記 水上バイクは水平でなければなりません。

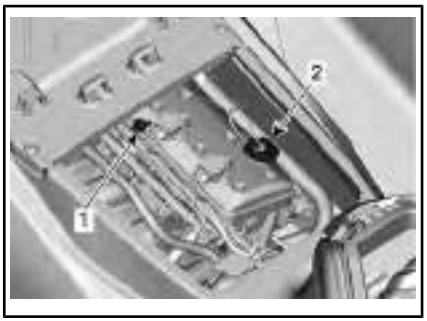
⚠ 注意 ウォータークラフトを水から上げた状態でエンジンを回すと、ライドプレートのヒートエクスチェンジャーがたいへん熱くなります。ライドブレードには触れないでください。火傷の恐れがあります。

1. トレーラー牽引ポール等で上げて、ウォータークラフトのバンパーレールが水平になるように傾きを調整します。
2. 排気システムのフラッシングコネクターに散水用ホースをつないでください。このセクションの*排気システム*を参照して、手順に従ってください。

注記

- 排気システムに水を供給しないでエンジンをかけることは決してしないでください。排気システムの冷却を失敗すると、重大な損傷を与える可能性があります。
- エンジンを 2 分間以上回さないでください。ウォータークラフトが水から上がっているときは、ドライブラインシールが冷却されないためです。

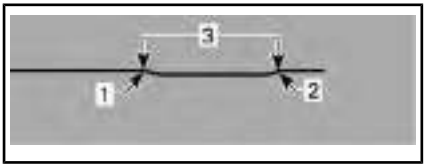
3. シートを取り外します。
4. エンジンを始動させます。
5. 蛇口を開きます。
6. 冷めているエンジンを**30秒間アイドリングさせます**。
7. 蛇口を閉めます。
8. 15秒間、エンジン回転数を4,000～4,500 rpmにします。
9. スタート/ストップボタンを押すかテザーコードを抜いて、エンジンを急停止させます。
10. オイルがエンジンで落ち着くまで、少なくとも30秒間は待ってから、オイルレベルゲージを抜いてきれいに拭き取ります。



代表例

1. オイルレベルゲージ
2. オイルフィラーキャップ

11. オイルレベルゲージを奥まで完全に差し込んで、元通りに取り付けます。
12. もう一度オイルレベルゲージを外して、オイルレベルを読み取ってください。オイルレベルはFULL（満タン）とADD（給油）のマークの間でなければなりません。

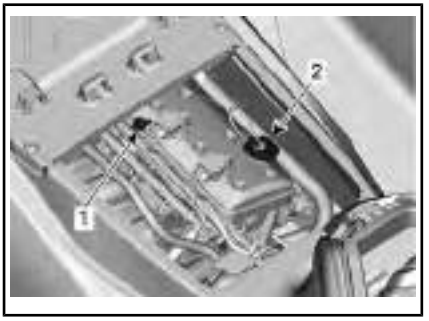


代表例

1. 満タン
2. 追加
3. 変動範囲

13. 必要に応じて、オイルを補充して、レベルが2つのマークの間に来るようにします。
    - 13.1 オイルキャップを取り外します。
    - 13.2 バルブカバーの開口部にじょうごを差し込みます。
    - 13.3 推奨オイルを少量補充し、オイルが適切なレベルに来るようにします。

注記 入れ過ぎないでください。



代表例

1. オイルレベルゲージ
2. オイルフィラーキャップ

注：エンジンに給油するたびに、このセクションで説明された手順を完全に必ず再実行してください。さもなければ、オイルレベルを誤って読み取ることになります。

14. オイルキャップとオイルレベルゲージを正しく元通りに取り付けます。

注記 オイルフィラーキャップが正しく締め付けられていることを確認します。これを怠ると、エンジンオイルが漏れるおそれがあります。

エンジンのオイル交換とオイルフィルターの交換

オイルとフィルターの交換は、Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人により実施してください。

エンジンクーラント

推奨エンジンクーラント

推奨クーラント	
北欧諸国	ロングライフプレミッククーラント（EUR）(P/N 779223)
その他のすべての国	ロングライフプレミッククーラント (P/N 779150)
代替品あるいは推奨品が入手できない場合	推奨のクーラントがない場合、内燃アルミニウムエンジン専用の低ケイ酸塩の寿命延長エチレングリコールプリミックスクーラント (50%-50%) を使用してください。

注記 内燃機関であるアルミニウムエンジン専用の腐食防止剤入りエチレングリコール不凍液を必ず使用してください。

不凍液の劣化を防ぐため、いつも同じブランドおよびグレードの不凍液を使ってください。クーリングシステムを完全に洗浄して入れ替える場合を除いて、ブランドまたはグレードの異なる不凍液を混ぜないでください。

エンジンクーラントレベル

⚠ 警告

クーラントレベルは、エンジンが冷めている状態で点検してください。エンジン高温時に、クーラントを補充しないでください。

⚠注意 エンジンコンパートメント内の多くの部品は、極めて高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。

シートを取り外します。

リザーバータンクのキャップを探します。

ウォータークラフトが水平になっている状態で、エンジンが冷えているとき、クーラントのレベルはリザーバーの MIN と MAX のマークの間になければなりません。

クーラントエクスパンションタンク

1. *エンジンが冷えているときにレベルがこのマークの間にあること*

注：ウォータークラフトは水上に浮かんでいるときは、水平になります。トレーラーに載っているときは、トレーラー牽引ポール等で上げて、バンパーレールが水平になるように傾きを調整します。

必要に応じて、クーラントレベルがマークの間に来るようにクーラントを補充します。*推奨エンジンクーラント*を参照してください。こぼさないよう

に、じょうごを使ってください。入れ過ぎないでください。

エクスパンションタンクキャップを正しく締め付けます。シートを取り付けます。

注：頻繁にクーラントを注ぎ足す必要がある場合、クーリングシステムに漏れがあるか、エンジンに問題がある可能性があります。Sea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。

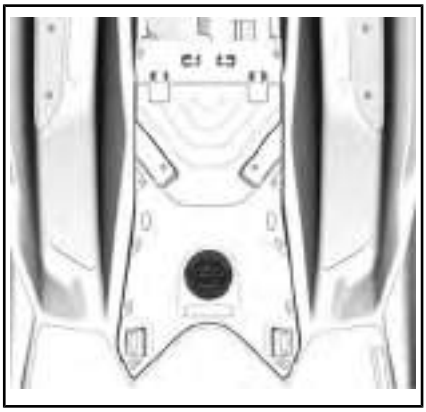
エンジンクーラントの交換

クーラントの交換はSea-Doo認定ディーラーに依頼してください。

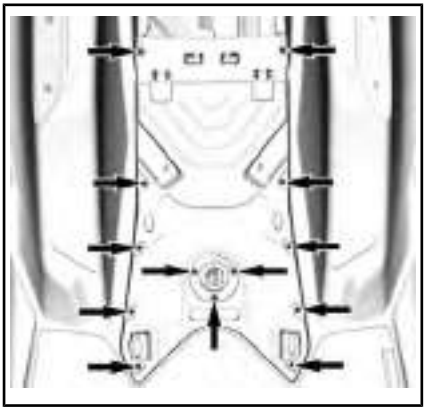
イグニッションコイル

イグニッションコイルへのアクセス

1. シートを取り外します。
2. ウェイクポールカバーを取り外します。



3. 固定ネジを外して、エンジンサービスカバーを取り外します。



イグニッションコイルの取り外し

1. イグニッションコイルコネクターを外します。

注記 イグニッションコイルを工具でこじらないでください。

2. イグニッションコイル取り付けスクリューを取り外します。
3. イグニッションコイルを上へ引くと同時に左右に回転させながらスパークプラグから取り外します。

イグニッションコイルの取り付け

1. スパークプラグにイグニッションコイルを取り付けます。
2. イグニッションコイルの取り付けスクリュー穴をバルブカバーのねじ穴に合わせます。
3. イグニッションコイルを、バルブカバーに乗るまで一番下まで押し下げます。
4. 取り付けスクリューを取り付けて締め付けます。

締め付けトルク	
イグニッションコイル取り付けスクリュー	9 N·m ± 1 N·m

5. イグニッションコイルコネクターを元通りに接続してください。

スパークプラグ

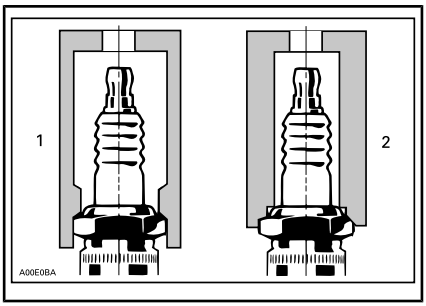
スパークプラグの取り外し

1. イグニッションコイルを取り外します。*イグニッションコイルの取り外し*を参照してください。

⚠ 警告

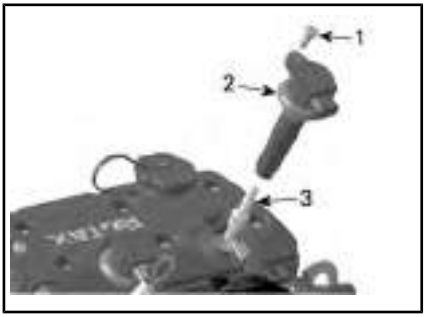
絶対に、ワイヤリングハーネスから取り外す前にイグニッションコイルをスパークプラグから取り外さないでください。ビルジ内に、可燃性の蒸気が存在する場合があります。テザーコードがエンジンカットオフスイッチに取り付けられていると、コイルのスパークプラグ側でスパークが発生して、爆発を引き起こす恐れがあります。

2. スパークプラグソケットを使用して、スパークプラグを完全に緩めます。



1. 適切なソケット
2. 不適切なソケット

3. 圧縮エアでスパークプラグとシリンダーヘッドを清掃します。
4. イグニッションコイルを使用して、スパークプラグをスパークプラグ穴から引き出します。



1. 留めねじ
2. イグニッションコイル
3. スパークプラグ

スパークプラグの取り付け

取り付ける前に、シリンダーヘッドやスパークプラグの接触面に汚れが付いていないことを確認します。

1. ワイヤフィーラーゲージを使用して、*技術仕様*で指定するように電極のギャップを点検します。
2. スパークプラグのねじ山にLOCTITE 767（焼き付き防止潤滑剤） (P/N 293 800 070)を塗布し、焼き付きを防止します。
3. スパークプラグを手でシリンダーヘッドにねじ込みます。次にスパークプラグソケットを使用して、スパークプラグを規定トルクで締め付けます。

締め付けトルク	
スパークプラグ	18 N·m ± 2 N·m

4. イグニッションコイルを取り付けます。*イグニッションコイルの取り付け*を参照してください。
5. エンジンサービスカバーを取り付け、規定トルクでネジを締め付けます。

締め付けトルク	
エンジンサービスカバーのネジ	2.75 N·m ± 0.25 N·m

6. シートを取り付けます。

排気システム

排気システムの洗浄

真水による排気システムの洗浄は、水に含まれる塩分やその他の化学物質による腐食効果を中和するために必要不可欠です。また、これによってウォータージャケットおよび／またはホース内の砂、塩、貝殻などの異物をある程度まで取り除くこともできます。

排気システムのフラッシングは、その日はもうウォータークラフトを使用しないと思われるとき、またはウォータークラフトを長期にわたって保管するときに実施してください。

注記 必要に応じてシステムのフラッシングを行わないと、排気システムに重大な損傷を及ぼす可能性があります。手順全体でエンジンの作動を確認してください。

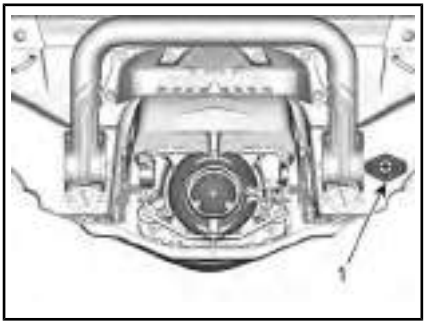
⚠ 警告

この作業は換気のよい場所で行ってください。エンジンコンパートメント内の部品の一部は、きわめて高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。エンジンが回っている間は、電気系の部品やジェットポンプまわりに触れないでください。

⚠ 警告

ウォータークラフトを水から上げた状態でエンジンを回すと、ライドプレートのヒートエクスチェンジャーがたいへん熱くなります。火傷の恐れがありますので、ライドプレートには触れないようにしてください。

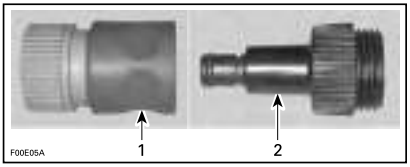
ウォータークラフト後部にあるコネクターに、散水用ホースを接続してください。まだ水栓は開かないでください。



1. 取水口コネクター

注：散水用ホースの取り付けを簡単にするためにクイックコネクトアダプターを使用する場合は、以下のツールを推奨します。

推奨する工具	
フラッシングコネクターアダプター (P/N 295 500 473)	



1. クイックコネクトアダプター
2. フラッシングコネクターアダプター

排気システムのフラッシングを行うには、まず左右エンジンをかけてから、その後直ちに水栓を開いてください。

注記 必ずエンジンを始動してから、水栓を開けてください。オーバーヒートを防ぐため、エンジンがかかったらすぐに水栓を開けてください。ウォータークラフトを水から上げている場合、排気システムに水を供給せずにエンジンをかけないでください。

エンジンを90秒間アイドリングします。

注記 エンジンを 2 分間以上回さないでください。ウォータークラフトが水から上がっているときは、ドライブラインシールが冷却されないためです。

洗浄している間、ジェットポンプから水が流れ出てくることを確認してください。

水栓を閉じ、エンジンを5,000 rpmで5秒間動作させたあと、停止させます。

注記 必ず水栓を閉めてから、エンジンを止めてください。

散水ホースとフラッシングコネクターアダプターの接続を外します。

注記 ウォータークラフトが塩水で使用された場合、機械的コンポーネントの深刻な損傷を防ぐために、排気システムを毎日洗い流す必要があります。

洗浄作業は、その日はもうウォータークラフトを使用しないと思われるとき、またはウォータークラフトを長期にわたって保管するときに実施してください。

⚠ 警告

この作業は換気のよい場所で行ってください。

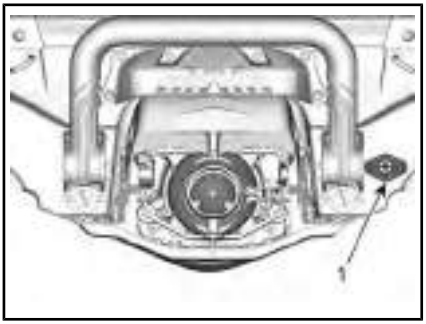
次の手順に従ってください：

ジェットポンプのインレットとアウトレットに水を吹きかけて洗い、その後でXPSルーブコーティング剤または同等品を塗布してください。

⚠注意 ウォータークラフトを水から上げた状態でエンジンを回すと、ライドプレートのヒートエクスチェンジャーがたいへん熱くなります。火傷の恐れがありますので、ライドプレートには触れないようにしてください。

ウォータークラフト後部にあるコネクターに、散水ホースを接続します。この場合、水栓は開けないでください。

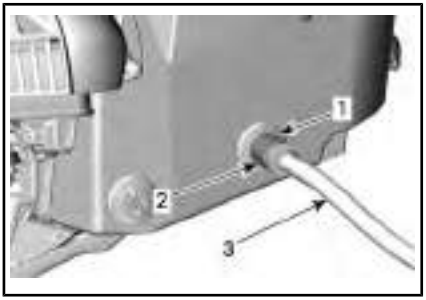
注記 必ずエンジンを起動してから、水栓を開けてください。さもないと、水がエンジン内に入ってしまいます。



1. フラッシングコネクターの位置

注：オプションのクイックコネクトホースアダプターおよびホース金具を使用できます (P/N 295 500 473)。エンジンの洗浄には、ホースピンチャーは必要ありません。

代表的 - クイック接続ホースアダプター



代表例

1. *ホースアダプター（オプション、必ずしも必要ありません）*
2. *クイックコネクト金具（オプション、必ずしも必要ありません）*
3. *散水用ホース*

洗浄を行うには、まずエンジンをかけてから、その後ただちに水栓を開いてください。

注意 エンジンコンパートメント内の部品の一部は、きわめて高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。エンジンが回っている間は、電気系の部品やジェットポンプまわりに触れないでください。

注記 まだエンジンが冷えていない場合は洗浄を行わないでください。必ずエンジンを始動してから、水栓を開けてください。オーバーヒートを防ぐため、エンジンがかかったらすぐに水栓を開けてください。

エンジンをアイドル速度で90秒起動させます。

注記 ウォータークラフトを水から上げている場合、排気システムに水を供給せずにエンジンをかけないでください。

洗浄している間、ジェットポンプから水が流れ出てくることを確認してください。水が出て来ない場合は、Sea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

注記 エンジンを 2 分間以上回さないでください。ウォータークラフトが水から上がっているときは、ドライブラインシールが冷却されないためです。

水栓を閉めます。

ウォータークラフトから撒水ホースを取り外します。

3〜5回エンジンを約5,000 rpmで素早く動作させます。

注記 必ず水栓を閉めてから、エンジンを止めてください。さもないと、水がエンジン内に入ってしまいます。

注記 洗浄作業を終えたら、クイックコネクトアダプターを取り外してください（使用した場合）。

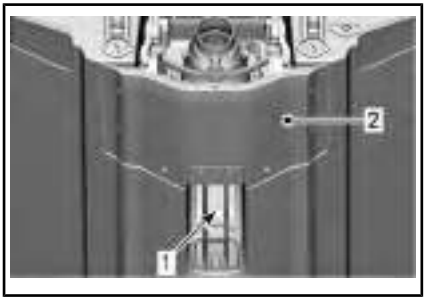
ライドプレートとウォーターインテークグレート

ライドプレートとウォーターインテークグレートの点検

ライドプレートとジェットポンプのウォーターインテークグレートに損傷がないか点検します。損傷した部品の修理や交換については、Sea-Doo認定ディーラーにお問い合わせください。

警告

インテークグレートを点検する場合は、必ず前もってテザーコードをエンジンカットオフスイッチから取り外してください。



これらのエリアを点検する

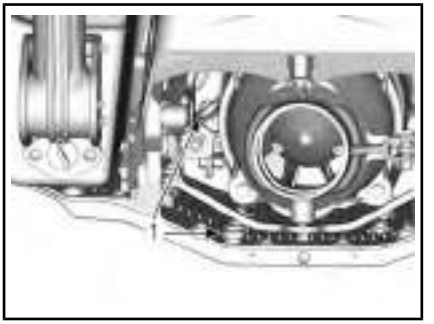
1. *ウォーターインテーク*
2. *ライドプレート*

犠牲陽極

犠牲陽極の点検

犠牲陽極は以下の部品上にあります。

- ポンプ
- ライドプレート



1. *犠牲陽極*

磨耗を確認します。半分以上磨耗している場合は、認定Sea-Dooディーラーに陽極の交換をご依頼ください。

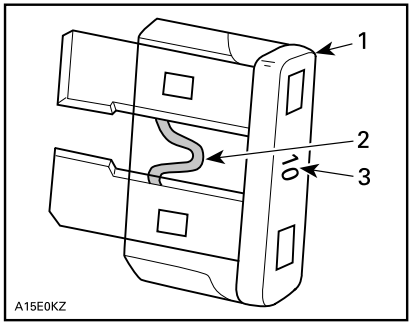
ヒューズ

ヒューズの取り外しと取り付け

ヒューズの取り外しがしやすいように、ヒューズボックス内にあるヒューズリムーバー／インストーラーを使用します。

ヒューズの点検

電気系に問題が生じたときはヒューズを点検してください。ヒューズが溶けている場合は、同じ定格値のヒューズと交換します。



代表例

1. *ヒューズ*
2. *溶けていないか確認*
3. *定格アンペア値*

⚠ 警告

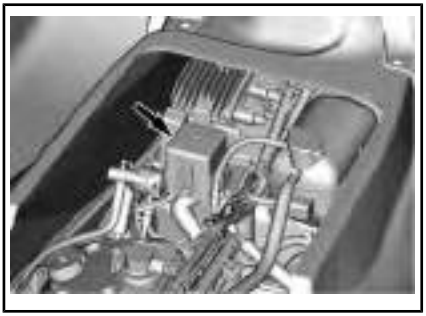
本来のヒューズより定格値の高いものを使わないでください。重大な損傷の原因になることがあります。ヒューズが溶けた場合は、再始動をする前に問題の原因を特定して、修理を行ってください。修理についてはSea-Doo認定ディーラーに問い合わせてください。

ヒューズの位置

ほとんどのヒューズは、1つのヒューズボックス内にあります。

ヒューズボックスをアクセスするには：

シートを取り外します。



ヒューズボックスカバーを取り外すには、両方のロッキングタブを同時につまみ、そのままヒューズボックスカバーを引いて開けます。

注：ヒューズの定格と場所は、ヒューズボックスカバーに図示されています。

1個のヒューズが車両前部にあります。詳細についてはSea-Dooディーラーにお問い合わせください。

1. *ソナーヒューズ*

ヒューズの説明

前側のヒューズ単品	
3 A	ソナー

ヒューズ	定格	説明
1	—	未使用
2	15 A	燃料インジェクター、組込コイルと燃料ポンプ
3	3 A	ビルジポンプ（装備されている場合）
4	—	未使用
5	—	未使用
6	30 A	充電
7	5 A	クラスター
8	3 A	深度計（装備されている場合）
9	30 A	iBR
10	5 A	スタート/ストップ
11	5 A	ECM
12	30 A	バッテリー
13	15 A	診断ツール2
14	15 A	診断ツール1、アクセサリーコネクター

ウォータークラフトのお手入れ

ウォータークラフトは毎日水中から出してください。

使用後のお手入れ

排気システムの洗浄

ウォータークラフトを塩水や汚れた水で使用した場合、排気システムは毎日洗浄しなければなりません。

*メンテナンスの手順*を参照してください。

泥水や塩水で使用した場合の追加の手入れ

ウォータークラフトを泥水や特に塩水で使用した場合は、ウォータークラフトとそのコンポーネントを保護するため、さらに追加の手入れを行う必要があります。

ウォータークラフトのビルジ部分を真水で洗い流してください。

ビルジ部分を洗うために高圧洗浄器を使用しないでください。**低水圧だけを使用してください（例、散水用ホース）。**

高圧の水は電気系統や機械系統の損傷につながる可能性があります。

注意 メンテナンス作業を行う前に、十分にエンジンの熱を冷ましてください。

注記 次のような適切な手入れを行わないと：ウォータークラフトを塩水で使用した場合、ウォータークラフトのすすぎ、排気システムの洗浄、防蝕処理などを行わないと、ウォータークラフトとそのコンポーネントの損傷につながります。また、直射日光が当たるところでウォータークラフトを保管しないでください。

ウォータークラフトの清掃

ボディとハル

時々、ハルおよび様々なコンポーネントを石鹸水（強い洗剤は使用しないでください）で洗ってください。エンジンおよび／またはハルに付着した海洋微生物を取り除いてください。シリコンワックスなど、研磨剤の入っていないワックスを塗布します。

注記 次の製品を使用して清掃しないでください。

- 強力な洗剤
- 脱脂剤
- BRP HEAVY DUTY（強力）クリーナー (P/N 293 110 001)
- アンモニア
- アセトンなどのケトン類
- アルコール
- トルエンなどの芳香族溶剤
- 塩素系溶剤
- ミネラルスピリット
- 塗料用シンナー
- 石油ベースの製品

シートやファイバーグラスの染みは、クリーナー/脱脂剤PRO C1 (P/N 779262)または同等のクリーナーで取り除くことができます。

カーペットを清掃するには、3M™シトラスベースのクリーナー（24 ozスプレー缶）または同等品を使用してください。

警告

表面がつるつるになり、乗船者がウォータークラフトから落ちるかもしれないので、カーペットやシートにはプラスチックまたはビニール製のプロテクターは付けないでください。

環境を守るため、燃料、オイル、洗浄用溶剤などを水路に流さないでください。

保管、シーズン前の準備

保管

⚠ 警告

燃料とオイルは可燃性です。定期点検チャートでも指定されているように、燃料システムの機能の点検は、Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人にご依頼ください。

長期保管の前には、Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人によるウォータークラフトの整備を受けることを推奨していますが、次のような作業は最小限の工具で自分で実施できます。

注：このセクションで説明されている通りの順番で以下の作業を実行してください。

注記 保管中はエンジンをかけないでください。

推進システム

ジェットポンプの清掃

ジェットポンプのインレットとアウトレットに水を吹きかけて洗い、その後で潤滑防食剤 (P/N 779168)または同等品を塗布してください。

⚠ 警告

ジェットポンプまわりの清掃を行う場合は、予期せずエンジンを始動してしまわないように、必ず　テザーコードをエンジンカットオフスイッチから取り外してください。この操作を行う場合、必ずエンジンを停止してください。

ジェットポンプの点検

Sea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。

燃料システム

燃料システムの保護

ガソリン安定化剤(P/N 779171)（または同等品）を燃料タンクに注入すると、ガソリンの劣化や燃料システムのゴム質の堆積を防止できます。正しい使い方については、安定化剤のメーカーの使用上の注意に従ってください。

注記 燃料システムを良好な状態で維持するために、保管時には燃料安定剤を追加することを強く推奨いたします。燃料システムのコンポーネントをニス状の堆積物から保護するため、ガソリン安定化剤はエンジンの潤滑を行う前に燃料タンクの上まで添加してください。

*給油*のセクションで説明されている通りに燃料タンクを満タンにします。燃料タンク内に水がないことを確認してください。

注記 燃料タンクに水が入ったままにすると、燃料噴射装置の内部に重大な損傷が発生する恐れがあります。

エンジンおよび排気

排気システムの洗浄

*メンテナンスの手順*のセクションで説明されている手順を実行します。

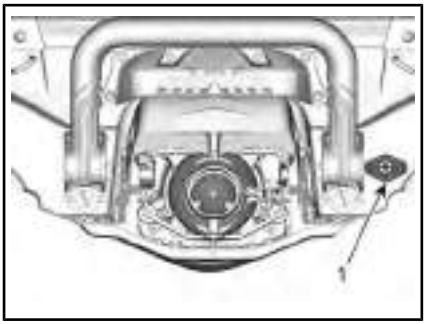
エンジンのオイル交換とオイルフィルターの交換

オイルとフィルターの交換は、Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人により実施してください。

排気システムの排水

凍結温度まで下がる場所では、排気システムやインタークーラーに溜まった水を取り除かなければなりません。

フラッシングコネクターを使用して、ジェットポンプからの水の流出が止まるまで、379 kPa の加圧エアをシステムに噴射します。



1.　フラッシングコネクター

排水手順を簡単にするため、次のホースを組み立てできます。

代表例

1. *フラッシングコネクターアダプター*
2. *ホース 12.7 mm*
3. *エアホース雄アダプター*

注記 排気システムから排水しないと、排気マニホールドに重大な損傷が起きるおそれがあります。

特殊工具を取り外します。

エンジン内部の潤滑

1. シートを取り外します。
2. イグニッションコイルを取り外します。*メンテナンスの手順*を参照してください。
3. スパークプラグを取り外します。*メンテナンスの手順*を参照してください。
4. スパークプラグホール内に潤滑防食剤 (P/N 779168)または同等品をスプレーしてください。
5. 燃料が噴射したり、エンジンのクランキング中に点火したりしないように、スロットルレバーをいっぱいまで押し、ハンドルバーに対して保持します。
6. [スタート/ストップ]ボタンを押して、エンジンを数回クランクさせます。これで、シリンダーウォールにオイルを行き渡らせます。
7. スパークプラグのねじ山に焼き付き防止潤滑剤を塗布し、スパークプラグを元通りエンジンに取り付けます。*メンテナンスの手順*を参照してください。
8. イグニッションコイルを取り付けます。*メンテナンスの手順*を参照してください。

エンジンクーラントのテスト

不凍液を交換しないなら、密度をテストしてください。

不凍液の交換と比重テストは、Sea-Doo認定ディーラーに依頼してください。

注：不凍液の劣化を防ぐため、300時間ごと、あるいは5年ごとに不凍液を交換してください。

注記 不凍液の密度が適切でないと、気温が氷点下になる場所にウォータークラフトが保管された場合、クーリングシステム内で液体が凍る恐れがあります。これはエンジンに重大な損傷を及ぼします。

電装システム

バッテリーの取り外しと充電

Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

⚠ 警告

ウォータークラフトに取り付けたまま、バッテリーを充電またはブーストしないでください。

エンジンコンパートメント

エンジンコンパートメントの清掃

ビルジを温水と洗剤、またはビルジクリーナーで清掃します。洗った後はよくすすいでください。ウォータークラフトのフロント部分を持ち上げて、ビルジドレンプラグからビルジ内の水を完全に排水してください。

防蝕処理

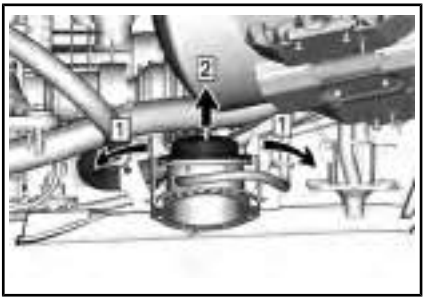
エンジンコンパートメント内に残っている水を拭き取ってください。

エンジンコンパートメント内の金属製コンポーネントに、潤滑防食剤 (P/N 779168)または同等品をスプレーしてください。

注：保管中はシートを取り外しておいてください。エンジンコンパートメントの結露と、それによる腐食の可能性を防ぐことができます。

ソナートランスデューサー

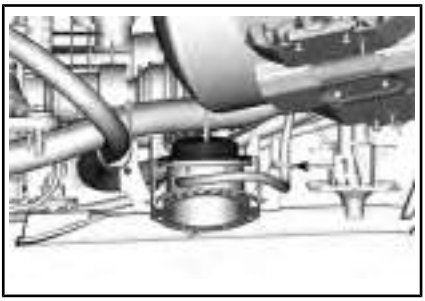
トランスデューサーを取り外して、トランスデューサー下のクーラントレベルを点検します。



手順 1：固定タブを外す
手順 2：トランスデューサーを持ち上げる

クーラントがロッキングタイの高さ付近まで十分にあることを確認します。

クーラントのタイプや量については*仕様*を参照してください。



ボディとハル

ボディとハルの清掃

ボディを石鹸水（強い洗剤は使用しないでください）で洗います。洗った後は真水でよくすすいでください。ハルに付着した海洋微生物を取り除いてください。

注記 次の製品を使用して清掃しないでください。

- 強力な洗剤
- 脱脂剤
- BRP HEAVY DUTY（強力）クリーナー (P/N 293 110 001)
- アンモニア
- アセトンなどのケトン類
- アルコール
- トルエンなどの芳香族溶剤
- 塩素系溶剤
- ミネラルスピリット
- 塗料用シンナー
- 石油ベースの製品

ボディとハルの修理

ボディのコンポーネントやハルに修理が必要な場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

ボディとハルの保護

ボディに品質の良い船舶用ワックスを塗ってください。

ウォータークラフトを屋外に保管する場合は、太陽光線と汚れがプラスチック製コンポーネントやウォータークラフトの仕上げを損なったり、ホコリが堆積したりするのを防ぐため、不透明な防水カバーで覆ってください。

注記 ウォータークラフトを水に浮べたまま長期間保管しないでください。また、直射日光が当たるところでウォータークラフトを保管しないでください。ウォータークラフトをビニール製の袋に入れて保管しないでください。

シーズン前の準備

*メンテナンスのスケジュール*に従ってメンテナンスの準備を行います。

100時間または1年ごとの表に記載されている全作業を必ず実施してください。

シーズン前のメンテナンス準備は、Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人により実施してください。

注：メーカーによる安全に関するサービスキャンペーン作業を認定Sea-Dooディーラーで受けられる場合は、同時に、ディーラーにてシーズン前メンテナンスを受けていただくようお勧めします。

⚠ 警告

*メンテナンスのスケジュール*に記述されている手順のみを実施してください。このガイドで触れていないコンポーネントやシステムについては、定期的にSea-Doo認定ディーラーに整備を依頼されることを推奨いたします。

注記 コンポーネントの状態がよくないと思われる場合は、BRP純正部品または認定された同等品と交換してください。

技術情報

ウォータークラフトの識別

ウォータークラフトの主要な構成要素（エンジンとハル）は、それぞれ異なる製造番号で識別されます。保証を受けるときや、盗まれたウォータークラフトを探すときなどに、これらの番号を確認する必要が生じることがあります。

ハル識別番号

ハル識別番号(HIN)は、ウォータークラフト後部のフットボードの上にあります。

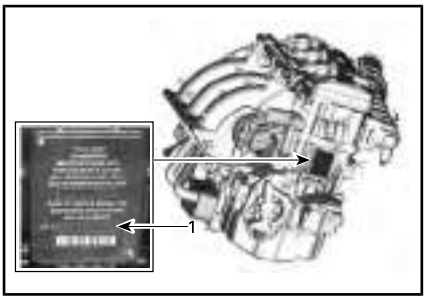
ハル識別番号（HIN）

これは 12 桁の数字で構成されています：

YDV	12345	L	8	09
				年式
			製造年	
		製造月		
	製造番号（数字の代わりにアルファベットが使われることもあります）			
製造者				

エンジン識別番号

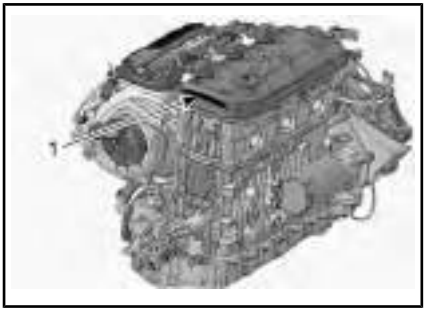
エンジン識別番号(EIN)はエンジンの前端にあります。



代表例

1. エンジン識別番号（EIN）

エンジンメーカー識別表示



代表例

1. エンジンメーカー識別表示

RF D.E.S.S. キー

この装置は、FCC（米国連邦通信委員会）第15部およびIndustry Canada（カナダ産業省）ライセンス免除RSS基準に準拠しています。

操作は、下記の2つが前提条件となります。(1)この装置は干渉を発生させません。また、(2)この装置は、装置に望ましくない動作を発生させる恐れのある干渉を含めて、あらゆる干渉に順応する必要があります。

コンプライアンス責任者によって明白に承認されていない変更や改良がされた場合、ユーザーが機器を操縦する権限が無効になる場合があります。

IC (カナダ産業省) 登録番号：12006A-M01456

FCC ID:2ACERM01456

私は、コンプライアンス責任者として、この機器は以下の欧州委員会指令に準拠していることを、全責任をもって宣言します。2014/53/EU。この宣言に関連するものは、必須要件およびその他の関連要件に準拠しています。この製品は、以下の指令、整合規格および規制に準拠しています。

無線装置指令(RED) 2014/53/EUおよび整合規格：

EN 300 330-2、EN 60950-1

プレミアムオーディオサウンドシステム

この装置は試験され、FCC規則のパート15に適合するクラスBデジタル機器の制約に従っていることがわかっています。これらの制約は、居住施設における障害から十分保護されるように考えられたものです。

この装置は無線周波エネルギーを発生させ、使用し、放出するため、説明どおりに取り付けられなかったり使用されなかった場合は、無線通信に障害を引き起こす場合があります。しかし、特定の施設において障害が必ず生じるということではありません。

この装置がラジオやテレビの受信障害を引き起こした場合は（これは装置の電源を入れ直して判定することが可能）、下記の対策を1つ以上実施することで障害を直すよう推奨します。

- 受信アンテナの方向または位置を変える。
- 装置とレシーバーとの間隔をあける。
- レシーバーが接続されている回路とは異なる回路の電源に装置を接続する。
- 詳細はディーラーまたはラジオ/TVに精通した技術者にご相談ください。

Mitek Corporationによって明白に承認されていない変更や改造が行われた場合、ユーザーによるこの装置の操作が認められなくなる場合があります。この装置はFCC規則のパート15に適合しています。

操作は、下記の2つが前提条件となります。

- (1) この装置が障害を引き起こさない、および
- (2) この装置が、意図しない動作を引き起こす可能性がある障害など、受信するあらゆる障害に耐えなければならない

IC　(カナダ産業省)　登録番号：2AAOY278003465

FCC ID: 22793278003465

多機能ゲージの法規制に関する情報

簡易適合宣言書

無線機器指令2014/53/EUに関する適合
宣言書（簡易版）

CE

メーカーおよび住所

メーカー：

- Robert Bosch LLC

住所：

- 38000 Hills Tech Drive,
  Farmington Hills, MI 48331,
  USA

DE
Hiermit erklärt Robert Bosch LLC, dass der Funkanlagentyp VIPMIDGPS der Richtlinie 2014/53/EU entspricht.
Der vollständige Text der EU-Konformitätserklärung ist unter der folgenden Internetadresse verfügbar: eu-doc.bosch.com
FR
Le soussigné, Robert Bosch LLC, déclare que l'équipement radioélectrique du type VIPMIDGPS est conforme à la directive 2014/53/UE.
Le texte complet de la déclaration UE de conformité est disponible à l'adresse internet suivante:eu-doc.bosch.com
BG
С настоящото Robert Bosch LLC декларира, че този тип радиосъоръжение VIPMIDGPS е в съответствие с Директива 2014/53/ЕС.
Цялостният текст на ЕС декларацията за съответствие може да се намери на следния интернет адрес: eu-doc.bosch.com
EL
Με την παρούσα ο/η Robert Bosch LLC, δηλώνει ότι ο ραδιοεξοπλισμός VIPMIDGPS πληροί την οδηγία 2014/53/ΕΕ.
Το πλήρες κείμενο της δήλωσης συμμόρφωσης ΕΕ διατίθεται στην ακόλουθη ιστοσελίδα στο διαδίκτυο: eu-doc.bosch.com
CS
Tímto Robert Bosch LLC prohlašuje, že typ rádiového zařízení VIPMIDGPS je v souladu se směrnicí 2014/53/EU.
Úplné znění EU prohlášení o shodě je k dispozici na této internetové adrese: eu-doc.bosch.com
DA
Hermed erklærer Robert Bosch LLC, at radioudstyrstypen VIPMIDGPS er i overensstemmelse med direktiv 2014/53/EU.
EU-overensstemmelseserklæringens fulde tekst kan findes på følgende internetadresse: eu-doc.bosch.com
ET
Käesolevaga deklareerib Robert Bosch LLC, et käesolev raadioseadme tüüp VIPMIDGPS vastab direktiivi 2014/53/EL nõuetele.
ELi vastavusdeklaratsiooni täielik tekst on kättesaadav järgmisel internetiaadressil: eu-doc.bosch.com
ES
Por la presente, Robert Bosch LLC declara que el tipo de equipo radioeléctrico VIPMIDGPS es conforme con la Directiva 2014/53/UE.
El texto completo de la declaración UE de conformidad está disponible en la dirección Internet siguiente: eu-doc.bosch.com
FI
Robert Bosch LLC vakuuttaa, että radiolaitetyyppi VIPMIDGPS on direktiivin 2014/53/EU mukainen.
EU-vaatimustenmukaisuusvakuutuksen täysimittainen teksti on saatavilla seuraavassa internetosoitteessa: eu-doc.bosch.com
EN
Hereby, Robert Bosch LLC declares that the radio equipment type VIPMIDGPS is in compliance with Directive 2014/53/EU.
The full text of the EU declaration of conformity is available at the following internet address: eu-doc.bosch.com
HR
Robert Bosch LLC ovime izjavljuje da je radijska oprema tipa VIPMIDGPS u skladu s Direktivom 2014/53/EU.
Cjeloviti tekst EU izjave o sukladnosti dostupan je na sljedećoj internetskoj adresi: eu-doc.bosch.com
HU
Robert Bosch LLC igazolja, hogy a VIPMIDGPS típusú rádióberendezés megfelel a 2014/53/EU irányelvnek.
Az EU-megfelelőségi nyilatkozat teljes szövege elérhető a következő internetes címen: eu-doc.bosch.com
IT
Il fabbricante, Robert Bosch LLC, dichiara che il tipo di apparecchiatura radio VIPMIDGPS è conforme alla direttiva 2014/53/UE.
Il testo completo della dichiarazione di conformità UE è disponibile al seguente indirizzo Internet: eu-doc.bosch.com

LT
Aš, Robert Bosch LLC, patvirtinu, kad radijo įrenginių tipas VIPMIDGPS atitinka Direktyvą 2014/53/ES.
Visas ES atitikties deklaracijos tekstas prieinamas šiuo interneto adresu: eu-doc.bosch.com
LV
Ar šo Robert Bosch LLC deklarē, ka radioiekārta VIPMIDGPS atbilst Direktīvai 2014/53/ES.
Pilns ES atbilstības deklarācijas teksts ir pieejams šādā interneta vietnē: eu-doc.bosch.com
MT
B'dan, Robert Bosch LLC, niddikjara li dan it-tip ta' tagħmir tar-radju VIPMIDGPS huwa konformi mad-Direttiva 2014/53/UE.
It-test kollu tad-dikjarazzjoni ta' konformità tal-UE huwa disponibbli f'dan l-indirizz tal-Internet li ġej: eu-doc.bosch.com
NL
Hierbij verklaar ik, Robert Bosch LLC, dat het type radioapparatuur VIPMIDGPS conform is met Richtlijn 2014/53/EU.
De volledige tekst van de EU-conformiteitsverklaring kan worden geraadpleegd op het volgende internetadres: eu-doc.bosch.com
PL
Robert Bosch LLC niniejszym oświadcza, że typ urządzenia radiowego VIPMIDGPS jest zgodny z dyrektywą 2014/53/UE.
Pełny tekst deklaracji zgodności UE jest dostępny pod następującym adresem internetowym: eu-doc.bosch.com
PT
O(a) abaixo assinado(a) Robert Bosch LLC declara que o presente tipo de equipamento de rádio VIPMIDGPS está em conformidade com a Diretiva 2014/53/UE.
O texto integral da declaração de conformidade está disponível no seguinte endereço de Internet: eu-doc.bosch.com
RO
Prin prezenta, Robert Bosch LLC declară că tipul de echipamente radio VIPMIDGPS este în conformitate cu Directiva 2014/53/UE.
Textul integral al declarației UE de conformitate este disponibil la următoarea adresă internet: eu-doc.bosch.com
SV
Härmed försäkrar Robert Bosch LLC att denna typ av radioutrustning VIPMIDGPS överensstämmer med direktiv 2014/53/EU.
Den fullständiga texten till EU-försäkran om överensstämmelse finns på följande webbadress: eu-doc.bosch.com
SL
Robert Bosch LLC potrjuje, da je tip radijske opreme VIPMIDGPS skladen z Direktivo 2014/53/EU.
Celotno besedilo izjave EU o skladnosti je na voljo na naslednjem spletnem naslovu: eu-doc.bosch.com
SK
Robert Bosch LLC týmto vyhlasuje, že rádiové zariadenie typu VIPHI2BT je v súlade so smernicou 2014/53/EÚ.
Úplné EÚ vyhlásenie o zhode je k dispozícii na tejto internetovej adrese: eu-doc.bosch.com
IS
Robert Bosch LLC lýsir því hér með yfir að þráðlausi fjarskiptabúnaðurinn VIPMIDGPS er í samræmi við tilskipun 2014/53/ESB.
Óstyttan texta ESB-samræmisyfirlýsingarinnar er að finna á veffanginu: eu-doc.bosch.com
Liechtenstein
Hiermit erklärt Robert Bosch LLC, dass der Funkanlagentyp VIPMIDGPS der Richtlinie 2014/53/EU entspricht.
Der vollständige Text der EU-Konformitätserklärung ist unter der folgenden Internetadresse verfügbar: eu-doc.bosch.com
NO
Hermed erklærer Robert Bosch LLC at radioutstyrstypen VIPMIDGPS er i samsvar med direktiv 2014/53/EU.
Hele teksten i EU-samsvarserklæringen finnes på følgende internettadresse: eu-doc.bosch.com

エンジンの排出ガスに関する情報

製造者の義務

1999年型以降のエンジンについて、船舶用エンジンのPWC製造者は各エンジンの出力分類に応じて有害排出物レベルを測定し、アメリカ合衆国環境保護局(EPA)によるエンジンの認証を受けなければならなくなりました。これに伴い、有害排出物のレベルとエンジンの仕様を表示した排出ガス制御情報ラベルを、製造の時点でウォータークラフトに貼付しなければなりません。

ディーラーの義務

排出ガス制御情報ラベルを貼付された1999年型以降のすべてのSea-Dooウォータークラフトの整備を行う場合、各部の調整はメーカー指定の公表された仕様値以内でなければなりません。

排出ガス関連部品の交換または修理は、有害排出物レベルを所定の認証基準以内に維持できるような方法で行われなければなりません。

ディーラーでは、エンジンの出力を変更したり、有害排出物のレベルが定められたメーカーの仕様値を超えるようなエンジンの改造を行ってはいけません。

高度調整などのように、メーカーの指示による変更は例外とします。

オーナーの義務

オーナー／オペレーターには、有害排出物レベルを所定の認証基準以内に維持するためのエンジンのメンテナンス実施が要求されます。

オーナー/オペレーターは、エンジンの出力を変更したり、有害排出物のレベルが定められたメーカーの仕様値を超えるようなエンジンの改造を自ら行ったり、誰かに行わせてはなりません。

EPA排出ガス規制

BRPが製造した1999年型以降のすべての新しいSea-Dooウォータークラフトは、ウォータークラフト用エンジンによる大気汚染防止のための規則の要求事項に適合した製品として、EPAの認証を受けています。この認証は特定の調整個所をメーカー基準値に合わせることが条件となっています。このため、製品の整備に関するメーカーの指定手順は厳密に守られなければならず、現実的に可能な限り、設計の当初の意図に忠実な形で行われなければなりません。

以上に挙げたそれぞれの義務は概説的なものでしかなく、船舶用エンジンの有害排出物に関するEPAの要求事項に関連した規則と規制の完全な一覧ではありません。この件についてより詳しい情報をお求めの場合は、下記にお問い合わせください：

U.S. Environmental Protection Agency
Certification Division
Gasoline Engine Compliance Center
2000 Traverwood Drive
Ann Arbor MI 48105
USA

EPAのインターネットウエブサイト：
www.epa.gov/otaq

蒸発ガス処理システム

2018年式モデルから、カリフォルニア州で販売されるパーソナルウォータークラフトは、火花点火方式の船舶に関するカリフォルニア大気資源委員会のカリフォルニア州蒸発ガス規制（13 CCR 2850～2869）の認証を受けています。これらのモデルには、低浸透性燃料タンク(LPFT)、低浸透性燃料ライン(LPFL)および圧力リリーフバルブ(PRV)で構成される蒸発ガス処理システムが搭載されています。

ユーラシア経済連合のマークのための
空白ページ（該当の場合）

仕様

Rotax 1630 ACE - 170エンジン

エンジン	
エンジンタイプ	4ストローク、シングルオーバーヘッドカムシャフト（SOHC）
定格出力(1)	1630 ACE - 170 (125.03 kW @ 8,000 rpm)
吸気	自然吸気
気筒数	3
バルブ数	12バルブ、油圧リフター装備（調整不可）
ボア	100 mm
ストローク	69.2 mm
排気量	1,630.5 cm^3
圧縮比	11:1

(1)プロペラシャフトに関するISO 8665に基づく定格出力。

潤滑システム		
エンジンオイル	推奨オイル	北欧諸国： 4T 5W40合成ブレンドオイル（EUR） (P/N 779290) その他のすべての国：4T 5W40合成ブレンドオイル (P/N 779133)
	XPS製品が入手できな場合の代替オイル	入手できない場合は、APIサービス等級SJ、SL、SMまたはSNの要件を満足する5W40モーターオイルを使用します。*推奨オイル*を参照してください。
	容量	3 L オイル＆フィルター交換 5 Lトータル

クーリングシステム		
タイプ		クローズドループクーリングシステム
クーラント	北欧諸国	ロングライフプレミッククーラント（EUR） (P/N 779223)
	その他のすべての国	ロングライフプレミッククーラント (P/N 779150)
	代替品あるいは推奨品が入手できない場合	内燃アルミニウムエンジン専用の低ケイ酸塩タイプのロングライフエチレングリコールプリミックスクーラント（50%-50%）を使用します。
クーリングシステム容量		5.4 Lトータル

燃料システム		
燃料噴射タイプ		iTC（インテリジェントスロットルコントロール）付きマルチポイント燃料噴射 シングルスロットルボディ（60 mm）アクチュエーター付き
燃料タイプ	プレミアム無鉛ガソリン - *燃料要件*を参照してください。	北米内は 87 ((RON + MON)/2) 北米外は 92 (RON) E10
燃料タンク容量（リザーブを含む）		70 L

電装システム		
イグニッションシステム形式		IDI（誘導放電点火）
バッテリー		密閉型、12 V、18 A•h
スパークプラグ	メーカーと型式	NGK KR9C-Gまたは同等品
	ギャップ	0.7 mm ～ 0.8 mm

電装システム		
トランスデューサー液	北欧諸国	ロングライフプレミッククーラント（EUR） (P/N 779223)
	その他のすべての国	ロングライフプレミッククーラント (P/N 779150)
	代替品あるいは推奨品が入手できない場合	内燃アルミニウムエンジン専用の低ケイ酸塩タイプのロングライフエチレングリコールプリミックスクーラント（50%-50%）を使用してください。
容量		135 ml

推進		
ジェットポンプ	タイプ	軸流式単段
ドライブシャフト	カップリングタイプ	クラウンスプライン、直接駆動

IBRおよびVTS	
VTSシステム	VTSコントロールボタンによる電動式

重量および積載量	
乾燥重量	389 kg
定員（操縦者を含む）	3
最大積載量（同乗者＋荷物）	272 kg
収納容量	98.9 L + 51 L

寸法	
全長	373.4 cm
全幅	125.5 cm
全高	115 cm

材質	
インペラー素材	ステンレス
インペラーハウジング/ステーター	アルミニウム

注：BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、その製品の設計や仕様の変更、追加、または改良を行う権利を留保します。

このページは
意図的に空白になっています

トラブルシューティング

トラブルシューティングのガイドライン

エンジンが始動しない

1. テザーコードが取り外されている。
   - *[スタート/ストップ]ボタンを押します。*
   - *スタート／ストップボタンを押してから5秒以内に、エンジンカットオフスイッチにテザーコードキャップを取り付けます。*
   - *[スタート/ストップ]ボタンを押します。*
2. ECMがD.E.S.S.キーを認識しない。
   - *Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。*
3. ヒューズが切れている：メイン、電気スターター、またはECM。
   - *配線を点検し、ヒューズを交換してください。*
4. バッテリーが放電している。
   - *Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。*

⚠ 警告

ウォータークラフトに取り付けたまま、バッテリーを充電またはブーストしないでください。電解液は有毒で危険です。目に入らないように、また皮膚や衣服に触れないように注意してください。

5. バッテリー接続部の腐食または緩み。アース不良。
   - *Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。*
6. エンジンが水を吸った。
   - *特殊な手順のエンジンが水を吸い込んだときを参照してください。*
7. センサーまたはECMの異常。
   - *認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された「米国 EPA 排出ガス関連保証」を参照してください。*
8. ジェットポンプが回らない。
   - *異物を取り除いてみてください。異物が絡んだのではない場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。*

エンジンがゆっくりとクランキングする

1. バッテリーケーブルの接続が緩んでいる。
   - *点検／清掃／締め付けを行ってください。*
2. バッテリーが放電しているか、弱っている。
   - *Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。*
3. スターターが弱っている。
   - *Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。*

クランクは回るが、エンジンが始動しない

1. 燃料タンクに燃料が入っていない、または水が混入している。
   - *燃料を補給してください。残っている燃料を吸い出して、新しい燃料を入れてください。*
2. スパークプラグが汚れている、またはプラグの異常。
   - *交換してください。*

3. ヒューズ切れ。
   - *配線を点検し、ヒューズを交換してください。*
4. エンジンが水を吸った。
   - *特殊な手順のエンジンが水を吸い込んだときを参照してください。*
5. エンジンマネジメントシステムの異常を検出（エンジンのパイロットランプがオンであることを確認）。
   - *認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された「米国 EPA 排出ガス関連保証」を参照してください。*
6. 燃料ポンプの異常。
   - *認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された「米国 EPA 排出ガス関連保証」を参照してください。*

エンジンのミスファイア、不安定な回転

1. スパークプラグがかぶっている／プラグの異常／電極の摩滅。
   - *交換してください。*
2. 燃料：残量が少なすぎる、または燃料が古くなっているか水が混入している。
   - *残っている燃料を吸い出して、新しい燃料を補給してください。*
3. イグニッションコイルの異常。
   - *認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された「米国 EPA 排出ガス関連保証」を参照してください。*
4. インジェクターの詰まり。
   - *認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された「米国 EPA 排出ガス関連保証」を参照してください。*
5. エンジンマネジメントシステムの異常を検出（エンジンのパイロットランプがオンであることを確認）。
   - *モニタリングシステムを参照してください。*

エンジンから煙が出る

1. オイルレベルが高すぎる。
   - *認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された「米国 EPA 排出ガス関連保証」を参照してください。*
2. 水の吸い込み、クーラントの漏れ、損傷したシリンダーヘッドガスケット。
   - *認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された「米国 EPA 排出ガス関連保証」を参照してください。*
3. エンジン内部の損傷。
   - *認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された「米国 EPA 排出ガス関連保証」を参照してください。*

エンジンのオーバーヒート

1. 排気システムが詰まっている。
   - *排気システムを洗浄します。*
2. エンジンクーラントのレベルが低すぎる。
   - *メンテナンスの手順を参照してください。*
3. フラッシングコネクターにクイックコネクトアダプターを取り付けたままになっている。
   - *フラッシングコネクターからアダプターを外して、もう一度ウォータークラフトを走らせてみます。問題が解消されない場合は、Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された「米国EPA排出ガス関連保証」を参照してください。*

エンジンの加速力または出力不足

1. ラーニングキーモードが使用されています。
   - *ノーマルキーを使用します。*
2. スポーツモードではない。
   - *スポーツモードを選択してください。*
3. ジェットポンプのウォーターインテークが詰まっている。
   - *清掃してください。特殊な手順のセクションのジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃を参照してください。*
4. インペラーの損傷またはウエアリングの磨耗。
   - *交換してください。Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。*
5. オイルレベルが高すぎる。
   - *認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された「米国 EPA 排出ガス関連保証」を参照してください。*
6. 点火火花が弱い。
   - *エンジンのミスファイア、燃料噴射の不良、不安定な回転を参照してください。*
7. エンジンマネジメントシステムの異常を検出（エンジンのパイロットランプがオンであることを確認）。
   - *モニタリングシステムを参照してください。*
8. インジェクターの詰まり。
   - *認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された「米国 EPA 排出ガス関連保証」を参照してください。*
9. 燃圧が低い。
   - *認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された「米国 EPA 排出ガス関連保証」を参照してください。*
10. 燃料に水が混入。
    - *残っている燃料を吸い出して、新しい燃料を補給してください。*
11. 水の吸入によるエンジンの損傷。
    - *Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。*

ウォータークラフトが最高速度に達しない

1. ジェットポンプのウォーターインテークが詰まっている。
   - *清掃してください。特殊な手順のセクションのジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃を参照してください。*
2. インペラーの損傷またはウエアリングの磨耗。
   - *交換してください。Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。*
3. エンジンマネジメントシステムの異常を検出（エンジンのパイロットランプがオンであることを確認）。
   - *モニタリングシステムを参照してください。*

IBRレバーの操作後、ウォータークラフトがニュートラルのままである

1. iBRゲートがニュートラルのままである。
   - *アイドリングのRPMになるまでスロットルを放します。*
   - *スピードコントロールボタンを押して低速モードを起動します。*
   - *低速モードを使用して岸に戻ります。Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。*

iBRがニュートラルポジションに戻らない（IBRインジケーターランプはON）

1. iBRに異物が詰まっている。
   - *iBRゲートやノズルの部分を清掃し、損傷がないか点検します。*
2. iBRシステムの異常。
   - *テザーコードを取り外し、4分間待って、キーを再び取り付けて、故障が解消されたかiBRライトを点検します。*
   - *故障が続くか、頻発するなら、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。*

iBRがニュートラルポジションに戻らない（IBRインジケーターランプはOFF）

1. 操作中、スロットルレバーが完全にリリースされない。
   - *スロットルレバーを完全にリリースして、iBRゲートがニュートラルに戻るか確認します。*
2. リリースしても、スロットルレバーが完全に元に戻らない。
   - *Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。*

推進システムからの異常な騒音

1. 水草や異物がインペラーに絡み付いている。
   - *清掃してください。特殊な手順のセクションのジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃を参照してください。*
   - *損傷がないか点検します。*
2. インペラーシャフトまたはドライブシャフトの損傷。
   - *Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。*
3. ジェットポンプに水が入り、ベアリングが焼き付いた。
   - *Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。*

ビルジ内に水が入った

1. ベイラーシステムの異常。
   - *Sea-Doo認定ディーラーにシステム点検を依頼してください。*
2. 排気システムが漏れる。
   - *Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。*
3. ドライブシャフトのカーボンリングの磨耗。
   - *Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。*

モニタリングシステム

EMS（エンジンマネジメントシステム）iBRの電子部品やその他の電気系コンポーネントは、システムによってモニターされています。何らかの故障が起こると、システムはインフォメーションセンターに視覚的メッセージを表示したり、あるいはブザー音による警告を行って、ある特定の状態が生じていることを知らせます。

故障コードが記録されます。

軽度または一時的な故障が発生した場合、故障の原因となった状況が解消すれば、故障メッセージやブザー音は自動的に消えます。

スロットルを完全に戻してエンジン回転数がアイドリングまで落ちると、通常の作動に復帰する場合があります。それでも復帰しない場合は、いったんテザーコードをエンジンカットオフスイッチから外して、取り付け直してみてください。

電子システムは故障の種類によって異なる対応をします。重大な故障の場合は、エンジンが始動できなくなるかもしれません。その他の場合には、エンジンは応急帰還モードで作動します（速度低下）。

何らかの故障が起こった場合、保証請求に関する詳細は、本書に記載された*米国EPA排出ガス関連保証*を参照してください。

故障コード

故障が発生すると、故障のタイプやシステムによって、数字の故障コードが記録されます。

これらの故障コードは、Sea-Doo認定ディーラーがウォータークラフトのトラブルシューティングの際に故障リストと比較して使用します。

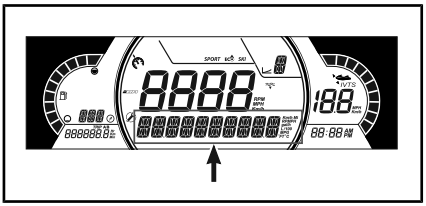
故障コードはインフォメーションセンターの多機能表示で表示されますが、この機能は故障が続いている場合にだけ利用できます。

有効な故障コードがある場合、オペレーターは多機能表示で見ることができます。次に、オペレーターはSea-Doo認定ディーラーに連絡して、故障コードを伝えます。ディーラーはオペレーターに問題を解決するための手順について助言を与えるか、ウォータークラフトの使用を止めて、修理のためにディーラーへ運ぶように伝えます。

故障コードの表示

コードを選択します。乗っているときに故障コードが発生した場合は、設定メニュー内のコードメニューが利用できます。故障のリストを表示するにはOKを押します。

注：通常の運転条件のときに、一部の故障コードが発生する場合があります。この場合、ディーラーに連絡する前にキーを取り外して電装システムが停止するまで2分間待ち、その後スタートを押して電装システムを起動します。こうすることで発生した故障コードが消え、アクティブなコードだけがコードメニュー内でONのままになります。



インジケーターライトおよびメッセージ表示の情報

インフォメーションセンターのインジケーターライト(パイロットランプ)やメッセージ表示は、特定の状態または例外が発生したことを知らせます。

通常のインジケーターライトの情報については、*インフォメーションセンター(ゲージ)*を参照してください。

インジケーターランプ / アイコン (オン)	メッセージ表示	説明
	LOW or HIGH BATTERY VOLTAGE（バッテリーの電圧が低い/高い）	バッテリーの電圧が低い/高い
	高温	エンジンまたは排気システムのオーバーヒート
	CHECK ENGINE（エンジン点検の必要あり） または LIMP HOME MODE（応急帰還モード）	エンジン点検（メンテナンスを要する軽度の故障） または LIMP HOME MODE（重度のエンジン故障）
	LOW OIL PRESSURE（油圧の低下）	油圧の低下
	IBRモジュールエラー (IBR MODULE ERROR)	ブザー音が鳴り、エンジン点検ライトが点灯したままになっている：iBRシステムの異常。（Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください）
	–	ライトが点滅している：iBRシステムの異常。（Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください）
	–	ブザーなしでライトがONになり続けている: iBRシステムは作動しますが、Sea-Doo認定ディーラーからの点検を受ける必要があります。

メッセージ表示情報	
HIGH EXHAUST TEMPERATURE（排気温度が高い）	排気温度の上昇を検出
HIGH ENGINE TEMPERATURE（エンジン温度上昇）	エンジン温度の上昇を検出
CHECK ENGINE（エンジン点検の必要あり）	エンジンシステムの作動不良、またはメンテナンスが必要
LIMP HOME MODE（応急帰還モード）	重度の故障を検出、エンジン出力を制限
FUEL SENSOR FAULT（燃料センサー故障）	燃料レベルセンサー故障
WATER TEMP SENSOR DEFECTIVE（水温センサー異常）	水温センサーの不具合、水温情報が送信されない。
IBRモジュールエラー(IBR MODULE ERROR)	iBRシステムの異常
MAINTENANCE REQUIRED（メンテナンスが必要）	ウォータークラフトのメンテナンスが必要

注記 油圧が低下したままエンジンを回し続 けると、エンジンに重大な損傷を及ぼす可能性があります。

ブザーのコード情報

ブザーのコード	説明
1 回の長いブザー音 (ウォータークラフトのエンジンカットオフスイッチへのテザーコードの取り付け中)	**D.E.S.S.システムの接続不良。** エンジンカットオフスイッチにテザーコードキャップを再取り付けします。
	間違ったD.E.S.S.キー。 そのウォータークラフト用にプログラムされたテザーコードを使用してください。
	D.E.S.S.キーの異常。 プログラムされた別のD.E.S.S.キーのテザーコードを使用してください。
	エンジンカットオフスイッチの異常。 Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
	ECMの誤作動または配線ハーネスの異常。Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された*「米国 EPA 排出ガス関連保証」*を参照してください。
15 分間隔で 2 秒間のブザー 音	**エンジンマネジメントシステムの異常。** Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された*「米国EPA排出ガス関連保証」*を参照してください。
	iBRシステムの異常。 Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
10 分間隔で 2 秒間のブザー音	**燃料残量が少ない。** 燃料の補給。問題が解消されない場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
2秒間のブザー	**エンジンクーラントの温度が高い。** *エンジンのオーバーヒート*を参照してください。
	油圧の低下。 できるだけ早くエンジンを止めてください。オイルレベルを点検し、必要があればオイルを補給します。認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された*「米国EPA排出ガス関連保証」*を参照してください。

ブザーのコード	説明
ブザー音が鳴り続ける（ウォータークラフトの電源を切ると止まります）	**排気温度が高過ぎ。** 認定Sea-Doo、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。 保証請求に関する詳細は、本書に記載された*米国EPA排出ガス関連保証*を参照してください。

注記 モニタリングシステムのブザーが鳴り続ける場合は、ただちにエンジンを止めてください。

このページは
意図的に空白になっています

保証

BRP限定保証 –米国およびカナダ: 2020 SEA-DOO® パーソナル ウォータークラフト

1. 適用範囲

Bombardier Recreational Products Inc. （以下「BRP」とします）* は、米国（「USA」）およびカナダの認定BRPディーラー（以下に定義します）によって販売されたモデル年 2020 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトについて、指定の期間の間、下記の条件のもとで素材または製造上の欠陥がないことを保証します。以下の場合は、この限定保証は無効になります：(1) Sea-Dooパーソナルウォータークラフトを、以前の所有者による行為である場合も含めて、一度でもレースやその他の競技活動に使用した場合;または(2)Sea-Dooパーソナルウォータークラフトを、変えたか、その動作、パフォーマンスまたは耐久性に悪影響を与えるような方法で改変、修正した場合、または、意図された用途を変えるために改変、修正した場合。

この限定保証は、工場以外で取り付けられた部品やアクセサリを保証しません。該当する部品およびアクセサリの限定保証に関する文章を参照してください。

2. 責任の範囲

この保証は明示的に付与されるものであり、商品性または特定の目的への適合性の何らかの保証を含むがそれらのみには限定されない、明示的または黙示的な保証その他のすべての保証に代わるものとして受諾されます。それらが否認され得ない限りにおいて、黙示的保証は明示的保証の有効期限内のみに限定されます。付随的および間接的損害は、この保証の範囲から除外されます。ただし、一部の国では上述の否認、制限、除外が認められていないため、それらは所有者には適用されない可能性があります。この保証は特定の権利を付与するものであり、所有者は国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

ディストリビューター、BRPディーラー、そしていかなる個人も、この限定保証に含まれていない確約、表明、または保証を、BRPあるいはその他の個人に対して行ってはならず、万一行った場合、それらの内容はBRPに対して強制できるものではありません。BRPはこの限定保証をいつでも変更する権利を留保します。ただし、すでに販売された製品に適用される保証条件は、その保証が有効な間は変更しないことに同意します。

3. 除外規定（以下は保証修理の対象とはなりません）

以下は保証対象ではありません:

- 通常の摩耗および消耗品
- 定期メンテナンス項目、チューンアップ、調整
- 『オペレーターズガイド』に示されている適正なメンテナンス／保管を怠ったために発生した損害;
- 部品の取り外し、不適切な修理、整備、メンテナンス、改造、あるいはBRPによって製造または認定されていない部品の使用の結果として生じた損傷、あるいは整備を行うBRP認定ディーラー以外の人によって行われた修理の結果として生じた損傷；
- 誤用、乱用、過失、または『オペレーターズガイド』で説明されている推奨事項に一致しない方法による製品の操作によって発生した損害;
- 事故、水没、火災、盗難、破壊行為、またはあらゆる天災や不可抗力の結果として生じた損傷
- 製品に適さない燃料、オイル、または潤滑剤を使っての運転（『オペレーターズガイド』を参照）;
- エレメントへのさび、腐食または露出から生じた損傷；
- 異物によるクーリングシステムやジェットポンプの詰まり；
- 水の吸入による損傷；

- 外装のゲルコート仕上げを含むがそれのみには限定されないゲルコート仕上げの損傷、ブリスター（ふくれ）またはブリスターに起因するファイバーグラスの層間剥離、ひび割れ、クモの巣状のひび；および
- 間接的な損害、付随的な損害、つまり、牽引、保管、電話、レンタル、タクシー、不便性、保険対象、ローンの支払い、時間の損失、所得喪失等それらのみに限定されないその種の損害

4. 保証対象期間

この限定的保証は、(1) 最初に購入した消費者に納入された日、または(2)その製品が最初に使用された日のいずれか早い日から、次の該当する期間有効です。

1. 個人使用の所有者の場合は、連続する12ヶ月間。
2. 業務用使用の所有者の場合は、連続する4ヶ月間。保証期間中の一部であっても、パーソナルウォータークラフトが収入の発生、何らかの業務または職業に関連して用いられた場合、そのパーソナルウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。また、保証期間中のいずれかの時点でパーソナルウォータークラフトが商業用として登録されたり、商業用途の使用許可を受けた場合も、そのパーソナルウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。これは最小限の保障期間で、場合によっては適用される保証プロモーションプログラムによる延長が可能です。
3. 排出ガス関連のコンポーネントに関しては、本書に記載された*米国 EPA 排出ガス関連保証*も参照してください。
4. Sea-Doo パーソナルウォータークラフトはカリフォルニア州またはニューヨーク州での販売を意図して BRP 製造されており、本来はカリフォルニア州またはニューヨーク州の住民に販売され、その後保証はそれらの州の住民に登録されます。本書に記載された、関係するカリフォルニア州およびニューヨーク州の排出ガス制御保証規定もご覧ください。
5. カリフォルニア州での販売を目的としてBRPにより製造され、元々カリフォルニア州の住民に販売される、または販売後カリフォルニア州の住民への保証が登録されるSea-Dooパーソナルウォータークラフトについては、本書に記載されているカリフォルニア州蒸発ガス処理システム保証規定もご覧ください。

該当するいかなる保証によるパーツの修理または交換、あるいはサービスの実施によっても、保証の本来の有効期限を超えてこの保証が延長されることはありません。

5. 保証の適用を受けるための条件

次の各条件が満たされた**とき**に**のみ**この限定的保証は適用されます。

- 2020年型のSea-Dooパーソナルウォータークラフトは、その販売が行われた国においてSea-Dooパーソナルウォータークラフト製品の販売を許可されているBRPディーラーから、最初のオーナーによって未使用の新品として購入される必要があります。
- BRPが指定した納入前点検を完全に実施し、納入前点検チェックリストを作成し、購入者が署名しなければなりません;
- 2020 Sea-Dooパーソナルウォータークラフトは BRP認定ディーラーによって正しく登録されなければなりません;
- 2020 Sea-Dooパーソナルウォータークラフトは、購入者が居住する国で購入する必要があり;
- 保証の有効性を維持するには、『オペレーターズガイド』で概説されている定期メンテナンスが適切な時期に実施されていなければなりません。BRPは、この保証を適用する際の条件として、適切なメンテナンス実施の証明を求める権利を留保します。

BRPは、上記条件が満たされない場合、個人使用の所有者または業務用に使用する所有者に対して限定保証を与えません。このような制限は、BRPが製品の安全ばかりでなく、消費者と一般の人々の安全を確保するためにも必要です。

6. 保証を受けるためにしていただくこと

お客様は、異常が現れた際はSea-Dooパーソナルウォータークラフトの使用をやめなければなりません。お客様は欠陥の発現から3日以内に、整備を行うBRPディーラーにその旨を通知し、合理的と認められる製品へのアクセスと修理の機会をディーラーにあたえなければなりません。また、お客様は製品の購入を証明するものをBRPディーラーに提示しなければならず、保証修理を有効にするため、その修理の開始に先立って修理／作業注文書に署名しなければなりません。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

7. BRPが行うこと

この保証に基づくBRPの義務は以下に記載する条件の下で、該当する保証期間中、通常の使用、メンテナンス、および整備が行われたにもかかわらず故障した部品を、部品代および工賃を請求することなく、任意のBRP認定ディーラーにおいて、当社の判断により修理するか、または新しいSEA-DOO純正部品と交換することに限定されます。保証の不履行に対する請求は、Sea-Dooパーソナルウォータークラフトのオーナーへの販売のキャンセルまたは撤回の理由とはなりません。

最初の販売の国以外でサービスが必要である場合には、例えば輸送料金、保険、税金、ライセンス料、関税、および、いかなるそして全ての他の金融手数料に関して、これらに限定せず、政府、州、領域やそれぞれの機関によって課される場合も含めて、オーナーは地域の慣習や状況による全ての追加料金に関する責任を負います。

BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、製品の改良または変更を継続して行う権利を留保します。

8. 所有権の譲渡

保証期間中に製品の所有権が譲渡された場合、この限定保証もその諸条項に基づいて譲渡され、BRPまたは認定Sea-Dooディストリビューター/ディーラーが、もとの所有者が所有権の譲渡に同意したことの証明書、および新しい所有者の連絡先を受領することを条件に、残りの保証期間中も有効になります。

9. お客様への支援

このBRP限定保証に関連して議論または論争が生じた場合、BRPはまず問題をディーラーレベルで解決すべく努力されることをお勧めします。その問題について、認定Sea-Dooディーラーのサービスマネージャーまたはオーナーとよく話し合ってください。

解決されない問題がまだ存在する場合、www.brp.comにあるお客様連絡先フォームに記入してBRPに連絡するか、このガイドの「お客様窓口」のセクションに記載されている所在地のいずれかに郵便で*ご連絡ください。*

* 米国内では、製品の流通とサービスはBRP US Inc.が行います。

© 2019 Bombardier Recreational Products Inc. 無断複写・転載を禁じます。
® Bombardier Recreational Products Inc.またはその子会社の登録商標。

米国 EPA 排出ガス関連保証

Bombardier Recreational Products Inc（以下「BRP」）は、最終購入者および各二次購入者に対して、排気ガス制御システムおよび蒸発ガス制御システムのすべての部品を含むこの新しいエンジンは、下記の2つの事項を満たしていることを保証します。

1. 最終購入者への販売時に、40 CFR 1045 および 40 CFR 1060 の要件に準拠するよう設計、組み立て、装備されています。
2. 40 CFR 1045 および 40 CFR 1060 の要件への準拠を妨げるような部材および製造上の欠陥はありません。

保証の対象となるものがある場合は、BRPは表示された保障期間中、エンジンからの規制汚染物質の排出量を増加させる部材または製造上の欠陥がある部品やコンポーネントの修理または取り換えを、排出ガス関連部品の診断、修理または取り換の費用を含み、無償で行います。この保証に基づいて交換された欠陥部品は、すべてBRPの所有となります。

すべての排出ガス関連保証の請求では、以下のリストの項目2によって要求される緊急修理を除き、BRP は排出ガス関連部品の診断と修理をSea-Doo 認定ディーラーに制限しています。

認証メーカーとして、BRPは下記事項を理由として排出ガス関連保証の請求を拒否することはありません。

1. BRPまたはBRP認定工場が行ったメンテナンスまたはその他のサービス。
2. 運転者がなるべく早くエンジン/機器を適切な構成を復元するために行った、BRPに起因する危険で緊急な状態を矯正するためのエンジン/設備の修理。
3. 補償請求とは無関係な、運転者による処置の有無。
4. BRPが指定する回数よりも頻繁に行われたメンテナンス。
5. BRPの過失または責任であることのすべて。
6. 機器を稼動させる場所で一般に入手可能な燃料を使用すること（ただし、BRPのメンテナンス注意事項にその燃料が機器の排出ガス制御システムを損傷すると記載され、運転者が適切な燃料を簡単に入手できる場合を除く）。メンテナンス情報のセクションおよび給油のセクションにある燃料に関する要件を参照してください。

排出ガス関連の保証期間

排出ガス関連保証は、以下の期間のうち最も短い期間となります。

	時間:	月数
排出ガス関連コンポーネント:	175	30
蒸発ガス関連コンポーネント	非適用	24

保証が適用されるコンポーネント

排出ガス関連の保証は、以下に挙げるコンポーネントを含め、故障した場合にエンジンからの規制汚染物質の排出量を増加させるコンポーネントのすべてを対象とします。

1. 排出ガスについては、以下のシステムに関連するエンジン部品を含む排出ガス関連のコンポーネント
   - 吸気システム
   - 燃料システム
   - イグニッションシステム
   - 排気ガス再循環システム

2. 以下の部品も排出ガスの排出関連コンポーネントとみなされます。
   - 後処理機器
   - クランクケースベンチレーションバルブ
   - センサー
   - 電子制御ユニット
3. 以下の部品は蒸発ガスの排出関連コンポーネントとみなされます。
   - 燃料タンク
   - 燃料キャップ
   - 燃料ライン
   - 燃料管路フィッティング
   - クランプ*
   - プレッシャーリリーフバルブ*
   - 制御バルブ*
   - 制御ソレノイド*
   - 電子制御*
   - 真空制御ダイヤフラム*
   - 制御ケーブル*
   - コントロールリンケージ*
   - パージバルブ
   - 蒸気ホース
   - 液体/蒸気セパレータ
   - カーボンキャニスター
   - キャニスターのマウンティングブラケット
   - キャブレターパージポートコネクター
4. 排出ガス関連のコンポーネントには、排出ガスを減少させることだけが目的の他の部品や、故障してもエンジン/機器の性能を大きく低下させずに排出ガスを増加させる部品も含まれています。

適用範囲制限

認証メーカーとして、BRPは所有者または運転者の不適切なメンテナンスや使用、メーカーには一切責任がない事故、または天災や不可抗力によって生じた故障の排出ガス関連の保証請求を拒否する場合があります。例えば、運転者によるエンジン/機器の酷使、または運転者による設計目的以外の使用方法が直接の原因で発生し、メーカーは全く原因に関与していない故障に関しては、排出ガス関連の保証請求は付与されません。

保証の権利と責任、または最寄の BRP 認定ディーラーの名前と場所に関して質問がある場合、Customer Assistance Center までお問い合わせください (1-888-272-9222)。

*蒸発ガス制御システム関連
* 米国内では、製品の流通とサービスはBRP US Inc.が行います。

2020年型のSEA-DOO® パーソナルウォータークラフトに対するカリフォルニア州およびニューヨーク州の排出ガス制御保証規定

カリフォルニア州およびニューヨーク州では、2020 Sea-Dooパーソナルウォータークラフトにはカリフォルニア大気資源委員会が規定した特別な環境ラベルを貼ります。ラベルには、1、2、3、4 スターがあります。パーソナルウォータークラフトの品質表示票にはスター等級システムの意味が説明されています。

スターラベルは、クリーンな船舶用エンジンを意味します

クリーンな船舶用エンジンの記号：

F18L3CQ

クリーンな空気と水

より健康的なライフスタイルと環境。

燃料節約

燃料節約 従来の気化2ストロークエンジンと比べてガソリンとオイルの燃焼を30 - 40パーセント減らし、資金と資源を節約します。

排気ガス保証の延長

消費者が心配なく操業できるよう保護します。

1スター – 低排出

1スターラベルは、パーソナル・ウォータークラフト、船外、船尾、船内エンジンが大気資源委員会のパーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジン2001 年排気物質基準を満たしていることを示します。この基準を満たすエンジンは、従来の気化2ストロークエンジンより排気物質を75%削減します。これらのエンジンは、船舶用エンジンのU.S. EPAの2006基準と同等です。

2スター – 超低排出

2スターラベルは、パーソナル・ウォータークラフト、船外、船尾、船内エンジンが大気資源委員会のパーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジン2004 年排気物質基準を満たしていることを示します。これらの基準を満たすエンジンは、1 スター-低排出エンジンより排気物質を20%削減します。

3スター – 極超低排出

3スターラベルは、エンジンが大気資源委員会のパーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジン 2008 年排気物質基準または船尾と船内船舶用エンジン2003 年排気物質基準を満たしていることを示します。これらの基準を満たすエンジンは、1スター 低排出エンジンより排気物質を65%削減します。

4スター – スーパー極超低排出

4スターラベルは、エンジンが大気資源委員会の船尾と船内船舶用エンジン2012年排気物質基準を満たしていることを示します。パーソナルウォータークラフトと船外船舶用エンジンもこれらの基準に準拠します。これらの基準を満たすエンジンは、1スター 低排出エンジンより排気物質を90%削減します。

詳細：　Cleaner Watercraft – Get the Facts
1 800 END-SMOG
www.arb.ca.gov

排出ガス制御保証権利と義務

カリフォルニア大気資源委員会、ニューヨーク州環境保護局、およびBombardier Recreational Products Inc.（「BRP」）は、2020年モデルSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの排出ガス制御システム保証について説明いたします。カリフォルニアでは、新規のパーソナル・ウォータークラフトのエンジンを州のスモッグ防止基準を満たすように設計、組み立て、装備しなければなりません。BRPは、貴方のパーソナルウォータークラフトを酷使、不注意、不適切なメンテナンスがない限り下記の期間パーソナルウォータークラフトのエンジンの排出ガス制御システムを保証しなければなりません。

排出ガス制御システムには、噴射装置、イグニッションシステム、触媒コンバータ等の部分が含まれます。またホース、ベルト、コネクター、その他の排出関連のアッセンブリーが含まれます。

保証可能な条件が存在する場合、BRPは、BRP認定ディーラーによってなされる場合に限り、診断、部品代および工賃を含めて、貴方のパーソナルウォータークラフトのエンジンを無償で修理します。

製造業者'の限定補償範囲

この排出ガス保証は、カリフォルニア州またはニューヨーク州での販売を意図してBRPによって認証そして製造された 2020 年モデル Sea-Dooパーソナルウォータークラフトに適用され、本来はカリフォルニア州またはニューヨーク州の住民に販売され、その後保証はカリフォルニア州またはニューヨーク州の住民に登録されます。Sea-Dooパーソナルウォータークラフト用のBRP限定保証条件は、必要な改変を加えたこれらのモデルに適用可能です。2020　Sea-Dooパーソナルウォータークラフトの排出ガス制御パーツに関して、最初に購入した消費者に納入された日から4年間または250使用時間のうちどちらか先に訪れた保証時期を選択してください。しかし、時間に基づく保証適用は適切な時間メーターまたは同等品を装備したパーソナルウォータークラフトにのみ可能です。エンジンの排出関連の部品が異常な場合、保証の元にBRPが修理または交換します。

保証される2020年型のSea-Doo®パーソナルウォータークラフトの部品は以下のとおりです。

アイドルバイパスバルブ	エアインテークアダプター
スロットルポジションセンサー	スパークプラグ
インテークマニホールド気圧センサー	イグニッションコイル
インテークマニホールド気温センサー	エアボックス
エンジン温度センサー	インテークおよびエキゾーストバルブおよびシール
ノックセンサー	インテークマニホールド
エンジンコントロールモジュール ECM	クランクケースベンチレーションバルブ
スロットルボディ	スロットルボディシール
フューエルレール	インテークマニホールドシール
フューエルインジェクター	配線ハーネスとコネクター
燃圧レギュレータ	燃料フィルター
燃料ポンプ	スーパーチャージャー

排出ガス保証は、保証部分の異常によって引き起こされる他のエンジンコンポーネントの損傷に適用されます。BRPオペレーターズガイドは、パーソナル・ウォータークラフトの正しいメンテナンスと使用に関する指示を記載しています。すべての排出ガス保証部品は、『オペレーターズガイド』のメンテナンスで要求されている部品交換を予定していない限りパーソナル・ウォータークラフトの保証期間全体で保証されます。

メンテナンスを必要とする、交換を予定している排出ガス保証部品は、部品の最初の交換予定日までの期間の間BRPにより保証されます。定期的な交換ではなく、通常点検を予定している排出ガス保証部品は、パーソナルウォータークラフトの保証期間全体でBRPにより保証されます。この保証規定の条項の元で修理または交換された排出ガス保証部品は、本来の部品の保証期間の残りの間BRPにより保証されます。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

メンテナンスの受け入れと記録は、パーソナルウォータークラフトの次の各所有者に移譲されます。

オーナーの保証責任

2020 Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトのオーナーとして、『オペレーターズガイド』に記載された要求されているメンテナンスを実施する責任があります。パーソナルウォータークラフトのエンジンに関係する全受領書を保持することをBRPは推奨しますが、受領書の紛失またはすべての予定メンテナンスの不履行だけを理由にしてBRPは保証適用を拒否できません。

Sea-Doo®パーソナルウォータークラフトの所有者として、BRPが酷使、不注意、不適切なメンテナンス、不適切な改変によりパーソナルウォータークラフトのエンジンまたは部品に対する保証適用を拒否できることに留意してください。

問題が発生した場合、エンジンをBRP認定ディーラーにできるだけ早く見せます。保証修理は、30 日を超えない合理的な長さの期間内に完了します。

保証の権利と責任、または最寄の BRP 認定ディーラーの名前と場所に関して質問がある場合、Customer Assistance Center までお問い合わせください (1-888-272-9222)。

© 2019 Bombardier Recreational Products Inc. 無断複写・転載を禁じます。
® Bombardier Recreational Products Inc.またはその子会社の登録商標。

カリフォルニア州蒸発ガス処理システム保証規定

お客様の保証の権利と義務

カリフォルニア州大気資源委員会は、2020年式パーソナルウォータークラフトに関する蒸発ガス処理システムの保証について説明を行います。 カリフォルニア州では、新規のSIMWは、同州の厳格なスモッグ防止基準に適合するように設計、製造、装備しなければなりません。ボンバルディアレクリエーショナルプロダクツ社は、ご使用のSIMWについて酷使、懈怠、不適切なメンテナンスが行われた場合を除き、下記の期間にわたり、パーソナルウォータークラフトの蒸発ガス処理システムを保証しなければなりません。

所有されている蒸発ガス制御システムには、キャニスター、クランプ、コネクター、フィルター、燃料キャップ、燃料ライン、燃料タンク、バルブ、蒸気ホース、および関連の蒸発ガス制御システム用コンポーネントなどの部品が含まれている場合があります。

製造元による保証範囲：

この蒸発ガス処理システムの保証期間は2年間です。ご使用のSIMWの蒸発ガス関連部品に不具合がある場合は、ボンバルディアレクリエーショナルプロダクツ社が部品の修理または交換を行います。

対象部品：

1. クランプ*
2. 燃料キャップ
3. 燃料ライン
4. 燃料ラインフィッティング
5. 燃料タンク
6. 圧力リリーフバルブ*
7. 蒸気ホース
8. 蒸発ガス処理システムに影響を与える可能性がある、ここに記載されていないその他のすべての部品

*注記：蒸発ガス処理システムに関連しているため。

オーナーの保証責任：

パーソナルウォータークラフトの所有者として、オーナーズマニュアルに記載された必要なメンテナンスを実施する責任を負っています。ボンバルディアレクリエーショナルプロダクツ社は、パーソナルウォータークラフトのメンテナンスに関係する全受領書を保持することを推奨しますが、同社は、受領書の不存在だけを理由にして保証適用を拒否することはできません。

ただし、ボンバルディアレクリエーショナルプロダクツ社は、酷使、懈怠、不適切なメンテナンス、または不適切な改造によりパーソナルウォータークラフトまたはその部品が故障した場合、保証適用を拒否できることに、パーソナルウォータークラフトの所有者はご留意ください。

不具合が発生した場合、お客様には、可能な限り早くパーソナルウォータークラフトをボンバルディアレクリエーショナルプロダクツ社の配送センターまたはサービスセンターに見せる責任があります。保証修理は、30日以内の妥当な期間内に完了するものとします。保証範囲についてご質問がある場合は、ボンバルディアレクリエーショナルプロダクツ（電話：1-888-272-9222）までご連絡ください。

BRP国際限定保証:2020 SEA-DOO® パーソナルウォータークラフト

1. 限定保証の範囲

Bombardier Recreational Products Inc. （以下「BRP」とします）* は、米国、カナダ、欧州経済地域（「EEA」）の加盟国（欧州連合にノルウェー、アイスランドおよびリヒテンシュタインを加えて構成される）、独立国家共同体（ウクライナ、トルクメニスタンを含む）の加盟国（「CIS」）、およびトルコ以外の地域にSea-Dooパーソナルウォータークラフトを供給するためにBRP認定ディストリビューター／ディーラー （以下「Sea-Doo ディストリビューター/ディーラー」とします）によって販売された2020年型のSEA-DOOパーソナル・ウォータークラフト（以下「パーソナルウォータークラフト」とします）について、指定された期間、下記の条件の下で素材または製造上の欠陥がないことを保証します。

この限定保証は、工場以外で取り付けられた部品やアクセサリを保証しません。該当する部品およびアクセサリの限定保証に関する文章を参照してください。

以下の場合は、この限定保証は無効になります：(1) パーソナルウォータークラフトを、以前の所有者による行為である場合も含めて、一度でもレースやその他の競技活動に使用した場合;または(2)パーソナルウォータークラフトを、変えたか、その動作、パフォーマンスまたは耐久性に悪影響を与えるような方法で改変、修正した場合、(3) または、パーソナルウォータークラフトの意図された用途を変えるために改変、修正した場合。

2. 責任の範囲

法律が許す範囲内で、この保証は明示的に付与されるものであり、商品性または特定の目的への適合性の何らかの保証を含むがそれだけに限定されない明示的または暗示的なその他のすべての保証に代わるものとして受諾されます。それらが否認され得ない限りにおいて、黙示的保証は明示的保証の有効期限内のみに限定されます。付随的および間接的損害は、この保証の範囲から除外されます。ただし、一部の国では上述の否認、制限、除外が認められておらず、それが所有者にも適用される可能性があります。この保証は特定の権利を付与するものであり、権利者は国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。（オーストラリアで購入された製品については、以下の第4項を参照してください）。

Sea-Dooのディストリビューター/ディーラーまたはその他の人物のいずれにおいても、この限定保証に含まれるもの以外に、製品に関する確認、表示、保証を行う権限は与えられておらず、それが行われた場合にも BRP に対する強制力はありません。

BRPはこの保証をいつでも変更する権利を留保します。ただし、すでに販売された製品に適用される保証条件は、その保証が有効な間は変更されないことに同意します。

3. 除外規定（以下は保証修理の対象とはなりません）

どのような場合においても、以下はこの限定的保証の対象ではありません。

- 通常の磨耗および損耗による部品交換;
- 限定ではないが、チューンアップ、調整、オイル、潤滑とクーラント交換、スパークプラグ交換、ウォーターポンプ等を含む定期メンテナンスが必要な部品と整備。
- 『オペレーターズガイド』に示されている適正なメンテナンス／保管を無視または怠ったために発生した損害。
- 合理的な判断によって製品と互換性がない、あるいはその操作、性能や耐久性に悪影響を与えると判断される、部品の取り外し、不適切な修理、整備、メンテナンス、改造、あるいはBRPによって製造または認定されていない部品またはアクセサリーの使用の結果として生じた損傷、あるいは整備を行うSea-Doo認定ディストリビューター／ディーラー以外の人によって行われた修理の結果として生じた損傷。

- 誤用、誤用、乱用、過失、不適切な操作、または『オペレーターズガイド』で説明されている推奨事項に一致しない方法による製品の操作によって発生した損害。
- 外部の損害、事故、浸水、火災、水または異物の吸い込み、窃盗、破壊行為またはあらゆる天災や不可抗力の結果として生じた損傷。
- 製品に適さない燃料、オイル、または潤滑剤を使っての運転（『オペレーターズガイド』を参照）;
- エレメントの錆、腐食または露出から生じた損傷
- 異物によるクーリングシステムやジェットポンプの詰まりから生じた損傷；
- ゲルコート仕上げの外見的な損傷、水膨れ、瘢痕化、ひび割れなどの外装のゲルコート仕上げの損傷、水膨れ、ひび割れ、クモの巣、または髪の毛状の割れ目に起因するファイバーグラスの層間剥離、および
- 二次的または間接的な損害、あるいは牽引、保管、交通費、電話、借用、タクシー、不便、保険担保、ローンの支払い、時間的損失、収入の損失、またはをメンテナンス作業に関わる作業停止時間による収入および時間の損失を含むがそれらのみに限定されないその種の損害。

4. 保証対象期間

この限定的保証は、(1) 最初に購入した消費者に納入された日、または(2)その製品が最初に使用された日のいずれか早い日から、次の期間有効です。

1. 個人がレクリエーション用途で使用する場合は連続する12ヵ月間。
2. 連続する4ヶ月間の商業利用には、
   これは最小限の保障期間で、場合によっては適用される保証プロモーションプログラムによる延長が可能です。保証期間中の一部であっても、パーソナルウォータークラフトが収入の発生、何らかの業務または職業に関連して用いられた場合、そのパーソナルウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。また、保証期間中のいずれかの時点でパーソナルウォータークラフトが商業用として登録されたり、商業用途の使用許可を受けた場合も、そのパーソナルウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。

この保証による部品の修理もしくは交換、または整備の実施によって、保証の本来の有効期限を超えてこの保証が延長されることはありません。

保証期間および保証の他の条件は、お客様の国で適用される関連する法令に従います。

オーストラリアで販売された製品のみに適用

これらの保証の利用規約は、オーストラリアの消費者法またはその他の法律を含む、Competition and Consumer Act 2010 (Cth)（2010 年競争消費者法）によって授与または黙示されるいかなる条件、保証、請け合い、権利または善後策の適用を除外、制限または変更しないものとし、法律を違反しないものとします。違反する利用規約がある場合、それは無効となります。この限定的保証で得られるメリットは、オーストアリアの法律で守られている権利および善後策に加えて与えられます。

当社の製品の保証は、オーストラリアの消費者法によって守られています。重故障に対する交換または払い戻し、またはその他のいかなる合理的に予見可能な損失または損害に対する補償が約束されます。お客様には、製品が許容される品質を満たせず、その故障が重故障とならない場合、その製品を修理または交換する権利があります。

5. 保証の適用を受けるための条件

この保証適用は、次の**各**条件が満たされたとき**にのみ**適用されます。

- 2020年モデルSea-Dooパーソナルウォータークラフトとは、その販売が行われた国においてSea-Dooパーソナルウォータークラフト製品の販売を許可されているSea-Dooディストリビューター／ディーラーから、最初のオーナーによって未使用の新品として購入されたものを意味します。
- BRPが指定した納入前点検を完全に実施し、納入前点検チェックリストを作成していること。
- 2020 Sea-DooパーソナルウォータークラフトはSea-Doo認定ディストリビューター／ディーラーによって正しく登録されなければなりません。
- 2020 年モデル Sea-Doo パーソナルウォータークラフトは、購入者が居住する国で購入される必要があります。
- 保証の有効性を維持するには、『オペレーターズガイド』で概説されている定期メンテナンスが適切な時期に実施されていなければなりません。BRPは、この保証を適用する際の条件として、適切なメンテナンス実施の証明を求める権利を留保します。

BRPは、上記条件が満たされない場合、個人使用の所有者または業務用に使用する所有者に対して限定保証を付与しません。このような制限は、BRPが製品の安全ばかりでなく、消費者と一般の人々の安全を確保するためにも必要です。

6. 保証を受けるためにしていただくこと

お客様は、異常が現れた際はSea-Dooパーソナルウォータークラフトの使用をやめなければなりません。お客様は欠陥の発現から2日以内に、整備を行うSea-Dooディストリビューター／ディーラーにその旨を通知し、合理的と認められる製品へのアクセスと修理の機会をディーラーにあたえなければなりません。また、お客様は製品の購入を証明するものをSea-Dooディストリビューター／ディーラーに提示しなければならず、保証修理を有効にするため、その修理の開始に先立って修理/作業注文書に署名しなければなりません。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

通知期間はお客様の国で適用される関連する法令に従うことに留意ください。

7. BRPが行うこと

法律が許す範囲内において、この保証に基づくBRPの義務は以下に記載する条件の下で、保証期間中、通常の使用、メンテナンス、および整備が行われたにもかかわらず故障した部品を、部品代および工賃を請求することなく、任意のSea-Doo認定ディストリビューター/ディーラーにおいて、当社の判断により修理するかまたは新しいBRP純正部品と交換することに限定されます。BRPの責任は、部品の必要な修理または交換を行うことだけに限定されます。保証の不履行に対する請求は、Sea-Dooパーソナルウォータークラフトのオーナーへの販売のキャンセルまたは撤回の理由とはなりません。権利者は国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

最初の販売の国以外でサービスが必要である場合には、例えば輸送料金、保険、税金、ライセンス料、関税、および、いかなるそして全ての他の金融手数料に関して、これらに限定せず、国、州、地域やそれぞれの機関によって課される場合も含めて、所有者は地域の慣習や状況による全ての追加料金に関する責任を負います。

BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、製品の改良または変更を継続して行う権利を留保します。

8. 所有権の譲渡

保証期間中に製品の所有権が移譲された場合は、この保証も同時に移譲され、BRPまたはSea-Doo認定ディストリビューター／ディーラーが、旧所有者が所有権の移譲に同意したことの証明書、および新しい所有者の連絡先を受領することを条件に、残りの保証期間の間も有効となります。

9. お客様への支援

本限定保証に関して論争または紛争が生じた場合、Sea-Dooのディストリビューター/ディーラーレベルで問題解決を試みてください。その問題について、認定Sea-Dooディストリビューター/ディーラーのサービスマネージャーまたは店主とよく話し合ってください。

解決されない問題がまだ存在する場合、www.brp.comにあるお客様連絡先フォームに記入してBRPに連絡するか、このガイドの「お客様窓口」のセクションに記載されている所在地のいずれかに郵便でご連絡ください。

* この限定保証が適用される地域では、製品の流通とサービスはボンバルディ エレクリエーショナルプロダクツまたは子会社が行います。

© 2019 Bombardier Recreational Products Inc. 無断複写・転載を禁じます。
® Bombardier Recreational Products Inc.の登録商標

欧州経済地域、独立国家共同体の加盟国およびトルク向け BRP 限定保証： 2020 SEA-DOO® パーソナルウォータークラフト

1. 限定保証の範囲

Bombardier Recreational Products Inc.（以下「BRP」とします）* は、米欧州経済地域（「EEA」）の加盟国（欧州連合にノルウェー、アイスランドおよびリヒテンシュタインを加えて構成される）、独立国家共同体（ウクライナ、トルクメニスタンを含む）の加盟国（「CIS」）、およびトルコの地域に、Sea-Dooパーソナルウォータークラフトを供給するためにBRP認定ディストリビューター／ディーラー（以下「Sea-Doo ディストリビューター/ディーラー」とします）によって販売された2020年型の**SEA-DOOパーソナル・ウォータークラフト**（以下「パーソナルウォータークラフト」とします）について、指定された期間、下記の条件の下で素材または製造上の欠陥がないことを保証します。

この限定保証は、工場以外で取り付けられた部品やアクセサリを保証しません。該当する部品およびアクセサリの限定保証に関する文章を参照してください。

以下の場合は、この限定保証は無効になります：(1) パーソナルウォータークラフトを、以前の所有者による行為である場合も含めて、一度でもレースやその他の競技活動に使用した場合;または(2)パーソナルウォータークラフトを、変えたか、その動作、パフォーマンスまたは耐久性に悪影響を与えるような方法で改変、修正した場合、(3) または、パーソナルウォータークラフトの意図された用途を変えるために改変、修正した場合。

2. 責任の範囲

法律が許す範囲内で、この保証は明示的に付与されるものであり、商品性または特定の目的への適合性の何らかの保証を含むがそれだけに限定されない明示的または暗示的なその他のすべての保証に代わるものとして受諾されます。それらが否認され得ない限りにおいて、黙示的保証は明示的保証の有効期限内のみに限定されます。付随的および間接的損害は、この保証の範囲から除外されます。ただし、一部の国では上述の否認、制限、除外が認められておらず、それが所有者にも適用される可能性があります。この保証は特定の権利を付与するものであり、所有者は国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

Sea-Dooのディストリビューター/ディーラーまたはその他の人物のいずれにおいても、この限定保証に含まれるもの以外に、製品に関する確認、表示、保証を行う権限は与えられておらず、それが行われた場合にも BRP に対する強制力はありません。

BRPはこの保証をいつでも変更する権利を留保します。ただし、すでに販売された製品に適用される保証条件は、その保証が有効な間は変更されないことに同意します。

3. 除外規定（以下は保証修理の対象とはなりません）

どのような場合においても、以下はこの限定的保証の対象ではありません。

- 通常の磨耗および損耗による部品交換;
- 限定ではないが、チューンアップ、調整、オイル、潤滑とクーラント交換、スパークプラグ交換、ウォーターポンプ等を含む定期メンテナンスが必要な部品と整備。
- 『オペレーターズガイド』に示されている適正なメンテナンス／保管を無視または怠ったために発生した損害。
- 合理的な判断によって製品と互換性がない、あるいはその操作、性能や耐久性に悪影響を与えると判断される、部品の取り外し、不適切な修理、整備、メンテナンス、改造、あるいはBRPによって製造または認定されていない部品またはアクセサリーの使用の結果として生じた損傷、あるいは整備を行うSea-Doo認定ディストリビューター／ディーラー以外の人によって行われた修理の結果として生じた損傷。

- 誤用、誤用、乱用、過失、不適切な操作、または『オペレーターズガイド』で説明されている推奨事項に一致しない方法による製品の操作によって発生した損害。
- 外部の損害、事故、浸水、火災、水または異物の吸い込み、窃盗、破壊行為またはあらゆる天災や不可抗力の結果として生じた損傷。
- 製品に適さない燃料、オイル、または潤滑剤を使っての運転（『オペレーターズガイド』を参照）；
- エレメントの錆、腐食または露出から生じた損傷
- 異物によるクーリングシステムやジェットポンプの詰まりから生じた損傷；
- ゲルコート仕上げの外見的な損傷、水膨れ、瘢痕化、ひび割れなどの外装のゲルコート仕上げの損傷、水膨れ、ひび割れ、クモの巣、または髪の毛状の割れ目に起因するファイバーグラスの層間剥離、および
- 二次的または間接的な損害、あるいは牽引、保管、交通費、電話、借用、タクシー、不便、保険担保、ローンの支払い、時間的損失、収入の損失、またはメンテナンス作業に関わる作業停止時間による収入および時間の損失を含むがそれらのみに限定されないその種の損害。

4. 保証対象期間

この限定的保証は、(1) 最初に購入した消費者に納入された日、または(2)その製品が最初に使用された日のいずれか早い日から、次の期間有効です。

1. 個人がレクレーション用途で使用する場合は連続する24ヵ月間。
2. 業務用使用の場合は連続する4ヶ月。
   保証期間中の一部であっても、パーソナルウォータークラフトが収入の発生、何らかの業務または職業に関連して用いられた場合、そのパーソナルウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。また、保証期間中のいずれかの時点でパーソナルウォータークラフトが商業用として登録されたり、商業用途の使用許可を受けた場合も、そのパーソナルウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。

この保証による部品の修理もしくは交換、または整備の実施によって、保証の本来の有効期限を超えてこの保証が延長されることはありません。

保証期間および保証の他の条件は、お客様の国で適用される関連する法令に従います。

5. 保証の適用を受けるための条件

この保証適用は、次の**各**条件が満たされたとき**にのみ**適用されます。

- 2020年モデルSea-Dooパーソナルウォータークラフトとは、その販売が行われた国においてSea-Dooパーソナルウォータークラフト製品の販売を許可されているSea-Dooディストリビューター／ディーラーから、最初のオーナーによって未使用の新品として購入されたものを意味します。
- BRPが指定した納入前点検を完全に実施し、納入前点検チェックリストを作成していること。
- 2020 Sea-Dooパーソナルウォータークラフトは Sea-Doo認定ディストリビューター／ディーラーによって正しく登録されなければなりません。
- 2020年のSea-Dooパーソナルウォータークラフトは、EEA域内ではEEA居住者、CIS域内ではCIS居住者、およびトルコではトルク居住者によって購入されなければなりません。さらに、
- 保証の有効性を維持するには、『オペレーターズガイド』で概説されている定期メンテナンスが適切な時期に実施されていなければなりません。BRPは、この保証を適用する際の条件として、適切なメンテナンス実施の証明を求める権利を留保します。

BRPは、上記条件が満たされない場合、個人使用の所有者または業務用に使用する所有者に対して限定保証を付与しません。このような制限は、BRPが製品の安全ばかりでなく、消費者と一般の人々の安全を確保するためにも必要です。

6. 保証を受けるためにしていただくこと

お客様は、異常が現れた際はSea-Dooパーソナルウォータークラフトの使用をやめなければなりません。お客様は欠陥の発現から2ヶ月以内に、整備を行うSea-Dooディストリビューター／ディーラーにその旨を通知し、合理的と認められる製品へのアクセスと修理の機会をディー ラーにあたえなければなりません。また、お客様は製品の購入を証明するものをSea-Dooディストリビューター／ディーラーに提示しなければならず、保証修理を有効にするため、その修理の開始に先立って修理/作業注文書に署名しなければなりません。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

通知期間はお客様の国で適用される関連する法令に従うことに留意ください。

7. BRPが行うこと

法律が許す範囲内において、この保証に基づくBRPの義務は以下に記載する条件の下で、保証期間中、通常の使用、メンテナンス、および整備が行われたにもかかわらず故障した部品を、部品代および工賃を請求することなく、任意のSea-Doo認定ディストリビューター/ディーラーにおいて、当社の判断により修理するかまたは新しいSea-Doo純正部品と交換することに限定されます。BRPの責任は、部品の必要な修理または交換を行うことだけに限定されます。保証の不履行に対する請求は、Sea-Dooパーソナルウォータークラフトのオーナーへの販売のキャンセルまたは撤回の理由とはなりません。権利者は国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

最初の販売の国以外でサービスが必要である場合には、またはEEA居住者がEEA外で、およびCIS居住者がCIS外でサービスを必要とする場合、例えば輸送料金、保険、税金、ライセンス料、関税、および、いかなるそして全ての他の金融手数料に関して、これらに限定せず、政府、州、領域やそれぞれの機関によって課される場合も含めて、オーナーは地域の慣習や状況による全ての追加料金に関する責任を負います。

BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、製品の改良または変更を継続して行う権利を留保します。

8. 所有権の譲渡

保証期間中に製品の所有権が移譲された場合は、この保証も同時に移譲され、BRPまたはSea-Doo認定ディストリビューター／ディーラーが、旧所有者が所有権の移譲に同意したことの証明書、および新しい所有者の連絡先を受領することを条件に、残りの保証期間の間も有効となります。

9. お客様への支援

本限定保証に関して論争または紛争が生じた場合、Sea-Dooのディストリビューター/ディーラーレベルで問題解決を試みてください。その問題について、認定Sea-Dooディストリビューター/ディーラーのサービスマネージャーまたは店主とよく話し合ってください。

解決されない問題がまだ存在する場合、www.brp.comにあるお客様連絡先フォームに記入してBRPに連絡するか、このガイドの「お客様窓口」のセクションに記載されている所在地のいずれかに郵便でご連絡ください。

* EEAでは、製品の流通とサービスはBRP European Distribution S.A. およびBRPのその他の関連会社または子会社によって行われます。

© 2019 Bombardier Recreational Products Inc. 無断複写・転載を禁じます。
® ボンバルディ エレクリエーショナルプロダクツまたはその関連会社の商標です。

フランスのみに適用する追加利用規約

次の諸条項はフランスで販売されている製品だけに適用されます。

販売者は契約に適合する製品を納品し、納品時に認められる瑕疵の責任を負います。販売者は、契約による自らの責任で、または自らの責任で行われたパッケージング、組み立て指示または取り付けに起因する欠陥の責任を負います。契約を成立させるには、製品は次の条件をクリアする必要があります。

1. 同等品の通常の用途に適合していること。さらに、該当する場合は、
   - 製品が販売者の説明と一致し、サンプルまたは模型を使用して購入者に説明された品質を有していること
   - 製品が、広告やラベルを含む、販売者、見本の製造業者の公的発表により購入者が合理的に期待する品質を有していること、または
2. 製品は、当事者間で相互に合意された特性を持っている、または購入者が事前に販売者に特定の使用目的を相談し、販売者が目的を満たせると承諾した特性を持っていること。

不適合に関する措置は、納品から2年間と定められています。販売者は、製品に購入者の使用目的を満足できなくなるほどの潜在的な欠陥がある場合、またはその欠陥を事前に知っていればより安価で購入していた可能性がある場合、その潜在的欠陥に対する保証の責任を負います。そのような潜在的欠陥に対する賠償要求は、欠陥の発見から2年以内に購入者によって行われる必要があります。

このページは
意図的に空白になっています

顧客情報

個人情報

お客様の連絡先情報は、安全性の確保と保証に関する目的で使わせていただきます。また、BRPおよびその子会社は、顧客リストを使用してBRPおよび関連製品のマーケティングおよびプロモーション情報を配布させていただくことがあります。

お客様のデータについて相談、訂正する、あるいはダイレクトマーケティング用の宛先人リストからの削除を希望される場合は、BRPまでご連絡ください。

Eメール： privacyofficer@brp.com

郵便：
BRP
Senior Legal Counsel-Privacy Officer
726 St-Joseph
Valcourt QC
Canada
J0E 2L0

お客様窓口

www.brp.com

アジア

Room 4609, Tower 2,
Grand Gateway 3 Hong Qiao
Road Shanghai,
China 200020

〒108-0075東京都港区
港南2丁目16-1
品川イーストワンタワー21階

ヨーロッパ

Skaldenstraat 125
B-9042 Gent
Belgium

Itterpark 11
D-40724 Hilden
Germany

ARTEPARC Bâtiment B
Route de la côte d'Azur, Le Canet
13590 Meyreuil
France

Ingvald Ystgaardsvei 15
N-7484 Trondeim
Norway

Isoaavantie 7
PL 8040
96101 Rovaniemi

Spinnvägen 15
903 61 Umeå
Sweden

Avenue d'Ouchy 4-6
1006 Lausanne
Switzerland

北米

565 de la Montagne Street
Valcourt (Québec) J0E 2L0
Canada

Sa De Cv, Av. Ferrocarril 202
Parque Ind. Querétaro, Lote2-B
76220
Santa Rosa Jáuregui, Qro., Mexico

Sturtevant, Wisconsin, U.S.A.
10101 Science Drive
Sturtevant, Wisconsin
53177
U.S.A.

オセアニア

6 Lord Street
Lakes Business Park
Botany, NSW 2019
Australia

3B Echelon Place, East Tamaki,
Auckland 2013,
New Zealand

南米

Rua James Clerck Maxwell, 230
TechnoPark Campinas SP 13069-380 Brazil

住所と所有者の変更

お客様が住所を変更された場合またはボートの新しい所有者になった場合は、以下のいずれかの方法でBRPに通知してください。

- Sea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。
- **北米のみ：**1 888 272-9222に電話する。
- このガイドの*お客様窓口*のセクションに記載されているBRPの住所のいずれかに、以降のページにある住所変更カードを郵送してください。

所有権の変更の場合は、以前の所有者が譲渡に合意している証明書を添付してください。

例えば、安全上のリコールを開始した場合など、BRPが必要に応じてボートの所有者に連絡できるように、限定保証の期間が終了した後でも、BRPに通知することが重要です。BRPに通知するのは、所有者の責任です。

盗難に遭った場合： あなたのスポーツボートが盗まれた場合は、お住まいの地域を管轄するディストリビューターの保証部門までご連絡ください。お客様のお名前、ご住所、電話番号、ハル識別番号、そして盗難の日付をお知らせください。

このページは
意図的に空白になっています

住所の変更 ❑　　所有権の変更 ❑

車両識別番号

モデル番号　　ウォータークラフト識別番号（V.I.N.）

以前の住所または以前のオーナー：

氏名

No.　町村　アパート

市/郡　州　郵便番号

国　電話番号

新しい住所または以前のオーナー：

氏名

No.　町村　アパート

市/郡　州　郵便番号

国　電話番号

Eメールアドレス

V00A2F

住所の変更 ❑　　所有権の変更 ❑

車両識別番号

モデル番号　　ウォータークラフト識別番号（V.I.N.）

以前の住所または以前のオーナー：

氏名

No.　町村　アパート

市/郡　州　郵便番号

国　電話番号

新しい住所または以前のオーナー：

氏名

No.　町村　アパート

市/郡　州　郵便番号

国　電話番号

Eメールアドレス

V00A2F

このページは
意図的に空白になっています

住所の変更 ❑　　所有権の変更 ❑

車両識別番号

モデル番号　　ウォータークラフト識別番号（V.I.N.）

以前の住所または以前のオーナー：

氏名

No.　町村　アパート

市/郡　州　郵便番号

国　電話番号

新しい住所または以前のオーナー：

氏名

No.　町村　アパート

市/郡　州　郵便番号

国　電話番号

Eメールアドレス

V00A2F

住所の変更 ❑　　所有権の変更 ❑

車両識別番号

モデル番号　　ウォータークラフト識別番号（V.I.N.）

以前の住所または以前のオーナー：

氏名

No.　町村　アパート

市/郡　州　郵便番号

国　電話番号

新しい住所または以前のオーナー：

氏名

No.　町村　アパート

市/郡　州　郵便番号

国　電話番号

Eメールアドレス

V00A2F

このページは
意図的に空白になっています

ウォータークラフト モデル番号 _____

船体識別番号(H.I.N.) _____

エンジン識別番号(E.I.N.) _____

オーナー: _____
氏名

_____
番地　街路アドレス　アパート番号

_____
都市　州/行政区　ZIP番号/郵便番号

購入日 _____ | _____ | _____ | _____
年　月　日

保証有効期限 _____ | _____ | _____ | _____
年　月　日

売却時に認定Sea-Dooディーラーによって記入されます。

ディーラー押印箇所

⚠ 警告

本車両を運転する前に、このオペレーターズガイドおよび本車両のすべての警告ラベルを読み、安全講習ビデオをご覧ください。

ski-doo LYNX SEA-DOO EVINRUDE ROTAX can-am

®™ およびBRPロゴはボンバルディ エレクリエーショナルプロダクツまたはその関連会社の商標です。
©2019 BOMBARDIER RECREATIONAL PRODUCTS INC. 無断複写・転載を禁じます。

219 002 053_JA
オペレーターズガイド、FISH PROシリーズ / 日本語

U/M:P.C.